母と子の笑顔広げる
「釜石ママハウス」
「ベビーホーム・虹」・「虹の家」

成果報告書　第４号

2015.4.1-2016.3.31

「虹の家」：何作ってるのかな？

「釜石ママハウス」：読み聞かせ

「ベビーホーム・虹」：消防車も来たよ！

「釜石ママハウス」：保育者養成講座

2016 年 3 月

特定非営利活動法人　母と子の虹の架け橋

目次

第１部　釜石ママハウス 02
１．多様な人々の主体的な参加を生み出す「ママハウス」 02
１－１　ママハウス・パートナーシップ事業 02
①ファミリーフェスタ 02
②命のお話フェスタ 05
④ていねいな暮らし～火のある暮らし・繕う暮らし～ 06
１－２　NPO 等との協働事業 07
①平田放課後子供教室 MOSICA 07
②読み聞かせグループ「虹の会」 08
③黒工ボランティア隊 08
④平田公園仮設団地まちづくり協議会 08
⑤釜石地域まちづくり連絡会議（@ リアス主催） 08
２．担い手養成講座 08
２－１　起業家支援塾 09
２－２　保育者養成講座 11
①　基礎研修（5/7 ～ 28 全 10 回） 11
②　認定研修 15
２－３　女性相談員養成講座 20
①　パープルリボンサポーター養成講座 20
②　女性相談員養成講座 20
３．スキルアップ講座 23
３－１　手帳 cafe 23
３－２　英会話 24
３－３　ＰＣ講座 24
３－４　会計・経理講座 28
４．子育て支援活動 28
４－１　読み聞かせ＋ α の会 28
４－２　食育セミナー 31
４－３　親子パン教室 32
４－４　ミシンレッスン 34
４－５　クッキングサロン 34
５．心身ケア・リラクゼーション活動 38
５－１　フットケア・デコルテケア 38
５－２　ママハグ親子ヨガ 42
５－３　ママのためのヨガ 42
５－４　アロマハンドトリートメント 43

５－５　ベビーダンス……44
５－６　キッズダンス……46
６．女性相談（ピアカウンセリング・グループカウンセリング）……46

第２部　「虹の家」「ベビーホーム・虹」……47
１．「虹の家」事業……47
１－１「虹の家」の移転・小規模保育事業Ｃ型へ……47
１－２　スタッフ体制……48
１－３　基本的な生活のスケジュール……49
１－４　年齢ごとの保育者の援助と子どもの姿……49
１－５　保護者支援……50
１－６　今年度の主な行事・活動……51
１－７　給食……52
１－８　保健……53
１－９　ボランティア……54
１－10　危険な場所、交通ルールに気を付けて！……54
２．「ベビーホーム・虹」事業……55
２－１　コンセプト……55
２－２　活動実績……55
２－３　スタッフ体制……58
２－４　アドバイザー……58
２－５　地域・保護者との連携……59

第３部　SROI 事業評価……66
１．評価の背景と目的……66
２．本評価において用いる手法とその特徴……66
３．本評価の対象の概要と評価の範囲……66
４．総合評価……69

日誌……71

資料編……74
・お便り……75
・新聞記事……111

巻頭の言葉

特定非営利活動法人　母と子の虹の架け橋
理事長　若菜　多摩英

2015 年度は、ママハウス来訪者は 1,396 人であった。特徴的な事業展開では、保育者養成講座であり、基礎研修と認定研修で計 64 時間の講座と 8 日間の実習が行われ延 137 人の受講者であった。その結果、家庭的保育補助者及び家庭的保育者が誕生し、「ベビーホーム・虹」と「虹の家」の C 型保育が展開できている。

また人材育成の講座としては、パープルリボンサポーター養成講座（受講者 22 名）がある。この講座はカリタス釜石と市の男女共同参画課、ママハウスの三者の共催事業として開催した。女性相談員養成講座はカリタス釜石と市は後援で延べ 3 日間開催し、受講者は延べ 52 人であった。反省点としては、受講者が相談活動に係わる展開に至らなかった点である。

新たな試みとしての事業では、【ママハウスパートナーシップ事業】であった。ママハウスで助成金要綱を策定し、ママグループや女性団体の自主活動を支援するというものであり、一団体上限10万円・4団体とした。応募要綱を広報した結果、３団体が公募に応じられて、キラリンママ・天使たちのお茶会・かまめっちょにより、①ファミリーフェスタが12月26日に、②「ずっと、いっしょ」上映会が3月5日、③かまめっちょの会が、ていねいな暮らし～火のある暮らし・繕う暮らし～を３月２０日・２１日に開催できた。ファミリーフェスタでは、いわて遊び隊の参加協力も有った。

SROI の事業評価

ママハウスの保育者養成講座の実施は、C 型保育所 2 か所の開設に繋がった。「ベビーホーム・虹」・「虹の家」は、3 歳未満児の保育を保育士 4 名、家庭的保育者・同補助者 12 名・看護師 3 名で保育を日々実施している。保育の実践記録は、是非、本編をご覧いただければ幸いです。「母と子の虹の架け橋」が運営する 2 か所の保育施設は、その利用者の雇用を直接的に実現しており、同時に女性たちの就労支援と社会的な自立も実現していると評価いただいた。

就労によるインパクトは、受益者本人とその家庭に対する経済的なインパクトをもたらすだけではない。保育施設の設置・運営は外部の資金や受益者の保育料によって、長期的な財政の健全化に貢献しているとも言え、SROI 評価分析でママハウスへの助成金の資金拠出を上回る社会的インパクトをもたらしていると評価された。ママたちのニーズに応える事業が、結果として評価戴けたことは、関係者のご努力とご支援の賜物と感謝申し上げたい。NPO 法人として、丸 4 年を迎える 2016 年度、関係者各位のご支援・ご指導を重ねてお願い申し上げます。有難うございました。

第1部　釜石ママハウス

1.　多様な人々の主体的参加を生み出す「ママハウス」

2015年度のママハウスの講座受講者・イベント参加者・来訪者数は、右の表のとおりである。昨年度は、合計1811人であり前年比較すると、ほぼ同数である。なお、震災発生後、４年目にあたり、転出者が増えてきていることと、乳幼児を抱えるママたちの就労者も増加傾向の中にあっても、昨年度並みの利用実績である。

ママハウス来訪者+講座・イベント参加者

月	ママ	子ども	パパ・祖父母	視察	合計
4月	68	86	2	13	169
5月	188	61	0	4	253
6月	57	68	0	3	128
7月	70	65	1	1	137
8月	70	48	0	6	124
9月	100	26	0	2	128
10月	80	52	1	5	138
11月	83	64	0	2	149
12月	128	62	1	0	191
1月	52	42	0	4	98
2月	53	46	0	9	108
3月	56	52	0	0	108
合計	1005	672	5	49	1731

また、ママハウスは、平田にある第５仮設団地内に設けられているが、同団地内の子育て世代はほとんど市街地のほうに転出している状況もあり、居場所の空間としていつでも立ち寄れる場であるが、市街地からは遠く離れているところから、訪れるのもままならない環境にある。

１－１　ママハウス・パートナーシップ事業（母と子の笑顔拡げる助成金公募要項）

ママハウス・パートナーシップ事業の目的は、女性たちの活動女性グループ・団体のアイデア及び多様な人材の協力によって、より効果的・創造的活動を支援すること、および、女性グループ・団体とママハウスとのパートナーシップの強化を図り、多様なニーズに迅速かつ的確に対応するママハウスを目指した。

「ママハウス・パートナーシップ事業」で、ママ同士がつながる活動助成を行っている。地域の女性たちの目線を活かした街づくりや子育て環境などの女性グループ・団体の創造的活動を支援している。女性グループ・団体の自主活動の発展に寄与したいと言う趣旨で、1団体10万円・4団体までに助成した。

①　ファミリーフェスタ

団体：きらりんママ(一般ママ17名)

日時：12月26日（土）

会場：イオンタウン釜石

来場者：約200名

“ファミフェス”と名を冠したイベントがイオンで開催。イオンの2階のエレベーター近くで、目の付きやすい場が会場に選ばれていた。入り口や室内は、カラフルなバルーンで飾られ、ワクワク感が弾んでいた。店内はたくさんのママと子、時にパパの姿も見られ大変込み合った。各出店は目を奪われる多彩な商品が並んでいた。手づくりのローソクが花籠の中に入っていて、インテリアとして飾って可愛いものだった。

☆バザー＆ハンドメイド雑貨販売

我が子のお気に入りだったブランドの服やズボンがきれいにパッケージされていて、商品が段差をつけて手に取りやすいよう工夫。店自体を可愛く演出して販売した。お客様も世代関係なく立ち寄っていただき、たくさん交流できた。ママ達の趣味・特技を活かしたハンドメイド雑貨も販売された。

☆プラ版工作

キーホルダー、指輪など、見本を参考に工作する。子供から大人まで幅広く参加して頂き、イベント終了まで満席だった。

☆キッズスペース

スタッフや来場者のお子様が対象。絵本の読み聞かせやお絵かきなどを一緒に行った。

☆耳つぼジュエリー

宝石のような小粒の石のイヤリングを付けるコーナー。両耳マッサージ後、カウンセリングにて耳つぼにシールを貼る。

☆アロマハンドトリートメント

両腕をアロマオイルでマッサージするコーナー。施術後、ハーブティーを飲んで頂いた。

☆ロディヨガ

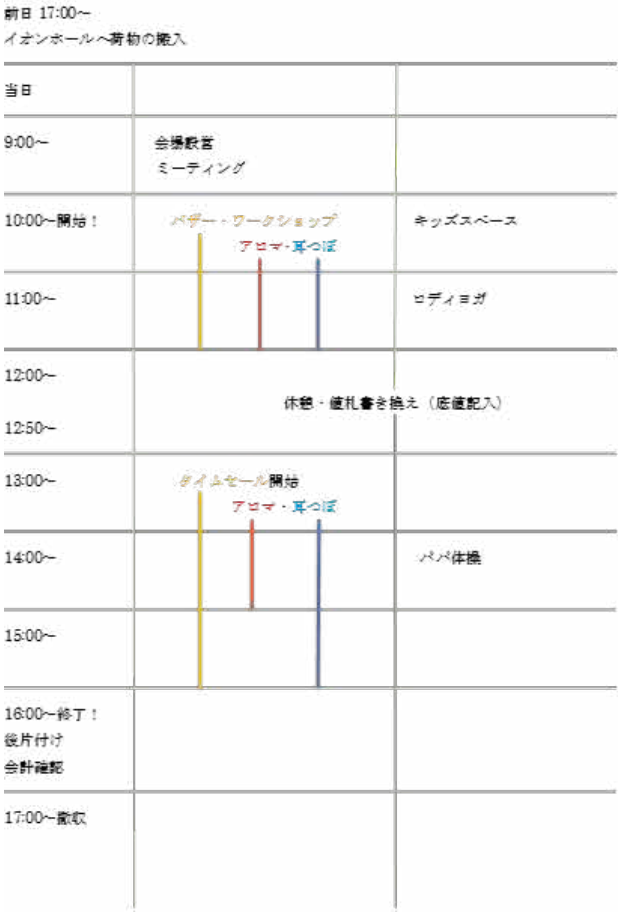
2歳以上のお子様を対象に行った。

☆健康体操

親子対象に一緒に体操をした。

☆いわてあそび隊による工作コーナー

参加協力団体：「いわてあそび隊」



《成果》

来ていただいたお客様とイベントを仕掛けたママ達からは、「内容も盛りだくさんで良かったです。やりきることができてよかった。色々勉強にもなったし、お客さまとのやりとりも楽しませて頂けた。」との声が上がった。ママ達がそれぞれの趣味、特技をいかして、色んな分野の人たちが一緒に協力できた最高のイベント！会場に来たママ・パパ・子ども達みんな笑顔に溢れた。収益金は、子育てしやすい環境づくりに役立てて頂くため、釜石市の福祉基金へと寄付された。

活動すれば時間もなくなるし疲れる。でも活動したことで疲労感は心地よい満足感で輝いていた女性群でした！

《感想》

・ママさんのパワーを感じた。また一緒に活動したい。
・活動は人との出会い・交歓で自己充実感が受け取れた。
・内容も盛りだくさんで良かったです。やりきることができてよかった。
・参加させてもらえて良かったです。色々勉強にもなったし、お客さんとのやりとりも楽しませていただきました。またあるのであれば参加させていただきたいです。
・ママ達がそれぞれの趣味、特技をいかして、いろんな分野の人たちが一緒に協力できて楽しかったです。
・あっという間の時間でした。楽しくできて良かったです。
・スタッフの皆さんの準備がすばらしく、会場に来たママ、パパ、子ども達みんな笑顔でした。また一緒に活動したいです。（いわてあそび隊）
・声をかけていただきありがとうございました。ママさんのパワーを感じました。また何かありましたらよろしくお願いします。（いわてあそび隊）
・あまりミーティングには参加できなかったのですが、色々とサポート、協力してもらいながら楽しく終われました。
・準備は大変でしたが楽しかった。色々な方との出会い、相談があり、嬉しかった。
・想像以上の人でびっくりでした。アロマブースでしか関われませんでしたが、とても充実した時間を過ごせました。ありがとうございました。
・もっと広い場所で、フリマみたいに一般の企業さんも入れてやりたいと思いました。
・準備などは何もお手伝いできませんでしたが、楽しくできました。
・成功して良かったです。
・予想より親の参加者が少なく、考えてきたものと違うことを行うことになった。また、子どもの飽きが早かったため、考えてきたことだけでは足りなかったのが反省です。。。（体操講師）
・下の息子が調子が悪かったので、皆さんにご迷惑をおかけしましたが、楽しく参加でき

ました。ありがとうございました。
・たくさんの時間を費やし、みんなで考えたものが形になり、当日まで不安と期待でいっぱいでしたが、たくさんの来場者の方が来てくれて感動しました。また次に繋げたり、人を喜ばせるようなイベントを増やしたいです。

② 命のお話フェスタ

日時：11月15日（日）
会場：こすもす創作農家レストラン
参加者：大人18人、子ども10人

【AM】母と娘のカラダスマイル保健室
小３～中１程度のこれから思春期を迎える娘さんと一緒に、女性のカラダの素晴らしさを改めて見つめ直す機会にしてもらう。

【PM】「うまれる」上映会＆誕生学トーク
赤ちゃん連れでも周りに気兼ねせず楽しんでもらえる「日本一ママに優しい上映会」を目指し赤ちゃんも入場可能。

『母と娘の月経教室』
講師：大柏曜子さん
『女の子のためのアロマクリーム作り』
講師；野田綾さん
『布ナプキンはじめておしゃべり』
講師：岩崎知子さん
『誕生学　いのちのお話』
講師：大柏曜子さん
『うまれる』鑑賞会（上映時間１時間44分）
～シェアタイム～

《感想》
・生まれる喜び、悲しみ、苦しみ、葛藤…色々考えさせられました。産む喜び、産んでもらった喜びを感じました。
・そのまま、何の加工もせず、ありのままを伝えてくれたところが良かった。
・ずっと見てみたかった作品だったので、最初からずっと泣きっぱなしだった。出産は当たり前ではないこと、命のうまれる喜びを改めて感じることができた。
・何回でも見てみたいと思える素敵な作品でした。

③ 映画「ずっと、いっしょ。」上映会

団体：天使たちのお茶会

日時：３月５日（土）　10:00～12:00

会場：チームスマイル 釜石ＰＩＴ

50万人が涙した感動作、ドキュメンタリー映画「うまれる」のシリーズ第２作。「家族のつながり」をテーマにした新たな“いのちの物語”の上映会。

子供が泣いても大丈夫なように“子供同伴OK”な会場づくりをした。多少のさわぎでも内容が分かるように、バリアフリー版で上映した。キッズスペースにパネルマットを設置し、自由なスタイルで観覧OKとした。

《成果》

「子供と一緒に映画が観られて嬉しい、子供が障害を持っているが自分が死ぬまで見守っていきたいと思った、これから出産を迎える身としてすごく考えさせられる内容だった」といった感想が上がり、障害を持つ子供のママも、一般の方と一緒に映画を観ることができる良い機会となった。

④ ていねいな暮らし

～火のある暮らし・繕う暮らし～

団体：かまめっちょの会

日時：３月20日（日）、21日（月）

会場：三陸駒舎

【１部】火のある暮らし

～スローベーカーで楽しく調理！シンプルで美味しいランチを作ろう～

長野県で古民家カフェを営むすみす陽子さんと一緒にスローベーカーで料理を作って食事をしながら、身近に火のある暮らしについてお話を聞く。

【２部】繕う暮らし

～南部菱刺しワークショップ～

青森県南部地方に伝わる南部菱刺しの技術を学ぶ。南部菱刺しは、模様の美しさだけでなく、布を丈夫にして保温性を高める役割も持つ。

《成果》

【１部】参加者のほとんどが普段火のある暮らしと縁のない暮らしをしているが、講師のすみす陽子さんの暮らしの話に聞き入っている様子だった。疲れたら休む、子どもと遊びたかったらそれでも良いというスタンスだったので、子連れの参加者もゆったりした気分で参加できた。料理は、本当にシンプルで手の込んだものはなく、味付けも最低限なため、

素材の味が生かされたものだった。子ども達の声が響く中、お母さん達もゆっくりと参加できた様子。子ども同士で教えあう姿があったり、地元のお母さんと参加者の人との関わりあいなどもあり、見ていて微笑ましかった。
【２部】参加者の数は少なかったが、その分ゆっくりとじっくりと体験する事ができた。講師の話に聞き入り、没頭して刺し子を楽しんでいた。募集は大人向けだったが、地元の子ども達が参加してくれたのが良かった。どんなに間違っても諦めず、最後まで作品を完成させ、満足した様子。子ども達もある程度の年齢の子であれば、面白いのかもしれない。家族で参加、親子で参加、兄弟で参加など、参加の形態も変わっていて、面白かった。
【１部】【２部】を通して、地元の人達の参加があったのがとても嬉しかった。地域との関係も薄れている中、どうやって地域とつなげて今後の課題。地域全体で子育てしていけることが本当の子育て支援に繋がっていけるのだと思っているので、今回その点だけでも一歩進んだと感じている。

ママハウス・パートナーシップ事業提案制度（母と子の笑顔拡げる助成金公募要項）

１－２　NPO等との協働事業

①　平田放課後子供教室 MOSICA

参加人員：延 290 人

H27 年 10 月より、県営平田災害公営住宅集会所にて始めた MOSICA。釜石教育員会主働で、釜援隊、いっぽいっぽ岩手、ママハウスの３団体で協力し、小学生の放課後の居場所作りとして毎週水曜日、１５時から１７時の時間で始めた。

当初は、どのくらいの子供達が来てくれるのか、もしかしたら１人も来ないかもしれない。そんな不安と期待を抱きながら待っていたが、初日から 10 名を超える子供達がやってきて、それぞれ色々な遊びを楽しんだ。毎週 MOSICA を楽しみに走ってやってくる子供達もいて、公営住宅に住む子供のみならず、友達から友達へと繋がり、毎週沢山の子供達で溢れている。

ボランティアの方々も沢山来て頂き、外で鬼ごっこや縄跳び、室内では、オセロ、卓球、お絵描き、ぬり絵など、大人達も我忘れ、子供に返り全力で子供達と楽しんでいる。
季節のイベント行事も考えながら、公営住宅に住むお年寄りの方々の協力も頂き、ハロウィンパーティーや、クリスマスパーティーなども企画し、世代を超えた繋がりが出来た。

震災後、より子供達の居場所がなくなり、困っていたのでこういった活動があるのは嬉しいという保護者の方々の声をもらい、子供教室の存続が次年度も期待されている。放課後教室の活動がどんどん各地域で増えていくことで、釜石に住む皆さんの子供らの笑顔が広がることを実感。

② 読み聞かせグループ「虹の会」

埼玉から遠路はるばる自家用車の乗り合いでメンバーの皆さんが来てくださった。大迫力のフルートの音色と透き通るような歌声、猫の二重奏などウィットに富んだ選曲、誰もが知っている山羊とトロールのお話の迫真の演技、どれも素晴らしくとても感動し、子どもに戻った気持ちで真剣に聞き入った。

狭い仮設住宅の一室が本物の音楽にあふれ、我が子にも聞かせてあげたいと思った。

③ 黒工ボランティア隊

10月24日(土)黒沢尻工業高校のボランティア隊が来訪された。男子11名、女子１名の計12名と引率の先生方２名。工業高校ということもあり、手作りのバーベキューコンロ、セラミック製ぐい飲みを寄贈、平田第６仮設団地内の草刈り、談話室の窓ふきをしていただいた。

寄贈していただいたバーベキューコンロは希望者には無料貸し出しをした。

④ 平田公園仮設団地まちづくり協議会

第６仮設自治会、第５仮設自治会、平田サポートセンター、平田地区生活支援センター、釜石警察署、仮設連絡員、地域づくり推進課などが参加し、地域の情報交換が行われている。釜石ママハウスは監事団体として関わり、毎月１回開催されている。

⑤ 釜石地域まちづくり連絡会議（@リアス主催）

毎月２回、釜石で活動するNPO団体や行政などが参加し、活動状況やイベントなどの報告、情報共有を行った。NPO勉強会として、NPOについての基礎知識、マイナンバーについて、申請書の書き方などの講座も開かれた。

２、担い手養成講座

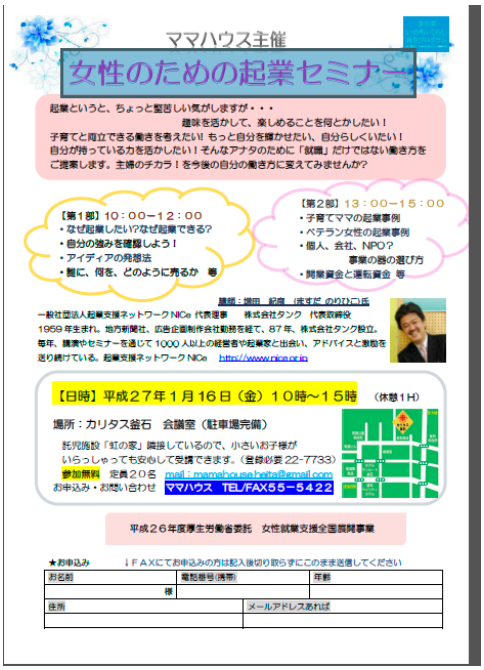
27年度参加者は延べ延335人であった。保育者養成講座が延13回あり、待機児を抱える釜石にとって、働きたいママの支援に繋がる講座に集中した。

講座参加者数

回数	保育者養成講	保育者認定研修	パープルリボン	女性相談員	起業セミナー	パソコン講座	会計・経理講	計
1回	17	16	22	23	7	6	4	
2回	17	16		13	7	5		
3回	17	16		16		5		
4回	16	17				6		
5回	16	17				5		
6回	16	17				2		
7回	16							
計	115	99	22	52	14	29	4	335

２－１　起業家支援塾

小さな子を持つママにとって、子どもの病気や園・学校行事などでやむを得ず仕事を休まなければいけない局面が必ず存在する。そんな時、周りの理解が非常に大切になってくるが、ここ釜石でも待機児の問題や病児保育サービスの欠如によって、働きたくても思うように働けないママが多いのが現状である。そこで今年度も企画。


ママハウス主催

女性のための起業セミナー

起業というと、ちょっと堅苦しい気がしますが・・・
趣味を活かして、楽しめることを何とかしたい！
子育てと両立できる働きを考えたい！ もっと自分を輝かせたい、自分らしくいたい！
自分が持っている力を活かしたい！そんなアナタのために「就職」だけではない働き方をご提案します。主婦のチカラ！を今後の自分の働き方に変えてみませんか？

【第１部】10：00−12：00
・なぜ起業したい?なぜ起業できる?
・自分の強みを確認しよう！
・アイディアの発想法
・誰に、何を、どのように売るか　等

【第２部】13：00−15：00
・子育てママの起業事例
・ベテラン女性の起業事例
・個人、会社、NPO？
事業の器の選び方
・開業資金と運転資金　等

講師：増田　紀彦（ますだ　のりひこ）氏
一般社団法人起業支援ネットワークNICe 代表理事　株式会社タンク　代表取締役
1959年生まれ。地方新聞社、広告企画制作会社勤務を経て、87年、株式会社タンク設立。毎年、講演やセミナーを通じて1000人以上の経営者や起業家と出会い、アドバイスと激励を送り続けている。起業支援ネットワークNICe　http://www.nice.or.jp

【日時】平成２７年１月１６日（金）１０時〜１５時　（休憩１H）

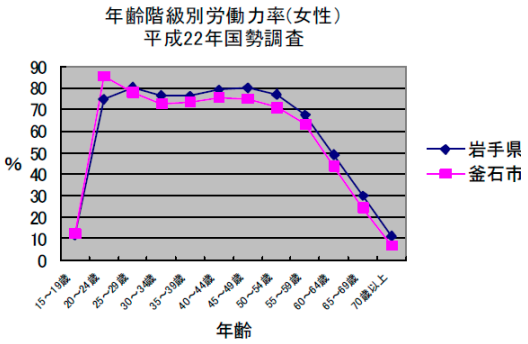
場所：カリタス釜石　会議室（駐車場完備）
託児施設「虹の家」隣接しているので、小さいお子様がいらっしゃっても安心して受講できます。（登録必要 22-7733）
参加無料　定員２０名　mail：mamahouse.kaita@gmail.com
お申込み・お問い合わせ　ママハウス　TEL/FAX55−5422

平成２６年度厚生労働省委託　女性就業支援全国展開事業

★お申込み　ＦＡＸにてお申込みの方は記入後切り取らずにこのまま送信してください

お名前	電話番号(携帯)	年齢
様		
住所	メールアドレスあれば	

「起業」というと、中々決断が行かなくて色々と考えている参加者の多い中、運転資金や起業実例など聞くことができ、これからの生活、仕事に生かして頑張って行きたい。という参加者からの声を聴く。全国を歩かれた、増田先生の起業家情報は、釜石での日常生活からは想像も付かない貴重且つ有意義なお話しを聞ける機会でした。本来なら、遠方へ足を運んだり、セミナーの参加に掛かる料金が発生するところ、無料で参加できたことで、参加に迷っていた方も、進んで前に出るきっかけになったようすが見て取れた。



入門編　４名

起業・独立には「これから」と「これまで」が大事だという事がわかり、自身の「これまで」と「これから」を洗い出すことで“思っているだけ”が“計画”に変わって行きそうな感じがする。

自分の強みを確認したり、誰に何を売るか考える時間は、復興への一歩を踏み出す前進に繋がったようです。

●このセミナーに参加した動機

・起業のきっかけ、実務を知りたかったから

・将来の自分の選択肢を増やすため

・起業、独立に興味があり、継続していける仕事を探したい（＝起業？）

・ママハウススタッフに声を掛けていただいて、興味があったから

・もともと興味があったが行動できていなかったので、スタッフからお話を頂き参加できてよかったです。

・今まで培った経験や能力を活かし、子育てしながら無理なく出来る働き方を模索していたため。

・託児も設けられておりママに優しい講座だと感じました。

基礎編　参加者 12 名の受講者の声

●セミナーについてのご感想・ご意見

- とても楽しく学ぶことが出来ました。また機会があったら参加したいです。
- もっと時間を取って聞きたいと思いました。続きが聞きたいです
- 楽しかったので是非自身でやってみようと思います
- とても楽しく分かりやすく、深い納得感をもって学ぶことができました。自身の資源を組み合わせることで思いも寄らない壮大なプランができることなど目からウロコでした。様々な可能性を感じることができました。
- 先生のお話の中で「自身の資源を過小評価しない」という言葉に励まされましたが、その後スタッフの方とお話する機会に、スキルを活かしたアイデアを話したところ「そんなの誰でもできる」と否定のトーンで言われたことは少し残念に思いました。それを稼げるものにするヒントを得るために参加しているのでナンセンスなコメントというか・・・
- まだ起業以外にも優先してやりたいことがあるので「今すぐ起業！」というわけには行きませんが、今後のために大いに参考になる内容でした。ありがとうございました
- 私自身にとっては丁度いい内容でした。内容を変えていただいた所もありがたかったです。また本当に起業する際はお話を聞きたいです
- 楽しいセミナーをありがとうございました！

● 沢山したいことが有り過ぎて何をすればよいか分からなくなっていましたが、幅を狭く考えてしっかり取り組んでいくことの大切さも知りました。

● 今までとは全く違う考え方に沢山ふれることができ、感謝です。

- セミナーの参加に際し「もし起業するなら…」とあらかじめ構想を練ってから挑みましたが、「自分の得意なこと」「幼少期に夢中になったこと」「自分が持っている人脈」…』など様々な切り口から照らし合わせてみた時、増田先生のおっしゃった『相手を知り自分を知る』ということがもっともっと必要だなあと感じました。そして、アイディアや棚卸し次第で可能性がグッと広がり、自分にしか出来ないオンリーワンの起業が出来るんだという希望も頂いた気がします。始終笑いっぱなしの楽しい講座でしたし、笑顔と元気と前向きな気持ちをいただきました
- もう少し踏み込んで、具体的な経営や運営、登記に関することも知りたかったです。

● 学びたいテーマは何ですか？

- パソコン
- 外国語
- 起業に関する実務
- 子育てについて
- ＣＡＰ（子どもを犯罪からまもるための講座）
- ファシリテーター・コーチング養成講座
- 食育講座

・　ワークライフバランス

２－２　保育者養成講座

27年度参加者は延335人であった。保育者養成講座が延1回あり、待機児を抱える釜石にとって、働きたいママの支援につながる講座に集中した。人材育成にポイントをおいて開講した講座であるが、就労につくママが多くなり、平日の講座の開講には人が集まりにくくなっている。右の表のように、24歳をピークに働く女性はいったん下がるもののかつてのようにM字型ではなく、ほぼ、ずっと横ばいでの就労である。

保育者養成講座

子どもが大好き！釜石で子育て支援にたずさわりたい人、大歓迎！
ＮＰＯ法人 母と子の虹の架け橋では、新たに始める小規模保育事業Ｃ型のスタッフを育成する『保育者養成講座』を開催します。子どもたちとふれあう小規模保育事業所で保育のお仕事をしませんか？※小規模保育Ｃ型は 0 歳から 2 歳のお子さんを、定員 10 人まで保育するサービスです。

- 開　催　日　平成 27 年 5 月 7、13、14、15、20、21、27、28 日他実習 2 日間（全 10 回）
- 時　　間　10:00～16:30（昼休憩 1 時間）　※講座によって時間変動あり
- 場　　所　カリタス釜石・市内保育園（実習）
- 受講対象者　・講座終了後、小規模保育事業C型でお仕事が出来る方　・すべての日程を受講可能な方
- 特　　典　・全課程を修了された方は、釜石市が地域型保育事業等に従事できる「保育者」として認定します。又、ベビーシッターの受験資格が得られ、試験合格者はベビーシッターの資格が付与されます。
- 自 己 負 担　テキスト代 5,122 円（ニチイ学館に支払）
- お問い合わせ　ママハウス TEL･FAX 0193-55-5422
- 申込み締切　平成 27 年 4 月 23 日（木）

★お申込み　↓ＦＡＸにてお申込みの方は記入後切り取らずにこのまま送信してください

お名前	電話番号（携帯）	年齢
様		
住所	メールアドレスあれば	

①　基礎研修　（5/7～28 全１０回）

実習報告

釜石こども園・「ベビーホーム・虹」・鵜住居保育園・小佐野保育園・中妻どもの家保育園・虹の家で以下行った。

釜石こども園　平成 27 年 5 月 18 日、26 日　　9：00～15：00　5 人

0－1 歳クラス　〈感想〉

衛生面に気遣っていることがわかった。先生方は、分刻みで動いていて大変なお仕事だということがわかった。子供たちは可愛くて、大変ながらもやりがいのあるお仕事だと思った。初めて実習させていただいたところでしたが、それぞれ園のカラーがあり、とても勉強になりました。

0 歳児も一緒なので、午前中もベビーチェアで眠っている子もあり、ある程度の時間になると自然に起こし、バランスをとっていた。
新しい施設で天井も高く、まわりも窓も多く、明るい良い環境だった。
給食もあり、とても参考になった。（離乳食）
やはり、他の施設を見る、実践をしてみるというのは、視野が広がりとてもためになった。
小さな子供と触れ合う事が 10 年ぶりでした。初めて会う私に向けてくれる笑顔に助けられました。

2歳児クラス
〈感想〉

初めての2歳児さんでしたが、子供たちが笑顔で迎え入れてくれました。2歳児さんともなると、わいわい走り回るかと思っていたら、しっかりイスにみんなで座って絵本の読み聞かせを聞いていてお利口さんでした。お茶やおやつ、出席ノートなど、配るときも呼びかけにしっかり大きな声で反応して「ハイ！」と言ったり、手を挙げたりしてくれて驚きました。外遊びの時など、「何先生？」と子供たちが寄ってきてくれて、三輪車に乗って押したり、滑り台を滑ったり、一緒に遊びながら楽しみました。給食の栄養バランスがよく、子供たちが食べやすい大きさでしっかり考えられているなと思いました。寝かし付けでは、トントンしてあげるとすんなり眠ってくれて、全体的に眠りに入る時間が早いことにビックリしました。自分の子と同じくらいの月齢の子もいて、抱き上げると寝てくれて癒されました。先生方の休む暇もなく働いていることに大変感心し、また、そういう中で実習経験をさせていただき、貴重な体験が出来ました。ありがとうございました。

「ベビーホーム虹」平成27年5月18日、19日、22日、26日　　9：00～15：00　8人

〈感想〉

釜石市内の保育園にも実習に行ったが、本当にアットホームな雰囲気で、先生達の明るく元気な様子と、子供たちののびのびとした様子が伝わってきました。

今日はコンサートだったので、たくさん踊って元気いっぱい動いたためか、コスモスのお弁当ももりもり食べてお昼寝の時間を待たずにスヤスヤ眠ってしまう子が多発。その寝顔にも癒されました。何度かわいいを連発したことか…。壁面装飾（お誕生日）や食事の前に机を消毒したり、オムツを一つ一つビニールに包むなど、勉強になることがたくさんありました。

食事介助の際、徐々にお腹が満たされてくると、じっとしていてはくれず、食べこぼしをさせてしまいました。遊びの時も着替えに時も、お子さんに聞くと教えてくれて、ありがとうねと言うと、「ウンウン」と嬉しい顔を見れて、私も嬉しくなりました。

保育実習が昨日に続き 2 回目だったので、すごく戸惑ってしまいました。でも、子供たちに助けてもらい、楽しく過ごせました。

まだ、自分の周りの子供たちを見守ることしか出来なかったので、もっと子供一人一人を見守るようにならなくてはいけないと思いました。そして、一緒に楽しく過ごすだけではなく、ダメことはダメだよと指導できるようになっていきたいと思いました。今日の経験を生かして、一人一人から笑顔をもらえるようになっていきたいです。

一日の流れの大きいところはいくらか理解できたが、細かいところが把握できなかった。今日は雨ということで外には出れず室内での遊びとなったが、ピアノの曲に合わせてみんなで行進したりと体を動かす遊びもあり、子供たちも楽しそうだった。保育室もきれいに整頓されていて明るい雰囲気で、先生方も細かく指導して下さったので、とても有意義な実習となり勉強になった。

すごくアットホームな雰囲気で、子供たちが伸び伸びと生活できているんだと感じました。育児経験がないので、先生方よりだいぶ時間もかかってしまいました。要領よく、効

率よく進めることが大事なんだと思いました。
お散歩をした際は、大勢の子供たちがいる中で多くの子供たちに目を配り、危険のない様遊ばせることは本当に大変なことなんだと実感しました。先生方に教えていただきながら色々大切なことを学べたので、生かしていけたらいいと思います。
　C型保育の実習は初めてでしたが、とてもアットホームな雰囲気でスタッフの方々がとても明るく、そのおかげなのか子供たちもとても人懐っこく寄ってきてくれました。実習していることを忘れてしまうほど、子供たちとの時間を楽しませていただきました。
オムツ交換で立位のまま交換することで衛生面に気を使っていたり、自分で出来ることは自分でする、を促していたり、甘えたい子へも愛情を持って接している保育者や保育士の皆さんの姿を見て、とても感激しました。私も皆さんのような保育者（ベビーシッター）を目指します。
　初めて見る顔に慣れない子供たちも数人いたけど、1 時間くらいで慣れて手をつないだり、一緒に遊ぶようになってくれた。食事の介助は、子供たちに好き嫌いがあったりするので、全部食べさせるのは難しかった。
公園へお散歩に行く時もきちんと手をつなぎ、子どもは滑り台や砂で遊んだりとても楽しそうだった。子どもにも個性があるので、それがわかればもう少し接しやすくなるのかなと思った。
　沢山の子ども達（11 人）と朝の挨拶からスタートをして自由遊びが始まりましたが、0～2 歳児の子ども達は、3 歳児の子達と違って、それぞれの遊びをして一人一人自由な行動が多く、のんびりしていて見ていて面白いなと思いました。
立ったままオムツ交換する方法を教えていただき、とっても楽で、ぜひ自宅でも息子達に実践しようと思いました。
　小さいながらに、いただきます、ごちそうさまなどの挨拶をすることもわかっていて、話せなくても手を合わせたり、おじぎをしている姿がすごいなと思いました。食事をしながら居眠りをする子も沢山いましたが、バランスの良い給食をみんな頑張って食べている様子が成長しているのだと感じました。
　お散歩コースも車通りの少ないコースだと感じましたし、公園も木漏れ日の場所で過ごしやすい場所でした。人見知りをしていた子も、一緒に遊ぼうと手をとってくれて、とても可愛かったです。
鵜住居保育所　平成 27 年 5 月 18 日、22 日　　9：00～15：00　3 人
〈感想〉
安全を第一に考えた保育を実践されていて、色々と学ぶことが多い実習でした。特に、衛生面においては、徹底的に清掃することが印象的でした。職場（ママハウス）でも、乳幼児が出入りすることが多いので、おもちゃの消毒など取り入れられることを実践していきたいです。お忙しい中、対応してくださいました実習先の先生方、どうもありがとうございました。

小佐野保育園　平成 27 年 5 月 18 日、19 日　　9：00～15：00　4 人

〈感想〉

・　おやつ時や食事の時、手袋をして介助したり、食事の時はエプロンを変える、食事後は使用したイス、テーブルを消毒し日光に当てる等、衛生面に非常に気をつけていることが分った。先生方の子供に対する声がけが大変明るく愛情あふれるものだった。

・　初めての保育実習だったので、いろいろ戸惑うことばかりでしたが、先生方が優しく教えて下さってとても助かりました。子供達も一緒に遊ぶと笑顔を見せてくれたのですごく嬉しかったです。そして子供のために掃除にも気を使っていることがわかり感動しました。

・　オムツ替えはおしりを下につけないような仕方を教えてもらい勉強になりました。外での遊びは、砂を口にしないように気をつけながら一緒に楽しく遊びました。食事は好き嫌いしないでもりもり食べていてビックリしたのと、アレルギーの子供用に気をつけた食事の仕方に感動しました。お昼寝は子供の寝る場所も一人一人決まっていて、先生が一人一人の性格を知って考えているのだなあと思い、先生はすごいと改めて思いました。

・　初めて実際に現場に入ってみて、細かく消毒をしたり掃除などの衛生面での注意、子供たちが元気に過ごせるような環境作りなど、表には見えない仕事が多く驚きました。テキストでは学んでいても、月齢での差も大きく個人差があるため、マニュアル通りではなく、臨機応変に考えながら要領良く、効率よく対応していくことが大切なんだと感じました。

・　実習の日はちょうど避難訓練だったのですが、職員の先生方の連携のよさと、子どもたちの「いつもとは違う」という雰囲気の中を真剣な表情に感銘を受け、改めて『お子さんの大切な命をお預かりすることの大切さ』を学びました。

・　また、歯ブラシの除菌やこまめな清掃、布団の敷き方一つにしても頭ジラミが流行しないような配慮が素晴らしく、保育のテキストには載っていない学びが沢山ありました。

・　初めての保育実習でしたが、先生方が優しく丁寧にご指導くださりとてもありがたかったです。大変お世話になりました。

中妻子供の家保育園　27 年 5 月 19 日、22 日　　9：00～15：00　3 人

〈感想〉

・　先生方は分刻みでやることが多くあるのだと印象に残りました。

・　室内も明るくきれいで、子供たちも先生方のお話を静かに聞くことができ、感心しました。

・　全部のクラスの先生方に紹介していただいたり、子供たちも小さいながらも先生の話はきちんと聞いているのにはビックリしました。女の子で、急に「ドン」と飛び込んできたりして、自分だけに手をかけてほしい子もいましたが、個人差があり、楽しく

過ごせました。エプロンの交換は衛生的には良いのかもしれませんが、忙しいかなと思いました。

・　実習させていただき、ありがとうございました。

虹の家　平成 27 年 5 月 19 日　　9：00～15：00　3 人

〈感想〉

・　一日の流れの再確認ができた。
・　異年齢児保育の大変さを学びました。
・　家庭保育なので、よその保育園と違い、安心感と笑顔の耐えない一日でした。
・　出席人数はいつもより少なかったが、子供たちのいつもの安心した穏やかな笑顔を見た。
・　トイレトレーニングをする子、脱いだズボンを出来るだけ 1 人で頑張ろうとしている子、1 歳児もおやつ後はだいぶ座っていられるようになってきた。

② 認定研修

アンケート　(8月23日実施)

・　保育の現場で働いていても、改めて考えさせられる事がたくさんありました。今日　学んだ事を明日から現場で活かしたいです。
・　家庭的保育のあり方で「乳児または幼児の健全な育成及び福祉の増進を目的とし、乳幼児の人権に十分配慮するとともに、人格を尊重して保育を行う」ことを理念に学習し仕事をする上で大変勉強になりました。
・　始めにやった無言のゲーム？（誕生日と干支の）が何かで使える！！と思いました。自己紹介ならぬ他己紹介も楽しかった。

認定研修日程案（6日間）

日程	時間	科　目　名	時間数
8/23（日）	9：00～17：00	子ども家庭福祉	4時間
		子どもの心身の発達と保育	3時間
9/5（土）	9：00～18：00	子どもの健康管理	8時間
9/6（日）	11：00～17：00	子どもの心身の発達と保育	5時間
9/27（日）	9：00～16：00	子どもの栄養管理	6時間
10/18（日）	9：00～18：00	子どもの安全と環境	8時間
10/25（日）	9：00～16：00	子どもの保育	6時間

・　講師3名対応　◆

渡部　美佐子（保育士・幼稚園教諭）

飯田　文子（管理栄養士）

目黒　千絵　（保育士）

・　毎日の保育の中で再度振り返って、子供にとってどうなのか考えてみることが多々あった。自分の声掛けが子供に大きく影響することを確認したので、日々どう自分が声掛けをするのか、もっと考えながら行動しようと思った。
・　普段の保育で何気なくしていることが本当に正しいのか、改善していく点はどこか等考えながら行動する必要があると感じました。まだまだ分からない事が多くあるので今後も継続的に学んで行きたいと思います。
・　一年間を通して普通だと思っていたことが実は間違っていたのでは？講義が聞けて納得。良かったと思いました。

- 日々の保育のあり方について考えさせられた。今日の講義を明日からの保育に役立てたい。
- 今日の講習を勉強して改めて子供達への接し方等を気を付けて接して行こうと思いました。
- 分からないことがあってビックリした所もありましたが、楽しく参加できて良かったな～。みんなの前で話すのが苦手なのですが、話す機会を作ってくれたりした所も良かったです。
- 保育者として慣れすぎてはいけないなと思いました。日々、反省を忘れず、初心を忘れず、頑張りたいと思いました。
- 保育従事をしてスタートしている中での今回の研修は、日頃の自分を見つめ直すいい機会にもなり、考えさせられるものもあった。研修内容についても、家庭的保育に求められるものとは…を学習する事が出来て良かった。
- いろいろな事が発見できた気がします。
- シェアリングの機会が多く、とても頭を使って受ける事が出来ました。手遊びがとても楽しかったです。実践できそうなものがたくさんありましたので今後の保育や実習に活かしたいと思います。
- 周りのみんなとコミュニケーションをとりながらの講義はいろいろな意見・考え方を聞けて勉強になることもあり、時間は長かったですが楽しく受けることができました。虐待については考えさせられる事が多く親とのコミュニケーションも大切だと思いました。
- 皆さんとディスカッションしながら意見交換したり、共に考え共有できてすごく参考になりました。普段子供達と接する中であまり考えなかったことについて話あったりして、保育をするにあたりしてはいけないこと、こういった接し方が良いなどのアドバイスを受け、我が子への対応も見直すきっかけになりました。講師の先生が様々な話をして組み込んでくれて、とても聞きやすいし勉強になるお話ばかりでした。来月もまたよろしくお願いします。最後の手遊びの出し合いがとても楽しく盛り上がり、手遊びが増えて嬉しかったです。
- 他園の先生方ともコミュニケーションをとりながら楽しく受講をスタートすることができ良かったと思いました。ただ、講習の日程（曜日）設定が、日曜日が主で個人的に残念でした。
- 小学生とはいえ、まだ一年生と二年生なので一日お留守番をさせることは不安や負担が大きいものです。夫に仕事を調整してもらう事もなかなか難しく困ってしまっています。しかし、今回の講座を受講しなければ現在の仕事を続ける事が出来ないと言うことで、夫婦間・親子間でそれぞれ不安や不満を抱えての受講となってしまい残念です。
- 保育の仕事にやりがいを感じている中、他の家庭の子供のお世話をするための受講に

より、自分の子供達に不安を感じさせてしまうことはどこか本末転倒な気もします。託児をしてくださる先生方にも申し訳なく思います。

- 受講が必要な職員全員が無理なく参加できるような日程調整をしていただければ、仕事・家事・育児ともうまく進行していけるかと思います。研修は今日ばかりではないでしょうから、柔軟に対応して頂ければありがたいです。長々と不満ばかりですみません。講座はとても楽しく参加する事ができました。

アンケート　（9 月 5 日実施）

- 保護者対応の仕方がためになった。事前に伝えることが大切だと学びました。
- 衛生管理などについてあらためて考えさせられました。シミュレーションが大切なのだと思いました。
- 星スキルアップにつながった
- 子育て中なので関連しているので自宅でも実践できることを学べたし、改めて反省点が見つかった。
- 実際の保育の現場での環境などの話を聞いて、改善点、もう少し配慮すべき点など、色々気づく点がありました。学んだことを生かしていけるように心がけていきたいと思います。
- 復習も兼ね、分かっていたつもりの事も改めて学ぶことで自信になります。知っていることが大事と思います。
- 大切な事の再確認ができた。
- 抱えていた問題・不安の解消につながった
- 困っていることで、分かりやすい対応の説明が聞けてよかったです。
- 現時点での保育の確認になった。

●分からなかった点・聞いてみたい点

・反省!反省!です。まだまだ勉強不足です。なので、ありません。

・子どもたちの仲介、先生も言っていましたが、見守ることをどこまでするべきか、私も悩みます。自分の子どもは特に難しいです。感情的に怒ってしまうのですが、仕事で保育に携わる以上、そういうわけにはいかないので、スタッフ同士、悩みを共有したいと思います。

アンケート　（9 月 6 日実施）

・喃語」のところの勉強で、“話す”体験をすることで、子どもの気持ち（伝えたいこと）がわかった。聞いてもらえないつらさ、聞いてもらえる安心感や嬉しさなど。
大人バージョンのロールプレイングがすごく良かった。

- 普段からのコミュニケーション・意思疎通がいかに大事か、相手の気持ちを聞く、伝えるなどで、心のゆとりが持てると思った。子どもにも共通して言えること。聞いてあげてうなずいてあげることが大事！子どももしっかり感情があると改めて知れた。
- 抱えていた問題・不安の解消につながった

・ 受講者同士のコミュニケーションがたくさんとれ、他のひとの考え、思いを知ることができ、自分の向上心アップにもつながった。
・ 先生自身の体験をもとに話して下さる内容がとても心に残りました。明日から保育の現場で実践できそうなこともあったので、座学で終わらせず、取り入れていきたいと思います。
・ コミュニケーションの大切さがわかりました。うなずく、表情、アクションなど。

アンケート　（9 月 27 日実施）

●良かった点

・現在の保育に合った研修内容であった。

・乳幼児（離乳食）の進め方を知れて大変勉強になりました。

・食育基本法の存在を初めて知りました。具体的に私たちの働く場所でどのような食育を実践できるかを考えるワークが楽しかったです。

・分かりやすく聞きやすかったです。

・衛生面について間違った覚え方をしていたので勉強になりました。ノロウイルスについての情報が詳しく知れてよかった。

●良くなかった点

・今日、お子さんの運動会に出られなかった方がいると聞いてとてもショックでした。この講習を受けるために子どもを犠牲にしなければならないのなら、この先のことを色々考えます。

・お子さんの運動会を見られなかった受講生の気持ちを思うと非常に残念です。やはり、研修日程等、次回はよく精査したうえで予定していただきたいと思います。9～10 月は行事が重なることが多いようです。

・日曜日、運動会に行けなかった先生がいたので、そういうことがないようにしてあげられたら良かったのではと思いました。みんなの前で話しをすることが苦手で、それがなければいいかなあと思います。

●分からなかった点・聞いてみたい点

・食育に関する記録（例）の表をもらったのですが、記録したものを見てみたいです。0～2 歳児でもできる食育があるとわかってうれしく思いました。

・ノロウイルスの感染した子との接触したときの対応法とかを聞いてみたいです。

アンケート　（10 月 18 日実施）

●良かった点

・現場としてやらなければいけないことが明確となった。

・保育に慣れすぎてはいけないと思いました。もう一度安全確認しようと思います。

・午後、同じ施設で働く仲間との話し合いを持つことができた。

・子どもの権利条約とよく聞きますが、内容がよくわかからなかった。改めて子どもを保育する、守ることについて考え、責任感が増した。勉強になりました。

・消火訓練の申し込み検討したいと思います。参考になることが多々あります。
・目黒先生の話はとても分かりやすくてよかったです。意欲の湧く講義でした。
●良くなかった点
・時間が長い。
・発表が多いので困る。
・時間が長いので集中力が続かない受講者が多いようです。長すぎるのは設定として良くなかったかと思います。
アンケート　（10 月 25 日実施）
●良かった点
・講師の先生のおかげでとても有意義なひとときでした。ＰＭ、同じ施設の皆で話し合いができたことも良かったです。
・それぞれの施設との情報交換ができ、それぞれの動きが知れて、自分たちの施設でも役立てることが見つけられた。
●感想
・土日が丸一日つぶれてとても大変だった。「働くママのため」に働いていくわけですが、もう少し配慮してほしかった。地域の行事にぶつかったのもよくありません。講座はもう少し時間をかけてじっくりやりたい内容でした。
・長い時間の研修だったが、皆での話し合いの場がもてたり、大変有意義な研修になった。
・保育を実際見ていただき、アドバイスをいただける時間があっても良かったかな･･･と思いました。
・相性の悪い子との付き合い方など知りたかった。
・今回の研修は有意義なものでした。
・保育に関しては、保育士、保育者と協力し合い、家庭と連携を取りながら今まで以上に、今日まで受講してきた事を思い出しながら現場で生かせるようにしたい。
・栄養管理で、味の薄さなど聞いてみたいと思う。魚をどのように与えたらよいか。
・すごく勉強になった。自分たちの保育現場の見直しになってよかった。
・日曜開催の講座で不満な点もあったが、日曜のため、学んだことを生かそう！という意気込みを持ち、月曜から気持ちも新たに保育に臨むことができたように思う。すぐ役立つ情報を得られて良かった。
・長い研修ではありましたが、最後まで参加することができてよかったです。ありがとうございました。実習も頑張ります。
・研修の中で色々と勉強したことを今後保育で生かしていきたいと思いました。
・とても内容の濃いスキルアップに繋がる研修でした。ありがとうございました。
・再確認できた点、新しく知った点がたくさんありました。特に安全と環境についてはすごく勉強になりました。すぐに改善できる部分もたくさんあったので、取り入れていきたいと思います。ただ、家庭を持つ人にとってこの日程は配慮が足りなかったと思います。

・普段、毎日の仕事をする上で、いかに人間関係づくりが大切かを知り、お互いに楽しく積極的な仲間作りをしていきたいです。6 日間ありがとうございました。
・知っていることも知らないことも、同じことでも何度も繰り返し勉強することで、継続的な知識として活用していけるので、日進月歩同じ内容でも研修はどんどん受けたいと思います。
・最後の研修でしたが、長い期間 3 名の講師の先生方も遠くから来ていただき、内容の濃い研修を受けさせていただき本当に感謝しています。楽しい授業であっという間でした。子供や保護者に対する細かい対応が知れて現場ですぐ実践してみようと思いました。とにかく我が子たちが病気もせず無事全部受講できて良かったと思います。楽しい研修をありがとうございました。

２－３　女性相談員養成講座

①パープルリボンサポーター養成講座

開催目的：市民を対象に、女性の生きづらさ、複雑・多様化する暴力（DV・性暴力・虐待）、女性が抱える家庭や職場、身の周りの様々な悩みなどの課題解決を目指して、悩みを抱える方への理解や必要な専門知識などを提供し、相談者が求める相応の社会資源につなぎができる支援者となりうる人材を育成することを目的とする。

日時：11月18日（水）
　　10:00～16:00

場所：釜石市保健福祉センター

内容：
- ●いのちを語る　いのちを伝える
  　～地域の実態から生と性を考える～
- ●暴力（DV）被害者　回復への道のり
  　～シェルターへの日々～
- ●10代、20代の生きづらさ
  　～夜回りの現場から～
- ●意見交換会

パープルリボンサポーター
養成講座【基礎編】

女性の生きづらさ、複雑・多様化する暴力(DV・性暴力・虐待)…女性が抱える家庭や職場、身の回りの様々な悩みなどの課題解決を目指して、一緒に考えてみませんか？部分参加も可能ですので、ぜひご参加ください。

日　時	平成27年11月18日(水)
内　容	詳しい内容は裏面をご覧ください。
会　場	釜石市保健福祉センター
対 象 者	関心のある方どなたでも
参 加 費	無料
定　員	30人程度
申込方法	お電話か FAX にてお申し込みください。 釜石市総合政策課男女共同参画室 TEL 0193-22-2111(内線133) FAX 0193-22-2686
申込期間	平成27年11月1日(日)～11月13日(金)
託　児	あり

部分参加も可能です

※駐車場スペースが限られていますので、なるべく公共交通機関をご利用ください。

女性への暴力の根絶を訴える
パープルリボン
パープルリボンは1994年2月、アメリカ合衆国ニューハンプシャー州のベルリンで、大人のレイプや虐待のサバイバー、医療専門家、セラピスト、法律関係者、関心を持つ市民らによって結成されたインターナショナル・パープルリボン・プロジェクトから始まりました。現在では40か国以上の国際的な草の根運動のネットワークになっています。
(ウィキペディア「PTSD」より抜粋)

【共催】釜石市、NPO 法人カリタス釜石、NPO 法人母と子の虹の架け橋

②女性相談員養成講座　　全５回講座

子どもの事、仕事の事、親族の問題など、幾つかの課題を抱えた女性に対し、指示型の相談対応ではなく、寄り添った丁寧な相談を行えるよう、基本的姿勢やノウハウを含めたカ

リキュラムを組んだ。また、個々の生活課題の今日的な問題状況を理解できるプログラムであり、専門的知識や心構えを学ぶほか、支援活動に際し活用できるよう、ワークショップの参加型を取り入れた学習を行った。

日時：12 月 17 日、18 日、22 日

会場：カリタス釜石
　　青葉ビル
　　釜石市保健福祉センター

内容：

●釜石市社会福祉協議会　大津山愛児氏
・ソーシャルワークの基本
・使える社会資源　他

●NPO 法人くらしのサポーターズ　吉田直美氏
・支援員に求められる基本倫理と基本姿勢
・相談支援の展開
・生活困窮者支援を通じた地域づくり
・就労支援
・事例検討

●NPO 法人インクルいわて　山屋理恵氏
・女性が輝くための解決すべき課題、・シングルマザーへの包括的な支援
・参加者との意見交換　他

●司法書士会副会長　小山田泰彦氏
・住宅ローン問題
・相続、遺言、成年後見について

●釜石ひまわり基金法律事務所　加藤静香氏
・離婚調停、離婚訴訟についての説明
・家族に内緒の借金があるときの債務整理方法
・児童虐待が疑われる家庭が近くにあるときの対応
・家庭問題あるある事例紹介と法的な対応策
・簡単なディスカッションや質疑応答タイム等

「女性相談員養成講座」

子育てしながら、働きながら…、自分の価値観を持って、生きていきたいと思いつつも、これで良いのかと悩んだり、"なりたい自分"を求めて試行錯誤。

そんな時、一緒に考えてくれる人がいると、元気が出ます。

～支え・支えられるコミュニティー目指して～

現在、相談活動をされている方、相談に興心をお持ちの方。

日程	時間・会場	講師	講座等内容
12月17日（木）	10:00～12:00 カリタス釜石	大津山　愛児 釜石市社会福祉協議会	・ソーシャルワークの基本 ・使える地域資源　他
12月17日（木）	13:00～15:00 カリタス釜石	吉田　直美 NPO法人くらしのサポーターズ	・支援員に求められる基本倫理と基本姿勢 ・相談支援の展開 ・生活困窮者支援を通じた地域づくり ・就労支援 ・事例検討
12月18日（金）	13:00～15:00 青葉ビル	山屋　理恵 NPO法人インクルいわて	・女性が輝くための解決すべき課題 ・シングルマザーへの包括的な支援 ・参加者との意見交換　他
12月18日（金）	15:10～16:30 青葉ビル	小山田　泰彦 司法書士会副会長	・住宅ローン問題 ・相続・遺言・成年後見について　他
12月22日（火）	10:00～15:00 釜石市保健福祉センター	加藤　静香 釜石ひまわり基金法律事務所	午前：（相談事例紹介・制度説明） ・離婚調停、離婚訴訟についての説明（慰謝料、財産分与、養育費、年金分割） ・家族に内緒の借金があるときの債務整理方法 ・児童虐待が疑われる家庭が近くにあるときの対応 午後 ・家庭問題あるある事例紹介と、法的な対応策　他 ・簡単なディスカッションや質疑応答タイム

裏面に講師紹介

会場：カリタス釜石　〒026-0022　岩手県釜石市大只越町2-4-4　0193-27-9030
青葉ビル　〒026-0024　岩手県釜石市大町3丁目8-3　0193-22-6002
釜石市保健福祉センター　〒026-0025　岩手県釜石市大渡町3丁目15-26　0193-22-0179

主催：特定非営利活動法人　母と子の虹の架け橋　「ママハウス」

後援：釜石市・カリタス釜石

講師紹介

この度の講師方は、第一線の現場で現在活躍されている方々です。現状に精通され、具体的事例もお持ちの講師陣です。前半は講義型で、後半は共に考えるスタイルでの講座です。

講師　岩手県司法書士会副会長：　小山田　泰彦さん

1996 年 司法書士試験合格。1997 年 土地家屋調査士試験に合格し、1999 年 開業。2009 年 全国青年司法書士協議会会長に就任。2011 年より岩手県司法書士会副会長。

仮設住宅の巡回相談事業を司法書士会として実施し、個人情報の取り扱いに配慮しつつ、巡回から得た情報を生かし、特にひとり暮らしの高齢者などが孤立しないような支援をしたいと模索。

講師　社会福祉法人 釜石市社会福祉協議会　くらし・しごと相談所 主任相談支援員　大津山愛児さん

2015年4月、主任支援員（社会福祉士）として着任。さまざまな理由により生活に困りごとを抱えている市民に寄り添い、経済的・社会的自立へ向けてきめ細かに支援を行っている。自立した生活が送れるよう、一人ひとりの状況に応じた支援で、お困りの事の解決へ向けてサポートしている。

＊「くらし・仕事相談所」の受付時間は８時30分～17時15分・望み病院の2階の子ども課の前。

講師　NPO法人くらしのサポーターズ　副理事長　吉 田 直 美 さん

1967年生れ。民間企業、労働者、盛岡市役所等勤務を経て2011年からNPO法人職員。被災者等の寄り添い型生活再建支援事業を行う。青年海外協力隊員、国際協力機構調整員として海外勤務を4年間、内閣府第２次消費者委員会委員を２年間経験。現在、保護司としても活動している。

講師　釜石ひまわり基金法律事務所３代目所長　加 藤 静 香 さん

ハーグ条約ＰＴ幹事、岩手弁護士会子どもの権利委員会委員、岩手弁護士会両性の平等に関する委員会委員として歴任。現在、釜石ひまわり基金法律事務所３代目所長就任。

中学生の頃から離婚が子に及ぼす影響に関心があり、高校生になると、離婚問題のほか、児童虐待や若年者の人口妊娠中絶の問題や子どもの福祉に関心をもつようになり、弁護士の道へ。

釜石に赴任してきて約2年。被災地での事件活動に関わる。

講師　インクルいわて　理事長　山屋　理恵さん

盛岡市生まれ。地方自治体の消費者相談・生活再建に取り組み震災後はパーソナル・サポート・サービス事業・生活困窮者支援に携わりながら地域連携・ネットワークを構築してきた。2012年より社会的包摂サポートセンター東北統括・中央盛岡責任者。他にも厚生労働省生活困窮者家計相談支援事業調査・研究事業委員会委員、内閣府男女共同参画連携会議　議員・岩手県復興委員会女性参画推進専門委員会委員・岩手県いわて地域支援人材ファンドアドバイザー・盛岡市地域福祉計画策定推進アドバイザリーボード副座長等を兼任。震災後ひとり親家族支援団体「NPO法人インクルいわて」を設立。理事長として生活支援・就労支援・子育て支援を三本柱にひとり親の支援を行ない、今年度より岩手県男女共同参画センターを受託運営し女性支援を行っている。

お問い合わせ：お申込み　ママハウス
TEL･FAX:0193-55-5422　MAIL：mamahouse.heita@gmail.com

参加者氏名	連絡先電話番号		託児	お子様氏名・年齢	性別
			有　無	才	男・女
			有　無	才	男・女

所在地：〒026-0001　釜石市平田５－84－５　平田第６仮設団地 24－５
電話＆Fax　：　0193-55-5422　ホームページアドレス：http://mamahouse.jimdo.com/

《感想》

- 問題解決もそうなのですが、その他というところで人に話を聞いてもらいたい、誰かに話したいという方が多いように思います。支援者としてスーパーマンではなく、使えるものをつなぐコーディネーターであることを大事にしたいと思います。
- 司法書士会の方が 5 人お見えで寸劇を行って頂きました。とてもわかり易かったです。活発な質問も出ました。
- 相談を受けるうえでのヒントがたくさんありました。業務上、いつかは手を引く立場なので、依存の方への対応に悩むところもあります。難しい分、やりがいも感じております。本日の講座、紹介いただいたテキストを参考にがんばります！
- とても楽しく勉強になりました。明日もありがたく参加させて頂きます。ママハウス理事長さんステキな方でした。どうぞよろしくお願いします。
- 10:00～だったので大槌からも参加しやすかったです。吉田先生のお話は2回目で、みんながハッピーで生きやすい社会にというのがとても心に響きました！
- 社会問題の背景が、1人1人の問題・悩みに繋がっているのだと思いました。とてもためになる内容でした。理解しやすかったし、理解も深まりました。
- 午前中2時間、午後も2時間とちょうど集中できる時間で良かったです。休憩も入れて頂き、良い時間でした。カリタスさんの建物はとてもきれいで居心地が良かったです。とても勉強になる内容で、お菓子や飲み物を準備して頂き、和やかな雰囲気の中で研修を受けることで、教えて頂いたことをしっかり吸収することができました。ありがとうございました。
- 社会資源について理解と確認ができた。自分から困り事の相談に行ける人は、つながり、課題の解決に近づくとは思うが、発信できず、埋もれている人々をどうつなげれるか？
- 開催場所が街中で、交通の便もよかったのでとても助かりました。託児付なので小さい子供がいても安心して受講するかとができました。特に、午前中の講座はわかりやすく、ワークを通して新しい気づきがあり新鮮でした。午後の講座の資料を読んでいて少しつらい気持ちになる部分もありましたが、とても有意義な講座を受けられたことに感謝しています。ありがとうございました。
- 有意義な時間を作っていただきました。ありがとうございます。相談員としての心構えを学びました。まだまだ勉強が足りません。また、勉強ができる機会を作っていただきたいと思います。
- 女性を対象にした講座とのことで、なんだか居心地がよく、今までの研修とは違った雰囲気で良かったです。今まであった事例とか詳しく聞きたかったです。これからの訪問活動に、今日学んだ事を活かしたい。
- 職場からも来やすく、時間も集中しやすくて良かったです。地域資源を理解し、今後の訪問活動に活かしていきたいと思いました。“変化に抵抗する傾向”を認識しながら、対話していきたいと思います。あすくらの活動を通じて、問題解決に向けて、利用者の幸せ感アップするために、少しずつ紐解いていくことの大切さと、社会として今後を考

えていく活動・モデルを知り、とても学ぶことが多かったです。

- 午前中は、相談を行う上での基本的なところを教えていただいた。釜石にも様々な窓口が存在していることを知った。午後は、“幸せ”になるための支援を行っているところがあると初めて知った。だけど、そこにつなげるまでの道が難しい時もあると感じた内容だった。講座を受けた方々がどんな職種、仕事をしているのかわからなかったので、どこまで話をして良いのか迷った。
- ひとり親家族について考える機会を初めていただきました。ひとり親に限らずの子育て全世帯への課題だと感じました。とても勉強になりました。
- とても分かりやすく良い講座でした。
- 母子家庭の現状が理解できて良かった。女性が関わって生まれる地域活動もあると思った。男性側の考える女性とは？なんなんでしょう。相続の事、遺言書の事がわかりやすく説明して頂いた。
- 奥深かったです。
- 山屋さんのお話はすべて心に響きました。これから、今日、今から、また頑張って生きていきます。司法書士さんのセミナーも、分かりやすくて楽しかったです。
- まさに私の体験して感じていたことがわかりやすくまとめられていて、とても共感できました。仕事につなげていくことができたらと思います。
- 虐待を受けている子供さんも周りにいるので、今後の仕事に活かしていきたいと思いました。
- 業務に活かしたいです。具体的なケース事例の紹介や対応、制度など、学ばせて頂きました。1日どうもありがとうございました。
- 1日のみの参加でしたが、加藤先生から法律について学ぶことができて良かった。これからの相談業務に活かして参りたいと思う。
- 得た知識や相談対応のポイントについて、仕事に活用していきたい。とても理解しやすく勉強になりました。ありがとうございました。
- 自分自身の問題解決の糸口や、誰かの相談を受けた時に対応できるようになれればと思います。
- 相談業務に活かしていきたい。

３．スキルアップ講座

３－１　手帳café　　講師：岩崎知子さん

●12 月 11 日（金）　参加者　7 人、子ども 3 人

《感想》

- あな吉手帳を初めて知りましたが、参加者さんはすでにあな吉手帳を知っていて、拝見させていただいた手帳が見やすくて項目が豊かで見ていてワクワクしました。眠っているマステの活用術など勉強になりました。自分も新しい手帳を購入したので、色々

活用しながら大切な手帳にしていきたいです。

- 手帳に興味がある人が集まって話ができたので楽しかったです。
- 初めてお会いする方とも、共通の話題で盛り上がることができ、とても楽しかったです。
- 付箋、マステ、シールの活用方法など、色々参考になることがあり、とても楽しく参加できました。かわいい手帳を目指して作ってみたいと思います。
- 手帳を楽しく使えるので、是非実践してみたいと思いました。まずは手帳を買おうかな!!

３－２　英会話　　講師：ミラスキー ナタリーさん

●３月15日（火）　参加者　４人、子ども４人

《感想》

・アットホームな雰囲気でとても楽しかったです。歌もあり、家でも音楽をかけたいと思いました。

・英語に触れ合う機会がなかなかないので貴重な経験になりました。英語で歌とダンスなど、もっとできたらいいなと思います。

・ネイティブな発音とか、久しぶりに外国語と触れ合えて楽しかったです。また参加したいです。

・子供達も英語に興味を持ち始めているので、体験させてみたく参加しました。下の子は落ち着きがなく、ゆっくり話を聞くことができない子なので、次はお姉ちゃんの方を参加させる機会があれば嬉しいです。

《講師より》

I had such a nice time!

We had a great group☺

３－３　ＰＣ講座

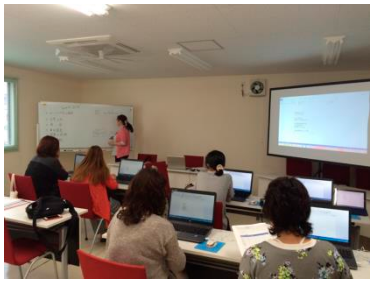
【第１回】講師：横澤京子（@リアス所属・マイクロソフト社認定講師）

経理や企画運営に必須なパソコンスキルの習得を行う。今回（全６回）はスキル向上のためインプット時期。ワード・エクセル・パワーポイントの基礎を学び、最終的にはお便り・チラシ作成、会計・来所数統計、助成金申請等のプレゼン資料作成までを目標とする。

《感想》

●８月24日（月）　６名参加

・WordにExcel、PowerPoint！と気構えてハラハラしていましたが、1日目を終了して安心しています。が、しかし！これを使いこなさないと意味がないので、Fキーを使うようにし



たいと思います。今まで、Fキーはもっと難しいものと思っていて、今回の研修で慣れたら便利と知りました。そういう機能が、もっとあるんだろうなぁと、次回も楽しみにしています。

・変換やスペースキーの慣れてしまったやり方から、学んだ方法への転換を復習しながら、研修終了後には、それを生かしてのチラシ作りをしたいです。また、 横澤さんの人柄もあってのことですが、雰囲気よく、分からないだろうなって目線でお話ししてくださるので、大変分かりやすいです。

・PC研修を受けるのは初めてで、ちょっと心配をしていました。参加した方は皆さん、スラスラ打っている様でやはり、今後も私だけ心配なのでは・・と思っていますがなんとかついていけたら～と思っています。説明や進め方は、わかりやすかったと思います。普段使っていても、知らない機能や見ているけどなんのことか知らない・・など初めて教えていただくことが多く、「ほほ～」「へ～」を連発していました。普段のPC仕様に役立てられるよう、覚えていきたいと思います。

・学生の頃Word・Excel・PowerPointやプログラミングの授業があったものの、知識も使わなければどんどん忘れてしまっていました。そんなわけで、大人になってからパソコンの機能を充分に使えず、文書やチラシを作成するにもすごい時間がかかってしまい、手で書いた方が早いくらいです。今回のパソコンスキルアップ講座では初回ということもあり、細かな名称や使い方を丁寧に説明してくださり、初心者でも、または自己流で使っていた人でもわかりやすく、目からウロコの機能が沢山あり大変勉強になりました。次回も今から楽しみです。どうぞよろしくお願い致します

・新しいパソコンを使用して、会場などもかりて、外部の講師を呼んでの研修ということもあり、緊張して臨んだのですが、講師の先生が優しく、わかりやすく指導してくださり、あっという間の３時間でした。ツールバー世代の私に、リボンの使い方をわかりやすく教えて下さり、助かりました。便利な機能もたくさん教わったのですが、やはり復習することが大切だと感じました。すらすら出来るを目標にするのではなく、帰ってからもひとりで出来ることを目標に…と講師の先生がおっしゃった言葉が印象的でした。その言葉を励みに、次回も頑張ります。

・初めて知ることがたくさんありました。便利な機能を教えていただき使いこなせてたらかっこいいだろうとは思いますが、それを使えるかといったらそれ以前の問題かと…。いまは効率よく使いこなすより、まずは一般的な作業が難なくできるようになりたいです。チラシの作成など教えていただきたいです。

・今までなんとなく、それこそ用語等も知らずに使っていたので、基礎から学べる機会が出来てよかったです。実践でチラシを作らなければならないという目的があるので、このペースで実務に使える内容まで行けるのかな？？という焦りもあります。

・基礎を知らずに実践は難しいのかもしれませんが、F〇を使うと〇〇な変換的な基礎より、

〇〇なチラシを作るには……みたいな、私達が実務に必要なのに集中して教えてほしいなと個人的には思いました。

●８月31日（月）　５名参加

・3時間ある講座の中で、復習に1時間かけるのは少し長く感じましたが、前回参加できなかったスタッフの為にも、必要な時間だったのだと思いました。チラシを作る際に、画像や図形、テキストなどをうまく挿入できず、使いこなせなかったので、スキル不足を感じました。まだ使ったことのないリボンの項目が沢山あるので臆せず使っていければよいのですが。そんなわけで、チラシ作成にもう少し時間があればと思いました。

Wordがこれで最後だったので少し不安は残りますが、次回のExcelも頑張ります！

・研修を受けているときは、「その機能は便利―」と思っても何回も試さないと、自己流のやり方に戻ってしまいます。習ったことを使いこなして、少しでも時間の短縮になったり便利な機能が使えるようになりたいと思っています。時間はあっという間で、まだ2回終了したばかりですが同じ研修を何度か受けたい気持ちです。丁寧にわかりやすく教えていただいているのですが、日々に直結できるものか少し心配。1つでも多く自分のものに出来たらいいのかな～と思いながら、次回も楽しみたいと思います。

●９月７日（月）　５名参加

- ExcelはWordよりも覚えることが多く、先生がおっしゃる通り、午前＆午後の1日講座は予想以上にハードでした。ただ、自転車と一緒で、すっかり忘れたり久し振りでも過去に習ったことがあったので、なんとかついていけましたが、新たに知ることも多く、便利な機能に感心しました。使わないと忘れるので、日々の業務や家計簿でも実践していけたらとは思いますが、気をぬくとまた自己流になりそうな気もします。次回のExcelでは、どんどん演習workが出来たらと思います。
- Excelは、何となく自己流でやっていたのでかなり知らないことが沢山ありました。ただそれが今後に役立てられるか・・ちょっと心配ですが、知っているとかなり時間の短縮になり作業が簡単になることが明確なので、自分のものにしたいなと思って受講しました。＄も、全く知らないことで家に帰っても掛け算の表をやってみました。研修で教わったことができるようになったら、何だか「出来る女！」になった気分になりそう・・です。エクセルの講義ありがとうございました。残念ながら、復習真っ最中です。月曜当日までに追いつくとこまでがんばってみてから参加します。
- Word、Excelの違いはわかっているようで、今まで使っていましたが詳しく教えていた

だくと、知らない言葉があったりでメモを取ることが多くなりました。WordにはWordの便利な機能があり、Excelの計算や入力なども便利な機能を覚えていればもっと簡単にできることがあるなと感じました。数字が苦手なので、どうしても関数と聞いただけで、えっ…ってなりましたが、やり方さえきちんと覚えればＥｘｃｅｌも使いこなせるようになるのかなと思います。

● ９月14日（月）　６名参加

・ 回数を重ねるごとに便利な色々な機能を知り、少しずつでも使いこなせるようになってきたように感じます。Excelは過去に使う機会が多かったのですが、忘れていることも多かったので確認にもなりました。Word、Excelのそれぞれの特徴が知れてよかったです。

・ 関数が始まる時は、どうしよう・・と思いながら参加していましたが今回の演習を自分で勧めているうちに、なんとなく楽しいかも・・と思えるようになっています。日々使うことが少ない状況ではあるものの、今まで知らなかった機能なので確実に自分の中の情報が増えることに、嬉しさを感じています。もう最終日になりますが、楽しんで受けさせていただきます。

・ 前回出られなかった分、遅れをこの3時間の講習で埋めれるのか？？？と不安でしたが、先生にしっかりサポート頂き、みんなに追い付けたとまではいかないものの、エクセルのスタートラインには立ったかな？という印象です。家に戻って復習できる環境がないので、覚えているかの確認はできませんが、また触れば思い出せるような気がする～って気がしてます。一通りやってみました、ではなく自分のスキルとして身に付けるには（全日程受講できずに言うのも変ですが）もう少し時間が欲しいかもしれません。実践みたいな時間が取れて、それを先生に確認してもらって、身に付いた感を得ないと、パソコン出来ます！みたいな感じでは胸を張れないというか…。今はどんな求人を見ても『パソコン必須』みたいなのが条件にあり、どの程度のものを求められてるのかが分かりませんが、今回の程度では、例えば次回から一般向けに開講したとしても、『私のスキル』としては自信を持てないかも…と感じるかもしれません。10年専業主婦をしてきて、なかなか就職に踏み込めなかった私が言うので間違いないです！

・ 前回の復習から始まり、再度確認しながらでしたが、着いて行くのでいっぱいいっぱいでした。$は何でもなかったんですが、いまひとつ、自分のものにはなってません。でも、そこは、重ね重ね使ってうくことで、クリアーする点と考えてます。いつも親切にご指導頂けて大変感謝してます！横澤さん。

● ９月28日（月）　スタッフ５名参加

【第２回】講師：小野裕之（株式会社プラネックス）

新学期・新生活にも大活躍！お名前シートや名刺をパソコンで作ってみよう！

パソコン初心者ＯＫ！さらっとWord・Excel（差し込み印刷）

●３月12日（土）　２名参加

《感想》

・　５時間という長丁場な講座でしたが、すごく楽しくあっという間に終わってしまいました。Word・Excelをただ練習するのであれば、テキストを使ったり自分一人でもできますが、今回の講座は実用的な部分が多く、すぐに使えるものばかりでとてもためになりました。今まで時間がかかっていた作業も、学んだ事を活かして「楽に」「早く」こなすことができそうです。実用的で便利な機能は学ぶ機会が少ないので、このような講座は続けていってほしいと思います。

３－４　会計・経理講座

日時：３月22日（火）　13:00～15:00

会場；カリタス釜石　１階多目的ホール

講師：中澤友貴さん（岩手連携復興センター）

受講者：４名

《感想》

・　「会計王」を使う機会も仕事ではあったが、なぜそうなるのかというルールや理論を知っているのと知らないのでは応用力に差が出ると思った。だからこそ、今回の講座は、素人でもわかりやすく、実際に手を動かして計算したりはとても楽しかったし、簿記3級はしっかり勉強してとりたいと思った。

・　今まで語句の意味も分からず会計処理をただこなしているだけでしたが、少しでも意味を理解することで、ちゃんと考えながら業務をすることができそうです。とてもわかりやすく楽しく受講することができました。これからの業務に活かしていきたいと思います。

・　とても分かりやすくて、簿記に興味を持つことができまいた。これを機会に、資格の勉強をしてみたいと思います。

・　借方貸方の左右が、「り」「し」で左右が分かるとは嬉しいお話し。混同しやすいので定着できました。初心者用に教材が工夫されていた！分かりやすかった。

４．子育て支援活動　　ママ 207 人、子ども 188 人

４－１　読み聞かせ＋αの会

●４月７日(火)　参加者　ママ５名、子ども７名（男３名、女４名）

《感想》

・　子供達が沢山集まり、読み聞かせのコーナーでもみんな元気よく絵本に指をさしたり、手遊びしながら絵本を楽しんでくれてとても良い空間でした。

・　みんなで見せ合いながら楽しめました。焼くまでの工程がワクワクドキドキで子供達がトースターを覗いている様子が可愛かったです。
・　子供達も常に楽しんでいて、ママ達もまったりお茶したり工作をして、ゆったりした時間を過ごせました。
・　初めてのプラ版楽しかったです。絵心がない中、沢山のキャラクターを準備して頂いてありがとうございました。また参加したいです。
・　読み聞かせは他のセンターなどでもよく聞いていましたが、参加者のママが読むというのはとても新鮮で良いと思いました。絵本のセレクトなども、子ども受けするような絵本を知っているので、ママ目線は良いと思いました。プラバン作りも楽しかったです。

●5月１２日(火)　　ママ３名　＋わらべうた　　講師　きびはら　りえさん

《感想》

・子どもがイヤイヤ期なのかなんでも、やだーでしたが親のほうは楽しめました。
・アットホームな雰囲気でよかった。

●６月１２日(金)　　ママ４名　男の子１名　女の子３名

《感想》

・久しぶりに会う方、初めて会う方がいて、また新たな出会いになった
と思います。
・ざっくりしていて楽しかった。
・本も借りれてよかった。
・なかなか他の子と触れ合える機会がなかったので、子供にもよかったと思う。
・子どもが身を乗り出して絵本の読み聞かせを楽しんでいてよかった。

●7月10日(金)　　ママ４名

《感想》

・　新しい本との出会いがありました。子供も身を乗り出して楽しんでいました。
・　抑揚、イントネーションなど参考になりました。また、1冊の本を読むだけでなく、本の登場人物にまで話題を広げるところが、目からウロコでした。
・　初めての参加でしたが、アットホームな雰囲気のなか、読み聞かせをしてもらって親子とも楽しめました。
・　子どもがもう少し聞いてくれるかと思ったのですが、遊んでしまい、ちょこちょこ参加。でも、楽しそうでした。絵本も借りれてよかった。
・　小さな子にも、指差しなどで興味をひいたり流石だと感じた。
・　絵本カーの蔵書の多さにもびっくり。

《ご意見、ご要望》

・　８月はスイカ割りしたいです。
・　夏休みもあるので、親子で楽しめるイベントが嬉しいです。
・　ママハウスに初めて来ましたが、お世話の方が気さくに話しかけてくださって、子ど

もも私もリラックスして参加できました。

・ また来させていただきたいです。

●8 月 7 日(金)　　ママ 3 人、男の子 1 人、女の子 4 人

《感想》

・ 暑い中の開催でしたが、お部屋は涼しく、子ども達と一緒に大人も絵本を楽しめました。回を重ねるごとに、子どもの絵本に対する集中力が高まっているようで嬉しいです。

・ こじんまりとした雰囲気がよかった。

・ 遅れてきたので少ししか参加できなかったのが残念です。

・ 夏休みだったので、小学生も一緒に参加しました。

・ 絵本カーからおもしろそうな本を借りることができ、喜んでいました。

・ 読み聞かせも身を乗り出して楽しんでいました。ありがとうございました。

●9 月 15 日（火）　ママ 4 名、男の子 2 名、女の子 2 名

《感想》

・ 天気も良く、お外での本選びも楽しかったです。お外での読み聞かせの会も楽しいのかな…と思いました。

・ 参加ママの差し入れおやつ美味でした。

・ お弁当持参で(しかも早弁)読み聞かせを聞くことができ、娘にとって、とても居心地の良い場所になっています。お月見にちなみ、お月様の絵本もあって良かったです。ありがとうございました。

・ 少し参加時間が遅くなってしまったのですが、最後に一冊、本を読んでもらえたのでありがたかったです。どうもありがとうございました。

・ いつもおもしろい本を読んでもらって親子で楽しませていただいてます。

●10 月 13 日（火）　　ママ 2 名、男の子 1 名、女の子 1 名

《感想》

・ 最初は本に興味なさそうにしていましたが、車や滑り台など、自分が好きなものが出てくると、嬉しそうに見ていました。家にはない本を読み聞かせしてもらって、これをきっかけにたくさんの本に興味をもってほしいなあと思いました。本以外のお話もいろいろしてもらって、楽しかったです。

・ 子どものペースに合わせての読み聞かせなので参加しやすいです。お弁当持参できるのも嬉しいです。ありがとうございました。

●11 月 10 日（火）　　ママ 2 名、女の子 2 名

《感想》

・ うんちの絵本、まだ 1 歳半の娘でもとても興味を持っていました。来月はクリスマスもあるので、季節感のあるよみきかせの会をリクエストさせて下さい。

・ 楽しい本を読み聞かせて頂き、ありがとうございました。クイズになっていて、参加型だったのが良かったです。お弁当を持って遊びに来られる場所は少ないので助かり

ます。

●12 月 8 日（火）　　ママ２人、女の子２人

《感想》

・　今日は+αで工作をしました。クリスマスツリーがかわいくできました。絵本「まどからのおくりもの」も、もう一回読んで！と子どもが気に入ったようでした。

●２月９日（火）　　ママ４人、男の子１人、女の子２人

《感想》

・　参加した３歳児２人と１歳児１人にぴったりのセレクト絵本「めんめんばあ」と「しっぽがピン」でした。この会は絵本の読み聞かせもさることながら、その前後のお茶とお菓子を囲みながら、和やかな情報交流が楽しいです。ママトークができる楽しいひとときです。

・　読んでもらったものを気に入り、リクエストにこたえて再度読んでもらえたのを子供がとても喜んでいました（めんめんばあ）。また、絵本カーから本を借りられるのもいつも楽しみにしています。ありがとうございました。

・　いつも季節感のある絵本や、参加対象に合わせて絵本セレクトをしてくださるので、いつも楽しみにしています。「めんめんばあ」「しっぽがピン」図書館で見かけたら借りてみたいです。いつも素敵な絵本の読み聞かせをありがとうございます。

・　今日は「しっぽがピン」が気に入ったようでした。何回か来させてもらって、最初に来たときは集中してじっと座って聞くことができず、ウロウロしたりしていましたが、最近は絵本を読んでもらう事が楽しいようで、お話を聞くことができてきたのが親として嬉しく思っています。参加できて良かったなあと思います。

４－２　食育セミナー　スペシャルボディーを手に入れろ雑穀お話会

10月１日　３名参加

ママハウス　PRESENTS
楽しく食べて、健康・元氣！
大人も、子どももしっかり食べよう♪

《感想》

・　雑穀が体にいいと周知されている中でひとくくりに考えられていることがほとんどです。種類によって個性がありそれぞれにいいところがあるので、今日はそのことを知って頂けて良かったです。

・　今までも食べてはいましたが、そんなに知識があるわけでなく、「体にいい」だけで取り入れていました。今回それぞれの種類の特徴や性質を知ったことで、今後はちゃんと考えながら取り入れていけそうです。食について全く考えていなかったので、エネルギーのバランスや食べ方も気を付けて、「ダイエット＝食べない」の考え方は抹消します（笑）

・　先生のお話は毎回目からウロコな発見があります。

・　欲張りなので、せっかくなら１２種類全ての雑穀の味を試したい！と思ったら、効果を実感するには５種類くらいが丁度いいとのこと。なるほど！

・　チェックシートで出た結果と雑穀の持つ効果でいいなぁと思うものが違ったので、試してみたいと思います。
・　関心興味のあることだったので楽しみにしていました。雑穀は体にいいんだからと、取り入れていたのに、水に浮く雑穀でした（涙）水に浮くから、洗米してから合わせていたのも、洗ってないのでまた（涙）と今までの食べてきた雑穀は意味なかった方が多いことを学べました。今後に役立てていきたいです。

４－３　親子パン教室

●４月３日（金）　ママ４名、子供５名（男２名、女３名）

《感想》

・　パン作りとはまた違ったパンケーキ作り楽しかったです。デコったりも楽しいけれど、子供と一緒に作れるということがなかなかないことです。また参加できるなら子供と一緒に参加したいです。
・　子供も近くにいて暖かい雰囲気でした。櫻井さんが一人で頑張っている感じだったので、次回お手伝いできる事があったらお手伝いします。パンケーキは子供が参加できる場面が多くて良かったです。トッピングも楽しかったです。
・　天然酵母や天然塩を使用して、体に優しいパンケーキを子供に作れて楽しかった。
・　久しぶりにパン教室に参加させて頂きましたが、親子パン教室ということで子供と共同作業でパンを焼いて色々なものをトッピングしたりして楽しかったです。子供達も喜んでいたのでまた参加したいです。天然酵母パンやっぱり好きです。

《意見・ご要望・イベント・講座のリクエスト》

・　子供達と参加しやすいイベントだと良いです。羊毛フェルトとニードルでチクチクする小物作りとかやってみたいです。
・　天然素材を使ったアイスクリーム作り。
・　親子イベントを沢山増やしてほしい。

《講師の声》

親子で出来るパン教室を企画したかったので、いつものパン教室とは一味違った子ども目線で楽しめそうな親子パンケーキ教室を企画しました。自分の家だと面倒でできないようなこともしたかったので、たくさんのデコレーション材料を用意しました。少し盛りだくさん過ぎてしまいましたが、それでも子どもたちが目をキラキラさせて、パンケーキ作りを楽しんでいる様子をみることが出来て、私自身とても嬉しかったです。お母さんと子どもで楽しめる企画をどんどんしていきたいです。夏休み、親子パン教室も宜しくお願い

します。
●6 月 27 日(土)　ママ 6 名、子ども 9 名(男 2 名、女 7 名)
《感想》
・普通のパン作りよりも簡単にできるので、おうちでもやってみたいと思いました。
・すごく簡単にパンが作れて本当に楽しかったです。他のママさんたちとの初めましての方が多かったですが、気軽に話ができて楽しい時間を過ごせました。
・楽しかったです。また作ってみたいです。子どもも喜んでいたので良かったです。
・こんな簡単にパンが作れるということが素晴らしく、家でも作れそう！おいしかったです。
《ご意見・ご要望・リクエスト》
・託児をお願いしたいです。ゆっくりじっくりやりたいです。
・他にも簡単に作れるパンなど(他の料理)も紹介してもらえたらうれしいです。
・ドーナツ作り、かぼちゃを使ったお菓子
・惣菜パンを作ってみたい。ソーセージとか･･･
●8 月 22 日(土)　ママ 3 名、子ども 3 名(女 3 名)
《感想》
・　前回に続き参加しましたが、やっぱり楽しい。2 回目ともあってちょっと前回覚えていたこともあり、復習感覚で出来てよかったです。また次回参加したいです。よろしくお願いします。
・　パン作り初めてでした。もっとじっくりやってみたくなりました。なにより子どもがおいしく食べてくれました。とても楽しかったです。また参加したいです。
・　パン作りに興味はありましたが、家でなかなかうまく作ることが出来なかったので、今回、汚れずに楽に作れたので、家でもやりやすいし良かったです。好きな食感のパンだったので嬉しかったです。家でも絶対作ろうと思います。
●10 月 29 日（木）　ママ 4 名、男の子 4 名
《感想》
・　とても楽しかったです。和気あいあいとして参加しやすかったです。
・　楽しかったです。色々おしゃべりしながら勉強にもなり、また参加したいです。
・　久しぶりに参加しましたが、楽しくパン作りができました。家ではホームベーカリーに頼っていますが、またフライパンで子供と一緒に作ってみようと思いました。
・　楽しく参加させて頂きました。分かりやすい説明でとてもスムーズにできました。ありがとうございました。
・
《講師より》
　ポリ袋とフライパンで作る天然酵母パン(ポリパン)は、素材にこだわり、国産の強力粉、天然塩、きび砂糖、日本で昔から親しまれている発酵食品の麹から出来ているホシノ天然

酵母を使用しています。そのため、とてもからだに優しいです。それだけでなく、乳酸菌など複合酵母の作用でお腹の調子が整います。パンを捏ねる作業は無心になれます。指先を使って成型する作業は、右脳によいとされていて、リハビリテーションにも有効です。ふわふわの生地は、赤ちゃんの肌のようで癒されます。パンの膨らむ様子は、天然酵母特有の発酵の穏やかさで、まるで植物を育てたり、子どもを育てるよう…。パン作りと一言で言っても、とても良いことずくめです。

そして、このポリパンの最大の特徴は、パン作りの根底を覆す程の手軽さで、子どももまざって丸めたりこねたりすることも出来るのです。普段、家では一緒に料理をする機会のない親子にも参加していただきました。

ママハウスでは 6 回、親子パン教室をさせてもらいました。赤ちゃんを抱っこしたママから、小学生をもつ親子連れ、単独で参加してくださったママ、たくさんの方々にこのパン作りを知っていただくことが出来ました。自分で手作りしたパンは、美味しいだけでなく、記憶にも残ります。

親子で楽しいパン作りの時間を、私も一緒に共有することができ、本当に感謝しています。ありがとうございました。

４－４　ミシンレッスン　講師：佐藤セツミ

●２月 16 日（火）　　ママ２人、男の子１人、女の子１人

《感想》

・丁寧に教えていただき、丈夫なものができました。

●２月 23 日（火）　　ママ２人、男の子１人、女の子１人

《感想》

・すごく丁寧に教えていただけるので、分かりやすくて助かりました。１人ではゆっくり時間をかけてミシンなどしている時間がないので、集中できて楽しかったです。

４－５　クッキングサロン

●４月１６日（木）　ママ３名、子供３名（男１名、女２名）

☆巻き寿司☆

《感想》

・のり巻き、久しぶりに作りました。みんなでわいわい作ると楽しいです。

・皆さん親切で、お料理もおいしかったです。お母さん方のためになるお話も楽しかったです。

・楽しかったです。なかなか家では巻き寿司を作ることがないので、楽しくできました。

《意見・ご要望・イベント・講座のリクエスト》

・ベビーサインやってみたいです。できれば子どもも一緒にできるようにして欲しいです。

（今日は一緒だったので、あまりお手伝いできませんでしたが、私も一緒で安心できました。）

●５月９日(日)　　ママ７名、男の子４名女の子６名

☆キャラカレー、ポテトサラダ、フルーツポンチ、ピクルス☆

《感想》

・料理の数も多くて、ビックリしました。ぜんぶおいしくて、ありがたいです。

・ベイマックス良かったです。

・いつも食べているカレーライスをキャラクターにするだけで子供たちも大喜びだったし、カレーにシチューを足すとおいしくなるという新たな発見もあって良かったです。家でも絶対作ろうと思います。
デザートもあって大満足です。

・キャラクターのもの、またやりたい！

・キャラ弁、キャラドーナツ、キャラおいなり、キャラオムライス

・キャラ弁、キャラごはんなど子供が喜んで食べてくれるようなものを作りたいです。

・お料理系、助かります。

●６月 19 日（金）ママ２名、男の子１名

☆ひっつみ汁、豆腐のサラダ、ブルーベリーミルク☆

《感想》

・　生地作りを体験できて楽しかったです。サラダとても美味しかったです。

・　みんなで作ったので楽しかったです。家でも作ってみたいです。

・　ひっつみ作り楽しかったです。

《ご意見・ご要望・リクエスト》

・野菜嫌いな子供でも食べれるようなおかず又はおやつ

・さっぱり冷やし中華、子供でも食べれる辛くないカレー、簡単に作れるデザート、ドーナツ、スタミナお肉料理

●８月２８日（金）ママ３名、女の子３名

☆夏野菜の辛くないカレー・浅漬け・ブルーベリー黒酢ゼリー☆

《感想》

・　カレーをルーから作るのは初めてでした。子どもたちがパクパク食べている姿を見て、手を掛けて料理を作ることの大事さを学びました。

・　子どもと楽しく食べられた。ルーを作るまではひと手間かかるけど、とても美味しいカレーが作れたので良かった。美味しそうにパクパク食べてくれたので嬉しかった。

・　今日は途中参加でしたが楽しく美味しく出来て大満足です。

●９月 17 日(金)　ママ３名、男の子１名

☆キャラ弁☆

《感想》

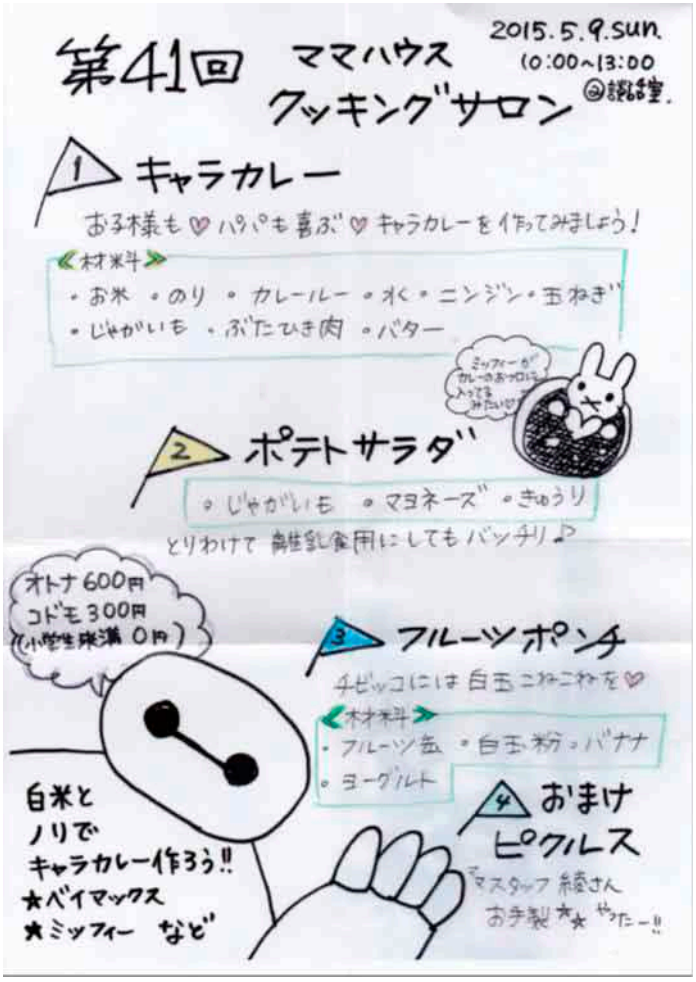
- とても楽しかったです。手がかかるけど達成感があるし、みなさんと楽しくしゃべりながらできたので、参加してよかったです。
- キャラ弁は今まで何回か作ったこともありましたが、今回のおかずは作ったことのないものだったので、新しく覚えられて良かったです。

●10 月 23 日（金）　ママ 3 人、男の子 1 人、女の子 2 人

☆オムライス＆クリームシチュー☆

《感想》

- 今日は久々にクッキングサロンで動いたような気がしました。みんなで食べる食事は楽しくおいしくてサイコーでした。
- みんなで料理を色々喋りながらでき、とても楽しかったです。
- 途中参加ですみません。季節感のあるメニューで、味もそうですが目も楽しませていただきました。ありがとうございました。クリスマスメニューも今から楽しみにしています。



第４２回　ママハウスクッキングサロン

① チキンキャベツ煮（7～8カ月頃）

（旬の野菜を取り入れて離乳食もお花見レシピ）

【材料】
とりひき肉・・・小さじ4（20ｇ）　だし汁・・・1/4カップ
キャベツ（葉先）・・・1/2枚（10ｇ）　水溶き片栗粉・・・小さじ1
にんじん・・・5mmの厚さの輪切り2枚（10ｇ）

【作り方】
①キャベツとにんじんはやわらかくゆでて、それぞれこまかく切る（またはにんじんは5mmサイズの花形に切る）。
②小鍋にだし汁を煮立たせ、とりひき肉、①のキャベツを入れて煮る。
③器に②を盛り、①のにんじんを花に見立ててのせる。

② ひっつみ汁

（岩手県に伝わる郷土料理です。）

【材料】4～6人分

［具材］
・ごぼう・・・1本
・人参・・・1本
・大根・・・1/4本
・干ししいたけ・・・4～5枚
・鶏もも肉・・・1枚
・長ねぎ・・・1本

［ひっつみの生地］
・小麦粉・・・2カップ
・ぬるま湯・・・1/3カップ

［A調味料］
・料理酒・・・1/4カップ
・醤油・・・1/3カップ
・塩・・・小さじ1/4
・うまみ調味料・・・小さじ1/2

・だし汁（＋しいたけ戻し汁）・・8カップ

【作り方】
①［ひっつみ］ボウルに小麦粉を入れて、ぬるま湯を加えて練る。耳たぶ程度のかたさになるまで練る。ラップをかけて1～2時間休ませる。
②［具材］ごぼうは皮をこそげとって、ささがきにして水にはなす。人参と大根は皮をむいてから短冊切りにする。干ししいたけは、ぬるま湯で戻し細切りにする。鶏もも肉は一口大に切り、長ねぎは斜め薄切りにする。
③鍋に戻したしいたけのだし汁を加え、ごぼう、人参、大根、干ししいたけ、鶏もも肉を入れて煮る。野菜が柔らかくなったら、［A調味料］で調味する。
④別の鍋に湯を沸かし、手に水をつけて①を薄く引きちぎって茹でる。
⑤1分ほど茹でたら水にとる。ざるに上げ、水気を切っておく。③に水気を切ったひっつみ、長ねぎを加えてひと煮立ちさせる。

第43回　ママハウスクッキングサロン

①　夏野菜カレー
ルーから手作りなんてちょっと自慢？！
小麦アレルギーの方は米粉でも作れます。

【材料】（子供４人分）
豚肉・・・１００グラム　にんにく・・・１かけ　玉ねぎ・・・２００グラム
にんじん・・１本　かぼちゃ・・１５０グラム　なす・・・１本
スライスチーズ・・１枚　カレー粉・・・２グラム
※薄力粉(米粉)・・・２０グラム
※サラダ油・・・１０グラム
※バター　・・・１０グラム
コンソメ顆粒・・・５グラム
トマトケチャップ・・・１５グラム
中濃ソース・・・１５グラム

1　ルー作り！！！
フライパンにサラダ油とバターを入れて火にかけ、バターが溶けたら薄力粉を入れ、褐色になるまで炒める。
2　褐色になったら、器に入れて、あら熱がとれたらカレー粉を入れて混ぜておく。
3　玉ねぎは薄くスライス、人参はいちょう切り、
かぼちゃと皮をむいたなすは角切り。
豚は塩コショウする。
4　分量外のサラダ油で豚肉、人参玉ねぎ、チューブのにんにくを炒める。

5　肉の色が変わり、玉ねぎがしんなりしたら、なすも炒める。
なすもしんなりしてきたら水３００ＣＣを入れ、蓋をして中火で５分煮る。
6　チーズを入れ溶かす、コンソメ、ケチャップ、ソース、かぼちゃを入れて弱火で１０分煮る。
7　作っておいたカレールーを入れて、混ぜてトロミをつける。

ガラムマサラ、クミンパウダーを仕上げにふるとカレー感アップ!

第44回　クッキングサロン

健康的で簡単にいっぱいできて お家庭に お優しいレシピ★

応援くまさん（材料1人分）
ごはん…お茶碗1．5杯分
おかか…適量
のり…適量
かまぼこ…適量
かにかま…適量

★作り方★
① ごはんを小さい１杯分を６つとり（小）、残りのごはんを２つに分ける（大）。（小）６、（大）２それぞれおラップに包み丸める。
② （小）４つは耳、残りは長くのばして手にします。（大）は顔になります。
③ それぞれをラップから外しておかかをまんべんなくまぶします。
④ （大）をお皿に入れ、（小）をバランスをみながらサラスパでつける。
⑤ のりで作った目と鼻をのせます。

ちくわ&うずらの卵揚り焼き（くるくる8個分）
ちくわ…ちくわ4本
うずらの卵（缶詰）…8個
片栗粉…小さじ1
砂糖・醤油…各大さじ1

★作り方★
① ちくわは縦に真ん二つ！うずらの卵を巻いて棒状で止める。
ちくわの焼き色面を外側に巻いたほうが巻き巻きがよく、味もなじむ。
② 油を敷きフライパンで両面軽く焼く。
③ タレを混ぜ片栗粉も混ぜる。フライパンを揺すりながら、タレをかけ、タレが絡むまで加熱。

♥ハート♥
かまぼこ…少々
かまぼこの３分の２まで切り込みを入れて、くるっとしてピックで刺す。

ハムと卵の華麗（バラ3個分）
・ハム・・・３枚　・卵・・・１個　・マヨネーズ・・・大さじ1/2　・塩・・・少々
★作り方★
① 卵にマヨネーズと塩を入れ、片栗粉とあも1/2ずつ合わせたものを混ぜる。
② 薄焼き卵を焼き、長方形に３等分にする。
③ ハムも３等分にし、同じ長さになるように並べて重ねる。上の円の部分は折り返す。
④ 卵とハムを重ねて、ふんわりと巻き棒状でとめる。

ぽんぽんクインナー
材料
皮付きウインナー　適宜お好きなだけ
★作り方★
① ウインナーの両端を切り落とし、真ん中のパーツの両端に切り込みを入れる。
両端に切り込みを入れた真ん中は3～4ミリくらい残しておく。
② フライパンに少し多めの油を敷き炒める。すぐに開いてくるので様子を見ながら綺麗に開いたらピックに刺して出来上がり♪

第45回　クッキングサロン

楽しくアレンジ　ハロウィンパーティー　ふわふわオムライス&ホワイトシチュー

ハロウィン★ふわふわオムライス
材料（4人分）
ケチャップライス
米…２合
ケチャップ・・・大さじ4
コンソメ（固形）・・・1個
こしょう・・・少々
ウインナー・・・4本
ピーマン・・・2個
たまねぎ・・・1/2個
にんじん・・・1/2本
ふわふわ卵
卵・・・6個
牛乳・・・100ｃｃ
油・・・焼く用
仕上げ用
バター・・・5g
ケチャップ・・・お好みで
飾り用海苔・・・適量
付け合せ・・・かぼちゃ、にんじん、ブロッコリー
ソテー用バター・・・適量

☆作り方☆
1．ケチャップライスは炊飯器で作る
材料をみじん切りに切って調味料を加え、水は規定の水分目盛にして炊く
2．炊き上がったらバターを加え混ぜる
味をみて薄ければケチャップを加える
3．付け合せのかぼちゃとにんじんをバターでソテーする
4．ふわふわ卵・・卵を溶き牛乳を加える
よく熱したフライパンに油をひき、卵液を流し、箸でぐちゃぐちゃとかき混ぜたら火を消す。半熟くらいで出来上がり。
4人分卵6個
5．茶碗にケチャップライスを入れひっくり返して皿に盛る。その上に出来たての卵を載せて飾りつけ♪

ホワイト★シチュー
材料４人分
たまねぎ・・・1/2個
にんじん・・・1/2本
かぼちゃ・・・1/3個
ナクワ・・・4本
肉・・・g
ブロッコリー（冷凍）・・・適量
シチューの素・・・1/2箱
水・・・500mｌ
牛乳・・・100mｌ
※味付けは肉の分量を基準にしましょう

☆作り方☆
1．材料を切り炒める。
2．水を加え、5～10分間煮る
3．沸騰したらアクを取り蓋の蓋を少し開けて20分間ほど煮込む
4．一旦、火を止めてシチューの素を入れ、かき混ぜながら溶かす
5．牛乳を加え、再び火に掛け とろみがついたら完成

第46回　クッキングサロン

つぶす・刻むだけで離乳食にも♪
野菜たっぷり！簡単なヘルシーレシピ♪

しらす入りチーズごはん（2人分）
【材料】
・米…１合
・ゆでしらす…大さじ2
・プロセスチーズ…18ｇ
・酒…小さじ1
・青しそ…2枚

【作り方】
① しらすは、酒を振りかけておく。
② プロセスチーズは5mm 角に切り、青しそは流水で洗い、水切りしてから千切りにする。
③ 米は普通に炊き、炊き上がったらボールに移して①と②をさっくりと混ぜ合わせる。

スパニッシュオムレツ（2人分）
【材料】
・ピーマン…１個
・ハム…１枚
・卵…２個
・こしょう…少々
・トマトケチャップ…小さじ2
・じゃがいも…1/2個
・たまねぎ…1/2個
・にんにく…1片
・サラダ菜…2枚

【作り方】
① じゃがいもは２ｃｍ角に、ピーマンは１ｃｍ角に切ってそれぞれ下茹でする。
② たまねぎ、ハムは１ｃｍ角に切る、にんにくはみじん切りにする。
③ 卵は割りほぐし、塩・こしょうで調味する。
④ フライパンに油を熱し、にんにく、たまねぎを炒める。透きとおったらハム、ピーマン、じゃがいもを炒め合わせてこしょうで調味し、卵を流しいれてさっとかき混ぜ、蓋をして弱火～中火で焼く。八分どおり焼けたら蓋を使って裏返して焼きあげる。
⑤ サラダ菜を付け合せにし、切り分けて盛り付ける。好みでケチャップを添える。

鶏だんごと根菜のスープ（2人分）
【材料】
A
・鶏ひき肉…150ｇ
・水絹豆腐…50ｇ
・長ねぎ…5cm
・おろし生姜…1/2かけ分
・塩…少々
・にんじん…1/2本
・れんこん…1/2節
・たまねぎ…1個
・大根…10cm
・ごぼう…1/2本
・ブロッコリー…1/2個
・だし汁…かぶるくらい
・酒…1/2カップ
・塩…少々

【作り方】
① 豆腐は水切りしておく、ボウルにAを入れて練り混ぜ、だんご状に丸める。
② にんじんとれんこんは一口大に切る、玉ねぎはくし形切り、大根は15cm 厚さのいちょう切り、ごぼうは5cm 長さに切る、ブロッコリーは小房に分ける。
③ 鍋に、ブロッコリー以外の②の野菜を入れ、かぶるくらいのだし汁と酒を入れて、中火にかける。煮立ったら弱火にして、コトコト40分以上煮る。
④ ①の鶏だんごを入れ、さらに火が通るまで10～15分弱火で煮る。火を止める直前にブロッコリーを入れ、火を通す。塩で調味する。

５．心身ケア・リラクゼーション活動

５－１　フットケア・デコルテケア　　講師：三浦　綾（ママハウス育ち講師）

●５月１６日（金）　ママ４名、子供５名（男１名、女５名）

《感想》

・　すんごく気持ちよかったです。今度は、全身やってもらいたいくらいです。
・　初めてフットケアをしてもらいましたが、とても気持ち良くて受けて良かったです次回も都合が良ければお願いしたいです。
・　とってもリラックスできました。次回もあれば参加したいです。

《意見・ご要望・イベント・講座のリクエスト》

・　また、土曜日にマッサージしてもらう日があれば嬉しいです。
・　ハンドや全身など、色々な部分も受けてみたいです。
・　体を動かす系がしたいです。

《講師の声》

自分自身もマッサージから離れていた期間も長くありましたので、自宅でマッサージの練習、ツボ押し＆リンパマッサージの勉強を改めてし直し、今回のフットケアをさせて頂きました。今回は４組の方が参加頂き、初めての方も１名いらしたのですが、マッサージに入る前にどんなマッサージをするのか、どんな効能なのかなど説明をさせていただきました。

参加者の皆さんには、よりリラックスさせてあげたい、癒して差しあげたいという気持ちがあり、マッサージオイルにアロマオイルを加えて香りを楽しんでもらいました。今回は人気のあるゼラニウム（ホルモン分泌を調整する作用により、女性特有の症状→生理痛、不順、更年期などを緩和する効果が期待できる）とオレンジスイート（胃腸の調子を整える作用があり、下痢や便秘などの胃腸のトラブル全般に効果期待）を用意しましたが、香りを楽しみながらリラックスできるのは良いとの声を頂き、マッサージには香りも重要視されている方も多いのだと感じ、アロマオイルについても勉強していこうと思いました。
普段の運動不足やむくみが原因で血流が悪くなっていると思ったので、これからも是非リンパマッサージを続けていきたいと感じました。

改善点は、人数制限をしないでしまい、時間オーバーしてしまったのと、一人一人きちんとマッサージしてあげたい気持ちが強く、一人に対して時間をかけてしまったのかなというのが反省点です。次回の改善点にしたいです。
参加者の皆さん、スタッフの皆さん、こういった場を作っていただき、ありがとうございました。

●　６月４日（木）　ママ４名、子供３名（男３名）

《感想》

・　なかなか自分でゆっくりできる時間がないので、子供をみてもらえてありがたかったです。

・　フットケアは気持ちよくリラックスできて、またリピートしたいです。
・　すごく、至れり尽くせりで満足しました。申し訳ないくらいです。
・　とても時間をかけてくれて、リフレッシュできました。参加できてよかったです。
・　すごくリラックスできて気持ちよかったです。ありがとうございました。
・リラックスできたし言うことないです。ありがとうございます。また参加したいです。
《講師の声》
　本日は初めての参加の方が４名来ていただきました。久しぶりにお会いできたママさん、釜石にはご主人の転勤で引っ越してきたばかりのママさん、自分と同じようにマッサージの資格をお待ちの方、様々で、皆さん初めてリンパマッサージを受けるとのことでしたので、説明させていただきながら施術に入らせていただきました。
　やはり、皆さん香りにはとても癒されるようで、アロマオイルに興味をもたれていました。自分もまだまだわからないことだらけですので、勉強不足で手探り状態なので、マッサージ＋香りも必要とされているならば、アロマの知識も少しずつ視野に入れながら勉強が必要だなと感じました。
　今回の参加者の皆さんはとても健康な方々で、体の不調がないという人達ばかりでびっくり!!良いことですね!　ただ、歳を重ねるごとにどうしても老化は進んでいきますし、運動不足が原因で血流が悪くなり、むくみが激しくなるということもありますので、改めてリンパマッサージ＆ツボ押しは体にどのような影響を及ぼすのか、効果があるのかを知っていただき、意識改善を皆さんにしていただき、リラックスしてもらいました。
　施術後のアフターティーと菓子も喜んでいただきたいので、変化をつけていこうと思います。
●7 月 16 日（木）　ママ４名　子供３名（男２名、女１名）
《感想》
・　とーっても気持ちよかったです。癒されて日頃の疲れが取れました。また次もお願いしたいです。
・　とてもゆったりできました。ありがとうございました。
・　子供と離れ、久々にリラックスできました。また是非お願いしたいです。力加減がちょうど良く、気持ちよかったです。
・どんな感じなのか楽しみにしていました。香りにまで気遣っていただいてプチ贅沢な気分でした。
《ご意見・ご要望・イベント、講座のリクエスト》
・いつも色々なイベントに参加して楽しいです。
・子供のバッグを手作りとか、オムツ入れを作ったりする講座とかあるといいなあ…
●8 月 6 日（木）　ママ３人、女の子２人
《感想》
・　とてもリラックスできて気分転換になりました。ツボ押しも気持ちが良かったです。

頭のてっぺんまで毛穴が開く感じでとても気持ち良かったです。また来たいです。アロマ、音楽、癒される～！

《ご意見・ご要望・リクエスト》

・　次は、全身マッサージ（腰とか肩とか）も、あればしてもらいたいです。あとは、野菜入りのクッキーや野菜入りドーナツ作りもやってほしいです。

●9 月 4 日（金）　ママ 3 人、女の子 1 人

《感想》

・すんごく気持ちよかったし、あやさんとのトークも面白くて飽きずに楽しめました。

・フットケアをしていただき、膝が楽になりました。合わせてお話も色々できたので楽しかったです。ありがとうございました。

・料金が安すぎ。大したことないと思われてしまうと思う。

●　10 月 22 日（木）　ママ 3 人、女の子 1 人

《感想》

・　自分をいたわる時間が嬉しかったです。足のツボを刺激してくださり、体の不調に合わせたツボ押しをしてくださったので、感謝です。小さな子供もいたので託児も助かりました。ありがとうございました！

・　初めて参加しましたが、マッサージにアロマに癒されました。冷え症で、始まる前は足が冷たかったのですが、終わってからしばらく足がポカポカしていました。

・　いつも気持ち良くて、綾さんとのトークも楽しく参加して良かったなと思います。

《講師の声》

今回は初めて参加して頂いたママや、久しぶりのママも参加して頂き、嬉しく思いました。リンパマッサージ＆ツボ押しの効能・効果を説明させてもらい、それぞれの悩みを聞き出し、それぞれに合った方法でマッサージさせてもらいました。個人的に左親指をケガしていたため、ツボをしっかり押してあげられず残念でした。

皆さん、女性特有の冷えやむくみが少しありましたので、これからの季節は特にトラブルが多いので、リンパマッサージは必要かなと感じています。

次回は、肩～デコルテラインのマッサージをさせて頂くので、肩こり、頭痛持ちの方など和らぐようにケアをし、少しでも悩みが軽減できればと思います。

●11 月 19 日（木）　肩・デコルテ☆ケア　ママ 3 人、男の子 2 人

《感想》

・　肩こりがスッキリしたような気がします。いつも楽しいトークとマッサージありがとうございます。

・　とても気持ちよくリラックスできました。ありがとうございました・30 分間天国でした。

・　とっても気持ちが良く、いいリフレッシュになりました。またしたいです。

●12 月 10 日（木）　フットケア　ママ 1 人

●１月 14 日（木）　　デコルテケア　　ママ２人、男の子１人

《感想》

・毎回参加させて頂きありがとうございます。リンパについてのお話を聞けて良かったです。肩まわり、首まわりが軽くなった気がします。

・とっても気持ち良かったし、いっぱい色んなことをおしゃべりできたので楽しかった。

《講師の声》

　初参加の方もいて、今回も３名の方が参加してくれました。皆さん、子育て、家事など一生懸命されているので、かなり体がガチガチでした。特に、肩こり、腰痛持ちの方が多く、時間をかけて念入りにマッサージをさせていただきました。

　デコルテケアを中心にということでしたが、その方に合わせて施術をし、体がすごく楽になったという声をもらいました。次回もまた、参加者さんの声を拾い、ほぐしてあげたいと思います。体のケアは、心と繋がっていると思います。

●２月 18 日（木）　　フットケア　ママ２人、女の子１人

《感想》

・いつもありがとうございます。気持ち良かったです。

《講師の声》

　今回も３名予約を頂きましたが、１名都合が悪く、参加できませんでした。いつもひとり 30 分という短い時間なので、少し長めにゆっくりマッサージさせていただきました。むくみがひどいという声が多く、この季節は冷えなどでむくみも多くなりますし、運動不足などで血液循環も悪くなるので、お風呂上りなどにできる簡単なリンパマッサージの仕方などアドバイスさせていただきました。

　マッサージをしながら、皆さん世間話や悩みなどを吐き出してくれるので、少しでも体がリラックスした状態で心身共にリフレッシュできたらいいなという思いで施術させていただきました。今回は施術後のハーブティーとマクロビティックお菓子を用意させていただきました。好評で嬉しい限りです。

《講師より》

いつも参加して頂くママさん、初めて参加して頂くママさん、いつも沢山の方々に参加して頂き大変嬉しく思います。いつも施術前には、ツボ押しとリンパマッサージの説明をさせて頂きますが、皆さん、体の事にとても関心を持たれているので、自分自身の体と向き合い、しっかり話を聞いてくれています。個人個人体の悩みは違いますので、悩みを聞き出し、それぞれに合ったマッサージ法をさせて頂いています。

　さらに、リラックス効果の高いアロマオイルを加えたりしながら、香りにも気遣い楽しんで頂いています。皆さん香りにとても癒されるようで、アロマオイルに関心を持たれている方が多いようです。自分自身、まだまだアロマについては勉強不足ではありますが、今後も視野に入れて、アロマの知識を高めながらやっていくことが必要だと感じています。

デコルテケアもさらに加えていくようになりましたが、参加するようになってから肩こりや頭痛が改善されたとの声も頂き、今後も続けていきたいと考えています。

なかなかママさん達は日々時間に余裕がなく、家事に子育てに忙しいと思います。そんなママさん達にマッサージをしている時間だけでも普段の忙しさを忘れ、溜まったものを吐き出し、心と体のゆとりを持ちリラックスして頂けたらと思います。益々、生き生きとした笑顔溢れるママさん達が増えていくよう、お手伝いをしていきたいと思います。

５－２　ママハグ親子ヨガ　　講師：保坂　広子（ママハウス育ち講師）

●４月２１日　　ママ４名、子供６名（男３名、女３名）

《感想》

- 普段、動かさない部分をほぐすことができて、リラックスできました。もう少し、言うことをきける子供の年齢になったら、もっとゆっくりヨガを楽しむことが出来たのかなと思います。
- 親子で楽しめました。子どもが飽きないように音楽を変えたり、遊びでヨガをしていて、大人もとても楽しかったです。娘が指のマッサージ気に入ってようなので、試してみたいです。
- 前からヨガには興味があったので、実際に体験できて良かったです。家では静かにゆったりした時間をとる事がなかなか出来ないので、子供と一緒にできるのが、とても嬉しかったです。
- ずっとヨガはやりたいと思っていましたがなかなか出来ず…だったので楽しかったです。そして子供と一緒に普段できない事が体験できて良かったです。

《意見・ご要望・イベント・講座のリクエスト》

- これからも、いろんなイベントに参加したいと思いました。アロマやプリザーブドフラワーなどもやってみたいです。
- 器用なママが多いので、お弁当つくりをならったり、他のママの得意なことをシェアできる情報共有の場であって欲しいです。
- 夜寝る前にするオススメのヨガや体操などがあったら、やってみたいです。いつもありがとうございます。また楽しみにしてます。

５－３　ママのためのヨガ　　講師：保坂　広子（ママハウス育ち講師）

●2 月 25 日（木）　　ママ 5 人、託児（男の子 1 人、女の子 3 人）

《感想》

- 子ども中心の生活の中で、ゆっくり呼吸を意識することがないので、とても貴重な時間になりました。
- 久々に子どものいない 1 人の時間が作れてとてもリフレッシュできました。普段使えない筋肉や姿勢になって体が軽くなった気がします。是非また開催してください！

・　本格的なヨガを子供と離れてできるとはすばらしいです…！お茶もすっごくおいしかったです！かなりリラックスできました。また明日から頑張ります。
・　初めてヨガをしてみたのですが、普段伸ばさない筋肉や筋、関節などを気持ちよく伸ばせた。まだまだ体の固いところがあるので続けていきたい。
・　久しぶりにゆったりとした時間をもつことができました。とてもリラックスも出来て楽しかったです。ありがとうございました。

《講師より》
震災から５年が経とうとしていますが、まだまだ仮設暮らしの方もいる中、ヨガは狭いところでもヨガマット１枚の上でできる動きです。特に、参加者さんはママが多く、普段、家事や育児に追われてなかなか自分の時間が持てない方ばかりだったので、ママハウスのスタッフさんによる別室託児を設けてもらい、子どもとしばし離れて自分に集中し、心や身体の心を聞く時間はとても贅沢で必要な時間になったことと思います。
深く長くゆったりした呼吸を意識して行うことで、自律神経を整え、心身ともにリラックスし、笑顔を取り戻してまた楽しく日々が送れるよう、少しでもお手伝いできたことをとても嬉しく光栄に思いますし、自分自身もかえって参加者さんから元気をいただきました！ありがとうございます。ナマステ。

５－４　アロマハンドトリートメント　　講師：櫻井　京子（ママハウス育ち講師）
●6 月 9 日(火)　ママ２名
《感想》
・　アロマの香りに癒されました。
・　アロマの話から家庭、子どもの話まで、ゆっくりした時間が過ごせました。香りとマッサージで癒されました。
●7 月 11 日(土)　ママ１名
《感想》
・すっかり癒されました。普段、子供とはなれている時間がないので大切な一時でした。ありがとうございます。
《講師より》
アロマの基本的な知識をお持ちのお母様でしたので、説明などは極力控え、香りもご自分が好きな香りを選ぶことをしていただきました。女性ホルモンバランスにいいとされているゼラニウムブルボンと、母親と子どもための精油としても有名なローマンカモミールをホホバオイルと混ぜて、ハンドトリートメントをさせていただきました。
冷え症だとおっしゃる手は、本当に冷たかったのですが、りんごの香りのするカモミールティーを飲みながら、ご自身のお話、お子さんや家族のお話、日常の話を色々とされていくうちに、手がじんわり温かくなるのを感じました。終わる頃には、ご自身からも、温

かくなりました、と実感のコメントを頂き、何より、お顔がとても素敵な笑顔になっていましたので、私も嬉しくなりました。トリートメントは 30 分程度でしたが、会話しながらのアロマハンドトリートメントは、コミュニケーションツールとしても非常に有効と感じました。

当日のキャンセルが 2 組あったため､その後もアロマの日常的な使い方のご質問などに、可能な限り答えさせていただきました。例えば、お子さんと一緒にアロマを楽しむには、芳香浴などをおすすめしました。精油に比べて、お子様にも安心してお使いいただけるフローラルウォーター（芳香蒸留水）なども実際に持参していたものをお試しいただきました。女の子のお子さんがいるので、髪をとかしたりするときに使えるし、夏の火照った肌にも、天然の化粧水として使えるので、おすすめしたところ大変気に入っていただき、用意したサンプルをプレゼントさせていただきました。

ＡＥＡＪ正会員

ＡＥＡＪ認定校メディカルアロマセラピースクール認定インストラクター　櫻井京子

●11 月 26 日（木）　ママ 3 人、男の子 3 人

《感想》

・とても気持ちが良かったです。子どもと離れてゆったり過ごせおしゃべりもできて、リフレッシュできました。また参加したいです。

●１月 22 日（金）　　ママ３人、男の子２人、女の子１人

《感想》

・オイルの情報を色々聞けて楽しかったです。また参加して色々知りたいです。

・色んなことで凹み気味だったので、マッサージとアロマでリラックスと、おしゃべりでリフレッシュ出来ました。来れて良かったです。

５－５　ベビーダンス

●２０１５．６．１８　　大人４人、男の子２人、女の子２人

《感想》

・　とても楽しくできました。いい運動になりました。
・　産後、全然運動する機会がなかったので、赤ちゃんを抱っこしながらできる運動ができてよかった。
・　同じママ同士で交流がもてたり、いろいろな情報が聞けてよかった。
・　初めてだったので、緊張しましたが、アットホームで子どもと一緒にできるダンスで楽しめました。
・　ステップ（パイナポー)、家でもダンスしてみます。
・　初めてこういった教室に参加させていただいて、家でもできそうなので、勉強になりま

した。

・ 回数を増やしてほしいです。ありがとうございました。
・ こういった場がたくさんあると私自身も子供にもいいなと思います。
・ これからも続けていただけると嬉しいです。

●7月23日（木）　ママ4人、子供4人（男の子3人、女の子1人）

《感想》

・ とても楽しかったです。
・ 前回より体が思うように動かなかったです。
・ 久しぶりの参加でしたが、相変わらず、佳奈先生のベビーダンスは楽しくいつも新しい遊びやダンスを考えてくれて感謝しています。
・ 息子がダンス中ぐっすり寝てくれて心地よさそうでした。
・ リフレッシュできました。またぜひ参加したいです。
・ 2回目も楽しく参加させてもらいました。
・ 前回やったこと＋新しいダンスも教えていただき、レパートリーが広がりました。
・ 家にいることが多く、運動をすることがあまりないので、体を動かすことができて良かった。家でも出来そうなので日常的にやっていきたい。
・ 場所のわかりやすいし、時間もちょうど良いです。

●8月27日（木）ママ4人、子ども4人(男の子2人、女の子2人)

《感想》

・ とっても楽しかったです。じんわり汗もかいて子どももニコニコとっても楽しんでいました!!また参加したいです!!
・ 同じくらいの赤ちゃんと一緒に同じような悩みを語り合い、多分同じくらいの運動神経で(笑)和気あいあいと楽しく参加できました。ありがとうございます。
・ いろんな話をしながらのダンス、身体も心もリラックスできました。揺れながらのダンス、気持ちよくて、私も寝てしまいそうでした！

● 2015年9月10日(木)　　ママ3人、男の子1人、女の子2人

《感想》

・ いつもながらすごく心地よい時間を過ごせました。母がリフレッシュできると子どもとの接し方が変わるなと感じています。また是非参加したいです。
・ 2回目の参加でしたが、私も子どももリラックスしてとても楽しくできました。また参加したいです。本日も運動できてスッキリ爽快です。

● 2015.10.15　ママ3人、男の子2人、女の子1人

《感想》

・始まってからすぐ寝始めて、心地よさそうで、いつも親子で気持ち良く参加できています。ゆったりした時間で心身すっきりしました。
・久しぶりにベビーダンスができて、心も体もほっこりしました。また、来月も楽しみに

しています。
・今回で３回目ですが、とても楽しかったです。また、参加したいです。
●　2015.11.12　ママ２人、男の子２人
《感想》
・血行が良くなり、汗もじんわりかけて気持ち良かったです。
・普段、運動をしないので良い機会になりました。
●　2015.12.17.　ママ４人、男の子３人、女の子１人
《感想》
・　運動不足が解消できて良かったです。
・　今回も楽しくリフレッシュできました。ワルツの動きが気持ちいのか息子もすやすやでした。冬でなかなか動かないので家でトライしたいです。
・　今年度最後のベビーダンスに参加でき嬉しかったです。毎回、かな先生や参加者さんと会話しながらとても良い時間を過ごせリフレッシュ出来ました。
・　これからも是非やってほしいです。
・　毎回体も心も癒されました。とても楽しかったです。来年もよろしくお願い致します。

５－６　キッズダンス
●８月４日（火）　ママ２人、男の子１人、女の子４人
《感想》
・　子ども達と触れ合える時間ができるので楽しいです。
・　親子で身体を動かせてとても楽しいイベントでした。夏休み中なので、助かりました。久しぶりに会ったお母さんと、仕事の話や家庭の話などできて嬉しかったです。このような機会を設けてくださり、ありがとうございました。
・　マクロビのおやつ美味しかったので学んでみたいです。
・　カナさんのおやつ、素朴な味で美味しかったです。

６．女性相談（ピアカウンセリング・グループカウンセリング）
「相談室」というと、敷居が高く堅苦しい場所としてとらえられる。そこで相談員と相談者として話をするより、普段の会話の中で気軽に話をして、“ただ誰かに話を聞いてもらう”“一緒に考えてもらう”ことが求められている。そのような安心して心を開ける場所に需要があるようだ。
ママハウスでは、“しゃべり場”や毎月開催しているイベントでの講師・スタッフとの会話の中で、育児・家庭・職場などでの不安や悩み、困っていることなどの相談をピアカウンセリング・グループカウンセリングと言った手法で行った。“深刻な悩みであれば法律相談を利用する”という声もあがった。

第２部　　「虹の家」・「ベビーホーム・虹」

復興は、港湾・道路等のハード整備に加えて、被災地の稼働世帯層にとっては、“住と職と保育の３要件”が満たされる必要がある。安心して子育てできる保育環境・教育環境の整備が生活再建・生活復興に欠かせない。

釜石での待機児数は右表の通り、年々定数を拡大しているがニーズに追いついていない。理由は、以下のグラフで分かる通り、これまで、30 台前後のいわば結婚・出産子育て世代がＭ字型カーブで就業率が下がっていたが、子の層が振ら渡過して生きているからに他ならない。若い女性層の就労が増加していることに一因がある。

年度	定員	入園児数	待機児童数	
		4月1日	4月1日	10月1日
H15	410	448	27	-
H16	410	465	8	14
H17	410	458	40	31
H18	435	461	24	22
H19	465	475	6	13
H20	510	512	2	2
H21	495	523	0	9
H22	495	531	0	15
H23	490	488	0	8
H24	490	530	3	19
H25	520	537	0	23
H26	520	565	39	30
H27	593	596	37	

１．「虹の家」事業

虹の家」の一時預かりは、　東日本大震災後のママ達の「働きたいけど、子どもを預ける場所がない」の声を受け、ＮＰＯ法人『母と子の虹の架け橋』が、2012 年５月１日から大只越町の賃貸一室（120 ㎡）に於いて、０才～就学前児の預かり保育『虹の家』を開設し、実施してきた。この間､4 月１日から５月末までの預かりは、０歳児 53 人・1 歳児 90 人・2 歳児 121 人・3 歳児 18 人であった。預かりのこれまでの累計は、丸４年で計延 6,230 名に及んだ。

この預かりは、待機児対策の一環と被災地におけるママのストレス緩和・リフレッシュの効果も期してきた。その後、新たな保育制度の取り組みが行われ、釜石市からの受託で、2015 年６月から、「虹の家」はＣ型の３歳未満児の小規模保育所として再スタートした。保護者の保育ニーズに応えるため、基礎研修を実施することとなり、研修の実施期間中、保護者の皆様には他園の一時預かりにお願いすることとした。保護者の皆様、ご協力いただいた園の皆様ありがとうございました。

「虹の家」の開設の諸経費内訳

事業費等内訳　　（単位：円）

区分	設置者（法人）の総事業費 A	県・市補助基準額 B	法人負担額（助成希望額） C=A-B	備考
賃借料	500,000	150,000	350,000	契約時仲介手数料他
改修費	6,800,000	6,303,000	497,000	年度当初予算計上額
追加工事	700,000	0	700,000	自前調理開始のための給食調理等工事
消費税	600,000	0	600,000	
印紙代	5,000	0	5,000	
改修費小計	8,105,000	6,303,000	1,802,000	市当初予算額
引っ越し費用	140,800	0	140,800	ピアノ等移転費用
クリーニング代	59,400	0	59,400	退去時のクリーニング代
育児家具購入費	109,215	0	109,215	身長計・ベビーチェアー他　利泰商店
保育者養成講座	436,320	436,320	0	ニチイ学館
会場使用料他	93,496	93,496	0	カリタス釜石・ゆいっこ委託料・教材代・消耗品他
電気製品	410,000	0	410,000	エアコン他
「虹の家」看板作製費	27,000	0	27,000	日美画房
駐車場料金	40,302	0	40,302	地主
駐車場仲介手数料	42,120	0	42,120	東北土地
園児用弁当箱	10,784	0	10,784	山口アイ子
図書購入費	29,041	0	29,041	子どもたちの未来は他

１－１「虹の家」の移転・小規模保育事業Ｃ型へ

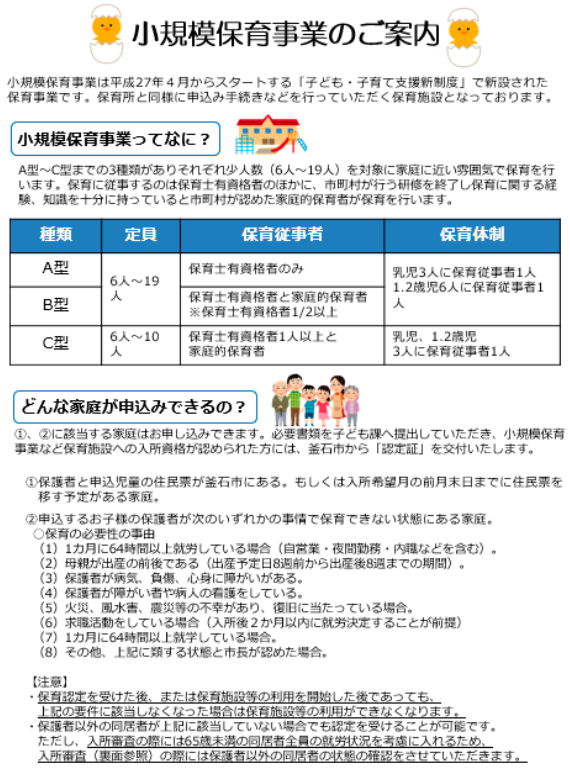
Ｃ型保育の転換のために、昨年度

はスタッフが基礎講座を受講のため、下記日程が休園とさせていただいた。多くの保護者の方々にはご迷惑と共にご協力を頂き感謝申し上げる。

平成２７年６月、賃貸契約期間終了を機に、中妻町のビルの一室（127.03 ㎡）を借受し、改修を行い、小規模保育事業Ｃ型として開設した。釜石市としては、『ベビーホーム・虹』に次いで２カ所目である。

５月 31 日(日)に中妻へ引っ越し、２日間の準備作業。

６月３日　保育開始。在籍数８名でのスタート。午後２時～開所式を行う。



小規模保育事業のご案内

小規模保育事業は平成27年４月からスタートする「子ども・子育て支援新制度」で新設された保育事業です。保育所と同様に申込み手続きなどを行っていただく保育施設となっております。

小規模保育事業ってなに？

A型～C型までの3種類がありそれぞれ少人数（6人～19人）を対象に家庭に近い雰囲気で保育を行います。保育に従事するのは保育士有資格者のほかに、市町村が行う研修を終了し保育に関する経験、知識を十分に持っていると市町村が認めた家庭的保育者が保育を行います。

種類	定員	保育従事者	保育体制
A型	6人～19人	保育士有資格者のみ	乳児3人に保育従事者1人 1.2歳児6人に保育従事者1人
B型		保育士有資格者と家庭的保育者 ※保育士有資格者1/2以上	
C型	6人～10人	保育士有資格者1人以上と 家庭的保育者	乳児、1.2歳児 3人に保育従事者1人

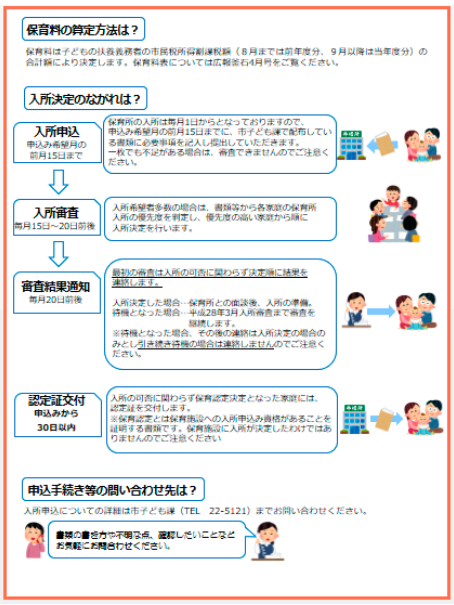
どんな家庭が申込みできるの？

①、②に該当する家庭はお申し込みできます。必要書類を子ども課へ提出していただき、小規模保育事業など保育施設への入所資格が認められた方には、釜石市から「認定証」を交付いたします。

①保護者と申込児童の住民票が釜石市にある。もしくは入所希望月の前月末日までに住民票を移す予定がある家庭。

②申込するお子様の保護者が次のいずれかの事情で保育できない状態にある家庭。
○保育の必要性の事由
（1）1カ月に64時間以上就労している場合（自営業・夜間勤務・内職などを含む）。
（2）母親が出産の前後である（出産予定日8週前から出産後8週までの期間）。
（3）保護者が病気、負傷、心身に障がいがある。
（4）保護者が障がい者や病人の看護をしている。
（5）火災、風水害、震災等の不幸があり、復旧に当たっている場合。
（6）求職活動をしている場合（入所後２か月以内に就労決定することが前提）
（7）1カ月に64時間以上就学している場合。
（8）その他、上記に類する状態と市長が認めた場合。

【注意】
・保育認定を受けた後、または保育施設等の利用を開始した後であっても、上記の要件に該当しなくなった場合は保育施設等の利用ができなくなります。
・保護者以外の同居者が上記に該当していない場合でも認定を受けることが可能です。ただし、入所審査の際には65歳未満の同居者全員の就労状況を考慮に入れるため、入所審査（裏面参照）の際には保護者以外の同居者の状態の確認をさせていただきます。



保育料の算定方法は？

保育料は子どもの扶養義務者の市民税所得割課税額（８月までは前年度分、９月以降は当年度分）の合計額により決定します。保育料表については広報釜石4月号をご覧ください。

入所決定のながれは？

入所申込（申込み希望月の前月15日まで）：保育所の入所は毎月1日からとなっておりますので、申込み希望月の前月15日までに、市子ども課で配布している書類に必要事項を記入し提出していただきます。一枚でも不足がある場合は、審査できませんのでご注意ください。

入所審査（毎月15日～20日前後）：入所希望者多数の場合は、書類等から各家庭の保育所入所の優先度を判定し、優先度の高い家庭から順に入所決定を行います。

審査結果通知（毎月20日前後）：最初の審査は入所の可否に関わらず決定順に結果を連絡します。
入所決定した場合…保育所との面談後、入所の準備。
待機となった場合…平成28年3月入所審査まで審査を継続します。
※待機となった場合、その後の連絡は入所決定の場合のみとし引き続き待機の場合は連絡しませんのでご注意ください。

認定証交付（申込みから30日以内）：入所の可否に関わらず保育認定決定となった家庭には、認定証を交付します。
※保育認定とは保育施設への入所申込み資格があることを証明する書類です。保育施設に入所が決定したわけではありませんのでご注意ください

申込手続き等の問い合わせ先は？

入所申込についての詳細は市子ども課（TEL　22-5121）までお問い合わせください。

書類の書き方や不明な点、疑問しやいことなどお気軽にお問合わせください。

「ベビーホーム・虹」と「虹の家」の保育

幼児を抱えたママの就労意欲を支える「ママハウス」の“保育者養成講座”の修了生 11 人が、働くママを支える保育従事者になって、現在、C 型保育所 2 か所を支えている。

彼女たちは、月々の保育状況を毎月の通信で発行し、保護者や市民の方にも見てもらえるよう、WEB 上でも公開している。どちらの園も小規模保育は一人の保育者に３人の子供さんを保育する仕組みで、一室の保育を子どもさん１人に３．３㎡以上を確保し、それぞれ定員が１５名・１０名という小さな集団で、８か月児から３歳までの異年齢の保育を実践している。そのため、月例の小さな子は身近にいるちょっと大きなおにいちゃん・お姉ちゃんのモデルがそばにいることから、大きいその成長ぶりに保育者は日々感嘆している。

１－２スタッフ体制

「虹の家」は現在、保育士２名，看護師１名，調理員１名，釜石市が認定した家庭的　保育者１名，家庭的保育補助者３名の計 8 名で、定員 10 名のお子様の保育を行っている。保育従事者２名に対し、子ども５名の規定である。

平成 27 年５月、家庭的保育者の就業前研修にあた

る「基礎研修」を、保育士・看護師・調理員含め、全てのスタッフが受講。その後も、保育の知識・技術等の修得のため、「認定研修」88 時間、「現任研修」18 時間 と研修や保育実習を重ねている（実習にあたっては、連携施設である上中島保育所に受け入れて頂き、ご指導を頂いた)。

１－３基本的な生活のスケジュール

①登園・検温・手洗い, うがい・自由遊び
②体操
③トイレ・オムツ交換・手洗い
④朝の会（お当番活動）
⑤おやつ・水分補給
⑥歌・絵本等の読み聞かせ・製作・ゲーム・音楽教室・散歩… 等
⑦トイレ・オムツ交換・手洗い, うがい
⑧給食・歯磨き
⑨午睡
⑩トイレ・オムツ交換・手洗い, うがい
⑪おやつ・水分補給
⑫帰りの会・自由遊び
⑬降園

１－４　年齢ごとの保育者の援助と子どもの姿

＜0 歳児＞

・甘えや不安、欲求をその都度きちんと受け止め、安定した気持ちで過ごせるようにする。
・興味あるものを指差したり、喃語を話す。指差しや仕草、発する声に丁寧に応える。
・自然物にたくさん触れたり、感じたりできるよう、散歩や公園での遊びの中で「気持ちいいね」「きれいだね」などと声を掛けながら五感を刺激していく。
・つかまり立ち、伝い歩きの際には転倒に注意し、室内の安全面に留意する。
・歩行が始まり、興味の幅も広がってきて探索活動が増えるため、様々な危険も予測できるので目を離さず見守り、場合によっては手を差し出していく。
・泣いている時は気分を変えるような声掛けをしたり、落ち着くまで抱っこしたりする。いつもよりグズグズしている時，激しく泣く時は、検温したり全身の様子を見てみる。また、連絡帳を見て生活のリズムに変化があったかなど確認していく。

＜１歳児＞

・自我が芽生え、したいこと、してほしいことを言葉や仕草で表現する。
・“自分でやりたい” という気持ちを大切にし、出来ないところはさりげなく援助し “出

来た！”という気持ちから満足感を味わえるようにする。

・遊びや生活の中で、保育者との言葉のやりとりを十分に楽しむ。

・個々のタイミングに合わせて、家庭と話し合いながらトイレトレーニングを進めていく。

・友達との関わりも増え、自分より大きい友達の真似をしたり、くっついて遊びたがるが、トラブルも起こりうるため、関わり方を気を付けて見て、必要に応じて間に入り関わり方を知らせていく。

＜２歳児＞

・身の回りのことに興味を持ち、自分でしようとしたり、出来ることが増え、喜びへとつながるようにする。また、出来ていたことがおろそかにならないよう、気を付けて声掛けをしていく。

・散歩や公園での遊びでは、危険な場所や物を確認し、安全に伸び伸びと遊びを楽しめるようにする。車に気を付けることや、横断歩道を渡るときの約束事をその都度確認し伝えていく。

・楽器に触れさせたり、様々な曲やリズムを体で感じ、楽しく伸び伸びと表現できるようにする。

・クレヨンで自由に絵を描いたり、はさみ，スポンジ，絵筆等の道具に触れ、製作する楽しさを味わえるようにする。また、絵の具やのりで手が汚れることを嫌がる子がいたので、「汚れても大丈夫だよ」「上手だね」等声を掛けたり、“絵の具って、楽しい！気持ちいい！”と感じられるよう、保育者も一緒になって活動を楽しむ。

・夏には水遊びを楽しみ、開放感を十分に味わう。

・友達とのやり取りの中で、時々トラブルも起こるので、見守り 時には仲立ちとなりその場に応じた適切な対応をとる。

・トイレトレーニングは個々の状態を把握し、様子を見ながら完了へと進めていく。

・お当番活動を通じて、最初は声も出せなかった子が、今ではみんなの前で大きな声でお当番が出来るようになった。個々の自信につながり、成長がとても嬉しい。

１－５　保護者支援

・保護者との信頼関係を築けるよう、送迎時には園での子どもの様子を伝え、家庭での様子も聞きながら、丁寧な対応をして、子育てに対しての不安や戸惑いなどの思いをしっかり受け止めていく。

・仕事や家事に追われる保護者の気持ちを受け止め、お願いがある場合も話し方に気をつけ、気持ちよく、かつ安心して子どもを預けられるような対応をしていく。

・発達の様子や離乳食・ミルクの進め方・トイレトレーニングについて、園と家庭で連携をし、一貫した対応ができるようにする。

・自我の芽生えの大切さを知らせ、自我が強く表れる時期もあることを伝え、そのよ

うな時期は、温かく見守るようにアドバイスしたりして成長の過程を共感し合い、保護者が自信を持って子育てができるようにする。

・園での活動の様子を、通信やブログ等 様々な方法で知らせ、取り組みなどに理解を深めてもらう。

１－６　今年度の主な行事・活動

≪パネルシアター≫

H27 年 11 月 10 日、小規模保育事業所を対象に、釜石市子ども課を通じて、いわて子育てネットのイベントを紹介して頂いた。親子で参加する遊び、パネルシアターを虹の家に於いて開催した。（参加者：父兄 12 名、子ども 10 名）

当日は、東京かまた保育専門学校非常勤講師の澤村明子先生に来て頂いた。ご父兄と子ども達みんなでシアターを見て 一緒に歌を口ずさんだり、実際に触ってもらい、パネルに貼ってもらったりした。また、珍しいブラックライトシアターも見せて頂いた。お家の方も一緒ということで楽しく参加できた。

その後、給食の自由参観を行なった。お家の方がいる事で、甘えたり泣いたりする姿も見られたが、食べている最中は普段の様子を見てもらう事が出来て良かった。

≪避難訓練の実施≫

虹の家では、地震・津波・火災・近隣火災等を想定した避難訓練を毎月行い、避難訓練では、避難計画書を作成し、実施後は「避難訓練記録」に残し反省点などは次回に生かすようにした。

H27 年 11 月 5 日には、釜石市の「津波防災の日」にあわせて、震度５弱の地震発生・大津波警報を想定した訓練が行われた。「虹の家」も全員で参加。サイレンやアナウンスが常に鳴っていたので、子ども達も緊張感を持っていつもより真剣な表情だった。

また今年度初めて、不審者対応や消防署員立合いの訓練をH28 年 2 月 17 日に実施した。当日の参加人数は、子ども 9 名・職員 6 名で、10 時から施設内外の点検や避難訓練の説明を受けた。職員の役割分担も事前に決め、給食室からの出火を想定し、初期消火や通報（携帯電話から 119 番へ）、子ども達の誘導、消灯、最終確認、避難までの様子を実際に見て頂いた。その後、消火器の使い方の指導を受け、水消火器での訓練を実施（職員 6 名）。2 歳児は外で、0～1 歳児は室内の窓から見学。最後に消防の方より講評と子ども達へのお話をして頂いた。

〔消防署より指導〕

① 湯沸かし器の上の棚に熱風が当たり危険。（湯沸かし器の移動を早急に）→業者にＴＥＬ、移動した。

② 消火器（玄関）が古いので交換を。→交換した。

③ 保育室のマットは防災の物を。

④ 火災等の場合、二階の店舗や近所へ連絡を。

⑤ 避難時、トイレの中も確認をしたことが良かった。

⑥ 通報は、室内だと煙の危険もあるので、外に出てからでも良い。

〔訓練の反省〕

毎月様々な訓練を行ってきたので、職員は落ち着いて行動できた。子ども達も消防士さんのお話を静かに聞いていて、とても感心した。室内を見てもらったことで、今まで気付かなかった危険個所がわかった。水消火器の訓練は、職員全員が実際に体験できて良かった。通報も頭では解っていても、体験し訓練を重ねることで、いざという時に役立つと感じた。

≪12 月 12 日（土・AM）親子ふれあいクリスマス会≫

「ベビーホーム虹」で、保護者アンケートを実施。保護者からは、行事を取り込んで欲しいとの声で、

１－７　給食

H27 年 6 月より、小規模保育事業Ｃ型に移行と同時に自園調理とし、6 月 15 日より給食を開始した。保育室に仕切りをし、調理室へ乳幼児が入室できないように工夫。また、不衛生にならないよう衛生面にはとても気を付けている。

H27 年 6 月 11 日と、H28 年 2 月 3 日には保健所に於いて「衛生管理の基本について」「冬の食中毒予防に係る食品衛生講習会」を、給食担当者（2 名）が受講した。

給食の献立・仕入れ・調理は担当者が行い、栄養・味付け・色彩・量・異物混入がないか、献立日誌をつけ毎日検食をしている。また、検食とは別に２週間の冷凍保存もしている。献立も工夫し様々なメニューにしたり、果物も季節のものを取り入れている。さらに、手作りおやつや行事食、郷土料理も大事にしている。給食によって、様々な献立と食材に触れたことや、温かいものを温かいままで食べることができて良かったと思う。保護者より「子どもがいろいろな味付けに対応できている」「給食になったことにより、いろいろなものが食べられるようになった」といった感想も聞かれた。

年齢別の給食の様子では、０歳児は手づかみで食べていたが、徐々にスプーンやフォークを持つことに慣れさせ、一人で口に運べるようにさりげなく援助していった。1 歳児は、当初手づかみの子もいたが、今ではスプーンやフォークを上手に使えるようになった。２歳児は、後期から箸を使って食べられるように声掛けをした。個人差があり、箸の持ち方が難しいので無理のないように配慮した。

食事指導としては、食事はごはん・汁物・おかずを三角形に食べるように言葉掛けをした。嫌いな野菜を少しでも食べられるように『おやさいだいすき』表を作り、食べられた野菜のシールをお当番さんに貼ってもらった。食べられたことをいっぱい褒めたり、褒められた喜びを励みに苦手な野菜を少しずつ克服していった。時折、調理する前の季節の食材を実際に手にとり触ってみたり、その日のメニューの具材について調理担当者からお話をし

てもらった。子ども達は興味深く聞き、食材に関心を持つことができたと思う。
今後も食育を大切にし、安心・安全な給食を 楽しい雰囲気の中で味わえるように心掛けていきたい。

1－8　保健

＜1＞健康管理

・健康観察及び指導

検温：登園時　午睡後　随時　（３７℃以上ある児は経過を追う）

うがい・手洗い指導：冬季は紅茶でうがい、歯磨き指導及び仕上げみがき

オリジナルの歌に合わせた手洗い指導

・衛生

塩素系消毒液での消毒：トイレタイム後のオムツ交換用マット、トイレ、ドアノブ、玩具、椅子など　１日一回

アルコール消毒：テーブル、手指

・健康診断：身体測定　月 1 回、内科健診　年 2 回、歯科健診　年１回
市歯科衛生士による口腔内観察　年１回

・職員への衛生管理指導（吐物処理を含む）

＜2＞感染症対策

・予防接種状況の把握

・感染症動向の確認

市内保育園、幼稚園、および自園の感染動向を市役所子ども課と情報交換

市内小・中学校のインフルエンザ情報を市役所子ども課よりメールにて授受

・保護者への伝達のため感染症情報を掲示（必要に応じお便りにて）

＜3＞怪我などの応急処置

・傷のない物に対して：栃酒塗布

・傷のある軽い物に対して：清拭のみ（薬品は不使用）

＜4＞与薬：原則としては受けません（保育中の与薬を要す場合のみ特例とする）

＜5＞**登園の自粛について（お願い）**・・感染を広げないための周知

１１月２６日以降、下痢･嘔吐にかかったお子様がおります。園内での感染の拡大を防ぐため、下痢・嘔吐の症状がみられるお子様は、家庭での安静をお願いします。

なお、便･吐物の付いた衣類は、次亜塩素酸ナトリウム（キッチンハイター、ミルトン）の０．１%溶液に漬けてしっかりと消毒をして、他の衣類とは分けて洗濯してください。洗濯物を介して感染が広がる危険があります。

また、ご家庭での手洗い・うがいもよろしくお願い致します。

「虹の家」･「ベビーホーム・虹」では、次亜塩素酸ナトリウムで、床・机・テーブル・壁、遊具・絵本など拭いて消毒を行っています。

園とご家庭でともに、協力し合って、感染の拡大を防ぎましょう。ご理解とご協力を宜しくお願い申し上げます。

１－９ボランティア

月に一度、佐々木美沙子先生を中心に、ミュージックグループ「虹」の方々が来て下さり、主にピアノや音楽を中心に楽しい音楽教室を行っている。音楽の合間には、絵本やペープサートなどを子ども達は夢中で楽しんでいる。毎月、季節の曲や歌、絵本などを用意して下さり、クリスマスや卒園シーズンにはプレゼントも頂いた。時々、大人向けの曲も弾いて下さり、職員も心を癒される。子ども達は様々な表現活動を楽しみ、たくさんの音楽に触れ、心豊かな時間を過ごしている。

≪虹の会≫（平成 27 年 9 月 7 日）

埼玉県のボランティアグループ「虹の会」の皆様が、昨年度に引き続き来て下さった。歌やフルート演奏の他に、「北風と太陽」と「三匹のやぎのがらがらどん」の一人芝居を熱演して下さった。子ども達は、フルートの優しい音色や素晴らしい歌声に、目を丸くして見ていた。一人芝居の語りのお話は、親しみやすくとても喜んでいた。

≪ピエロさん≫

佐藤敦士さんのピエロさん、時々顔を出していただいています。岩手県生涯学習推進センターの生涯教育部長さん。公務の合間を縫って、休暇を取って、県内にピエロの変身。読み聞かせなど、子どもは絵本の世界に引き込まれてる！！

１－１０　危険な場所、交通ルールに気を付けて！

≪持ち物≫

- 携帯電話
- 園児の名簿
- 応急セット
- 飲料水
- 紙コップ
- ビニール袋

・タオル　・ティッシュ

中妻東公園：砂利が敷き詰められているので『じゃりじゃり公園』と呼んでいます。
電車がすぐそばを通るので虹っ子達は大喜びで手を振ります。

八雲公園（なかよし公園）：すべり台やブランコがあり、ボール遊びやかけっこも
出来ます。秋にはドングリ、枯葉も素敵な遊び道具です。

小鳥さんの家：民家で飼っている黄色、オレンジ、黄緑、白の沢山の小鳥さんを道路
から見られます。

みずかみ　大天場山麓　　避難場所になっています

２.「ベビーホーム・虹」事業

２－１　コンセプト

ベビーホーム・虹は、震災以降子供を預けて働く保護者が増え、５０人の待機児童を抱える釜石市が増加する保育ニーズに対応するため始められた施設で、市からの受託として３歳未満児の保育を行っている小規模事業Ｃ型である。

子育てと仕事の両立支援、多様な保育サービスの充実など社会全体で子育てを支援する必要性が高まっている中、釜石市でも 2014 年８月からＣ型保育を開始した。子の保育の従事者は、保育者養成講座を受講し、全員市が認定する家庭的保育者及び、保育士並びに看護師で保育を行っている。

「ベビーホーム・虹」の運営にあたっては、常に、釜石市子ども課と連絡を取り合い、お互いの情報を交換しながら、保育園・幼稚園に入園できない子ども達の保育に日々携わっている。

２－２　活動実績

１）「ベビーホーム・虹」の保育の特徴

ベビーホーム・虹の保育体制は、小規模保育Ｃ型に則った２対５（保育従事者２名に対して子ども５名）で安全・安心の保育に努めている。保育時間は、月曜日～土曜日までの７時 30 分～１８時３０分までである。

開所した 2014 年８月の保育状況では、１歳児２人と２歳児１人の計３人からの出発であったが、2015 年３月には、定員１５人枠が全て埋まった状況である。（開所時の８月は、保育従事者が慣れていないことから、従事者側より市にお願いして３人としてもらった。）
また、2016 年３月現在の保育状況は、０歳児２人・１歳児９人・２歳児４人となっている。

「ベビーホーム・虹」の子ども達は、０歳から２歳までの子どもの保育であり、月齢・年齢的には身体的行動力が大きく異なる。しかし、保育室が１室であることから全員が同室での生活であるため、注意深く見守っている。それは、お散歩でも同様である。

保育室が１室であることは、年齢別に区別できない難点ではあるものの、２歳児が０歳

児の面倒を見たり、０歳児が２歳児の行動を真似てみたりと微笑ましい光景を目にすることも多々あり、“モデリング”と言う子供の成長の良き刺激となり、小規模・集団保育はスエーデン方式であり、良い保育ができていると考えている。

「ベビーホーム・虹」では、四季問わず子供たち全員裸足で１日を過ごす。また、０歳児から２歳児までとお散歩の様子は様々であるが、その子どもに合わせて雨・雪以外なるべく散歩しており、抱っこをせがむ子もいるが、無理なく自力での歩行を促し、体力づくりや発達の手助けになるよう努めている。

※　０歳児から１歳児の保育

- 一人一人の子どもの生活リズムを大切にしながら、眠いときは安心して十分眠ることが出来るように配慮している。
- 寝返り・はいはい・お座り・伝い歩き・立つ・座るなどそれぞれの状態にあった活動ができるよう安全に配慮し、手助け・見守りを行っている。
- 遊びにおいては、個人差が大きい時期であるため、一人一人の子どもの発育・発達状態をよく把握して、子どもの興味・意欲を大切にしながら見守っている。

※　２歳児の保育

- 衝動的な動作が多くなるので、子どもの行動に注意しながら楽しく過ごせるよう配慮している。
- 子ども同士のけんかが多くなるので、お互いの気持ちを受容し、分かりやすく仲立ちをして、他の子どもとの関わりを知らせるようにしている。
- 子どもが、楽しみながら全身や手を使う活動が出来るように配慮している。

※　全体として

- 室内外の温度・湿度に留意して、子どもの健康状態に合わせて衣服を調整するようにしている。
- 一人一人の子どもの健康状態を把握し、37,5度以上時は保護者への連絡　を行っている。
- 一人一人の子どもの心身の発育や発達状態を把握するよう努めている。
- 基本的な習慣については、それぞれの家庭の方針に沿って行っている。

２）基本的な生活スケジュール

子どもの生活リズムを大切にしながら、保育を行っています。

① 登園して直ぐに検温
② 自由遊び・読み聞かせ・時々音楽教室
③ トイレ・おむつ交換
④ おやつ・水分補給
⑤ お散歩
⑥ 昼食
⑦ おむつ交換・お昼寝

⑧　おむつ交換・おやつ・水分補給

⑨　自由遊び

⑩　お帰り

3）日中の生活の様子

・ 預けられた当初、泣いてばかりいた子も笑顔が多くなり、自分の興味あるものを積極的に示すようになっている。

・ お散歩では、度々抱っこをせがんでいた子が、今では喜んで自力で歩いている。子ども達はみんな、お散歩が大好き。

・ お散歩に出かけると、近所のおじさんやおばさんがよく声をかけてくれる。手を振ってくれたり、駆け寄ってくれる方もいる。子ども達は、地域に温かく見守られ愛されていると感じる。

・ おやつ・昼食時は、子ども達がきちんと座り、挨拶ができている。
初めは立ったり、挨拶もできない子がいるが、集団の中で徐々に身につく環境にある。

・ ０歳から２歳までの子どもが１室で過ごしているため、発達状態・行動範囲・興味のあるもの・生活リズム等それぞれ異なっているものの、お互いが自由に楽しめ個々に合った環境で過ごせるよう配慮し、事故等もなく過ごせている。

・ 子供たちの成長は目まぐるしく、全く動けなかった子が伝え歩きするようになったり、歩けるようになったり、お話ができるようになったり、食事が上手くできるようになったりと、子供たちの成長を感じる。

4）ピアノで遊ぼう

月に１度、佐々木美沙子先生やミュージックグループ「虹」の方々がいらして、ピアノに合わせて歌ったり、体を動かしたり、リズムに合わせて手を叩いたり、楽しい時間を過ごしている。音楽と音楽の間には、絵本の読み聞かせも行い、その間子供たちはきちんと聞いている。初めは、美沙子先生の顔を見ているだけだった子ども達も、徐々に音楽の楽しさに触れ自分を表現するように変化し、もうじっとしている子どもはいないほど、音楽が子供たちに浸透している。

5）給食

2014 年 10 月より、月・水の週２回“農家レストランこすもす”さんよりお弁当給食を提供させていただいていたが、現在は月・火・水がお弁当給食、木・金が天然素材にこだわったパン給食となっている。お弁当は、薄味・野菜をふんだんに使用し、なるべく噛みごたえのある食材など、こだわりを持って関わっていただいている。

初めは、自分の大好きなものばかり入っているお弁当とは違い、なかなかご飯が進またかったのが現状だったが、午前中のおやつを水分だけとし、なるべく体を動かしてお昼まで過ごすことなど試行錯誤した結果、今では子どもたちがみんなお弁当給食を楽しみにしており、ほとんど残すこともなく食べられるようになった。

今の社会では、ファーストフード・柔らかい食材・添加物・農薬などが普及の環境

の中、食べるもので身体が作られ、これから成長する子供たちにとって身体に良い食事となり楽しいお弁当給食になっていると感じる。また、「ベビーホーム・虹」の給食を通して、各家庭の食のあり方も振り返ることができれば有り難い。

２－３　スタッフ体制

市の認定を受けた認定保育者６名と保育補助者２名、その他保育士・看護師を含め、１１人の保育従事者２名で子ども５名を預かる“小規模保育Ｃ型”を行っている。また、事務職として１名在籍し、会計処理や日々の必要書類の作成、月１度発行の通信を担当している。

開所時は、保育従事者が慣れていないとこちら側が判断し、市にお願いして１歳児２人と２歳児１人の３人の預りからのスタートであったが、現在常時１５人の預かりで、空きのない状況である。

登園時に保護者とのコミュニケーションをとり、お帰り時にも一日の生活の様子を記入した連絡帳を渡しながら保護者とコミュニケーションをとり、保護者との信頼関係を築いている。子供の健康面では、預かった時点から顔色・体温・排泄状況などの観察を行い体調面に気を付けている。市役所と感染発生動向の情報交換をしながら、感染症対策としても日々、おもちゃ・床・机・椅子等塩素系の消毒液で掃除を行っており、窓を開けて換気にも気を配っている。

保育園が決まった保護者より「ベビーホーム虹」に初めて子供を預けたが、子供の成長を感じた。もっとこのままいたかった。」との嬉しいお声を頂いた。日々の保護者からの嬉しいお声は、保育従事者みんなの励みになる。

２－４　アドバイザー

2014 年 10 月より、月一回アドバイザーとして佐藤千喜子先生においでいただいている。10 時から 14 時の間、室内遊び・お散歩・食事介助など一緒に保育を行っていただき、感じたことや相談など保育の質の向上のためにアドバイスをいただいている。頂いたアドバイスは以下の通りである。

- 子どものおやつが小袋菓子のため、量が多いのでは。
- お散歩に出かけるときは、緊急手当用品を持参のこと。
- ロッカーの棚の上に物があり危険である。昼寝中の安全を考え、ロッカーから離して寝かせる。
- 寒い季節に向かい、いろいろな感染症対策を考えていたほうが良い。
- 避難訓練を定期的に実施する必要がある。
- 食べる意欲をそこなわず、楽しい食事になる様に躾けることが大切。

などが２７年度の内容であったが、２８年度は嬉しい内容に変化してきている。

・離乳食がしっかり用意されていて感動した。味噌汁の味付けがもう少し薄くても良い

と感じた。

・散歩の時は、裏道路でも車の往来はあるので、道路の右側によりまとまって歩くなど安全に心がけた方が良いと思う。

・工夫が見られて感動した。（食事介助用のエプロンの用意・オムツ入れを保育室入り口に用意してまとめて片付ける方法）

・完全給食になって素晴らしい。

・狭いオムツ置き場を工夫して利用していて感動した。

・お散歩の参加が久しぶりでしたが、全員まとまって歩くことができてよかった。また、数人の子が先生の名前を楽しそうに何度も呼ぶなど子ども達の成長を感じた。

・プール遊びでは、手足口病の子と水いぼの子はプールに入れない対応をしていて安心できた。

・音楽に合わせて、歩いたり走ったり体を動かして遊んだ後で、思い思いにブロックや絵本・ミニカー・手作り新聞ボールなど、興味がある物で保育者と関わりながらゆったりと遊ぶ姿に家庭的な雰囲気が感じられて、子ども達の表情にも満足感の様子を見ることができた。

・集団生活では、トラブルが発生すること多々あるが、そんな様子はほとんどなくてやすらいでとても気持ちよく過ごせた時間に感謝。先生達が、日々優しくゆったりと接している成果なのでしょうね。・・など

「ベビーホーム・虹」の課題

・保育室が１室であるため、引き続き２歳児の運動範囲として散歩以外の手段の検討
（近隣の働く婦人の家で、「お散歩のできない雨の日には、空いていればどうぞ」と声をかけていただいているが、雨の日に子ども達を連れて行くことが大変である。保育者の人数・雨の日の移動が困難等）

・施設外でのスタッフの研修を行いたいが、人数不足とその様な研修の場がなく、受けられない状況である。

２－５　地域・保護者との連携

（１）平成 27 年 12 月 12 日　親子行事　～親子ふれあいクリスマス会～　実施

事前に保護者にアンケートを実施し、行事についての意見をいただく。そのなかで親子行事を行ってほしいという回答が多く、親子で楽しめるクリスマス会を企画、実施。

職員間で話し合いを重ね準備を進めていく。当日は普段の生活の流れを見ていただくため、朝の活動（挨拶・お返事・おやつ）を行い、手遊び・大型絵本の読み聞かせをする。子どもたちは、いつもと違う雰囲気に戸惑ったり、挨拶や返事の声が小さくなってしまったりもしたが、保護者に抱っこされたり、そばに保護者がいる安心感からか、何時も以上に笑顔が多く、ほほえましく感じた。　朝の活動後ホールへ移動。

ホールでは 1 ヶ月前から子どもたちが練習していた「アンパンマン体操」を披露。曲に合わせて元気に踊る姿を保護者も嬉しそうに見たり、声をかけながらカメラを向けていた。そしてクリスマスソングが流れるなか、親子で大型遊具や様々な大きさのボールを使い、スキンシップをとりながら身体を存分に動かして遊びを楽しむ。職員も遊びに参加したり、保護者と会話を楽しみながらコミュニケーションをとる良い機会となった。又、子ども同士の関わりから、保護者同士の関わりへつながり、笑顔いっぱいの“ふれあいクリスマス会”となった。

最後にはサプライズでサンタさんが登場し、プレゼントを貰いお帰りとなる。

翌週の連絡帳には「楽しかった」「園での様子が見れて嬉しかった」「成長が感じられた」などと喜びの感想を沢山頂くことができた。

（2）保育についての感想・要望等

- 普通の保育よりも目が行き届いて良いと思う。
- 毎日給食になって、本当に助かっています。
- 出来れば、ウンチ汚れの服などは汚れの場所に少し水をつけて置いて貰えると助かります。
- 子どもも喜んで保育園に行くし、楽しそうなので良いと思う。
- ３０分位長くみていただけると良いなぁと思っているのですが・・
- 先生達、いつもにこにこで、安心して預けられます。いつも有難うございます。
- 公園やお散歩などに連れて行ってもらっているので、喜んでいます。
- 先生には、大変お世話になっております。お迎えの際に色々とお話を頂き、元気に成長できているのも先生方のお陰だと感謝しております。ありがとうございます。
- 送り迎えの際、先生方が子どもの様子などを教えてくださり、とても有り難いです。欲を言えば、<u>もう少し日中の保育の様子が１日の流れなど聴くことができれば</u>、分かることができれば、もっと信頼関係が築けるのかな・・と思います。
- いつも可愛がってくれて、パパも喜んでいます。
- 日々の活動（公園に行く・お散歩・体操など）何をやる予定かとか、分かると良いかと。
- 今、<u>トイレがどのくらいできるかとか、一人で食べられるとか、着替えがここまで出来たかとか知りたいです。</u>
- 他の保育園では、帰りに先生とハグして「また明日ね」等声がけする等で子ども⇔先生の信頼関係や絆を深めてから「お帰り」にするとかあるので、虹でもそんな感じが有ってもいいかなと思ったりします。
- 何時も温かく見守っていただいて、感謝しております。
- 家庭的な雰囲気が良い。
- 預かってくれる時間をもう少し延ばしていただけると助かります。
- 朝の開園時間を早めに・・やお迎えの最大時間を少しだけ遅くする・・等

保護者の問いには、以下のお手紙を差し上げています。

- お部屋に入った所に、1 日の流れを記入した用紙が貼ってありますので、それも参考にしてください。また通信でも、今以上に予定等をお知らせしたいと思います。
- 子供たちの様子も、もっとお知らせしていきたいと思います。
- ウンチの処理はいろいろ考えているところですが、汚物・感染等のことから袋に入れてお返しをしていました。今後も検討して行きます。
- 保育時間は、現在小規模保育ということで決まっており、前後の時間を変更することができません。何かありましたら、市役所子ども課へご相談ください。

（3）発行物について

✧ お子様の様子をお伝えするベビーホーム虹通信・献立表の感想についてお書きください。

- ベビーホーム虹通信は、カラフルで見やすくて良いと思います。
- 献立表は、パン給食の日も何を食べるのか書いてあると予め分かっていると良いかと思います。
- 通信、毎回楽しみにしています。写真写っているかチェックしています。（笑）
- 毎月、楽しみにしています。消防車に乗ったり、プールで遊んだりと様子が知れて親としてとても有り難いです。写真がもっと多いと嬉しいです。
- 情報量もちょうど良く、とても読みやすいです。季節のお知らせなども勉強になります。
- 今のままでいいと思います。
- 次月の予定があればいいと思いました。子供たちの紹介みたいなものがあれば良いと思います。（プライバシー等の関係で難しいかもしれませんが）
- 虹通信・写真がのっているので子どもの様子が分かっていいと思います。子どもも「〇〇君だ」と真剣に見ています。

✧ 献立表・栄養バランスを考えて作って頂いていると思います。ありがとうございます。

- 分かりやすいし、キレイで見やすくていいと思います。
- 毎月、とても楽しみに見ています。ベビーホームでの様子を写真から見ることが出来るので、これからもよろしくお願いいたします。
- パン給食から、普通の給食に徐々に変化してくれればと思います。

※なるべく、多くの子供たちの写真が載せられるよう、子ども達の様子がわかるよう、通信を作成したいと思います。また、パン給食の予定は栄養士がいないため、現在は前もっての献立予定が厳しい状態です。徐々に出来るようにして行きたいと思います。

（4）連絡帳の書き方や内容について

- 今のまま、現状でも良いと思います。

・ 親のいない所での子どもの様子を知ることが出来、嬉しいです。
・ パン給食の内容が書かれているので、何を食べたのかわかっていいです。
・ 月１回ぐらいで良いので、体重と身長を計る機会があれば良いと思います。それを連絡帳に記入して頂ければ子どもの成長が分かるので良いと思います。（自分の家では、なかなか計れないので）
・ 今のままでいいと思います。
・ その日の子供の様子を読むのを楽しみにしています。子どもの姿が目に浮かんで笑顔になります
・ 忙しい中、書いてくださりありがとうございます。毎日楽しみです！いろいろな先生の視　点で書いてもらえて、読むのが楽しいです。
・ 毎日何をしたかなど書いてくれるので助かります。
・ 毎日分かりやすい内容で子どもの様子を記入してもらって、いつも安心しています。これからも、よろしくお願いします。

（５）　「ベビーホーム・虹」に対してのご意見・ご要望等

・何時も有り難うございます。これからもよろしくお願いします。
・先生達がいつも明るく迎えてくれるので、安心して預ける事ができます。これからも、よろしくお願いします。
・他の保護者の方たちと交流できる機会（親子行事など）があればいいなと思います。
・先生方の紹介もあったらいいなと思いました。
・送り迎えで車を止める所で、トゲトゲした枝が出ているので切って欲しいです（切断しました）。
・毎日長い時間、預かって頂いて有り難うございます。
・特にありません。何時も有り難うございます。保育士の仕事は気をつかい、体力もつかい大変なお仕事だと思います。先生方もお身体を大切にお過ごしくださいますように・・。
・中々保育園に入るのが難しい中、預かって頂くことができて、本当に感謝しています。
・ 初めての子育て子育てで、親として、人として未熟ではありますが、先生方が一人の親として接して下さりありがたいです。小規模保育、ワンルームでの保育ということで、日中の様子があまり想像できず、何か１日の流れがどんな様子かを見る機会が欲しいなと思います。欲、親のエゴばかり書いてすみません。日々感謝しています。
・先生達みんな優しいし、子どもも慣れて来て嬉しいです。
・先生のお顔と名前が一致しないので、入り口の所とかに職員の写真と名前の一覧の掲示物とか、病院や施設にあるような物があるとわかりやすいかと思います。

・保育園で何の病気が今流行しているか等、知らせていただくホワイトボードなどが入口にあると送迎の時見れると良いかと思います。
・災害時にどこに非難するか決めていただくと安心です。川が近いので、大雨の時とか少し心配でした。
・洋式トイレの設置、ありがとうございます。
・ 育休明けで、保育園入所申請をしていた際、市内の保育所には入所できなかったため、子ども課より紹介があり、ベビーホームさんに保育をお願いすることとなりました。
・ 少人数の園ですが、スタッフの方が良く、全ての子供たちに目が行き届くような体制で、園の雰囲気も家庭的でとても親しみやすく・安心して子供を預けられる点が良かったです。

※スタッフから

・ 9月から、エプロンのポケットの所に名前をつけていますので見てくださいね。感染症の動向について、ＦＡＸが来ているものを入口のボードに貼っていますのでご覧下さい。
・ 1日の流れを記入したものを入口に貼ってあります。また、１人１人の子どもの様子がわかるように、もっともっと連絡帳の内容も工夫したいと思います。
・ 災害時の避難は、働く婦人の家の２階となっています。小川町の災害時マップを入口に貼っておりますので参考にしてください。
・ ベビーホーム・虹では、いつでも子ども達の様子を見にいらしていただいて結構です。お散歩の時間・お弁当の時間など、どんなことをしているのか、保護者の方の時間がある時に一緒に過ごしていただいて構いませんので、どうぞ気兼ねなくいらしてください。

（６）平成２７年秋の全国交通安全運動推進

正しい交通ルールと交通マナーの教育の実施

○ 実施日：平成27年9月17日（木）１０：１０～１０：５０

公園へのお散歩コース往復について

○ 参加者

保育従事者： 山野目・岩間・藤井・小笠原・鈴木・多田

釜石市小佐野交番： 所長 中野剛成 ・ 柴田千豪

子ども達：０歳児 ４人・１歳児 ６人・２歳児 ２人

当日は雨も心配されたが、日差しも見られる天候になり、少し蒸し暑ささえ感じる午前中だった。釜石市小佐野交番のご協力により、ベビーホームから公園までの住宅街側道路の往路・公園内・公園から川沿いを通ってベビーホームまでの復路を一緒に歩いていただき、危険箇所の確認、注意事項等のお話をいただいた。子ども達は、制服を着たおまわりさんを怖がったり嫌がったりする子はいなく、かえって抱っこをせがんだり・・一緒に手をつないだり・・公園で遊んだり・・楽しい時間を過ごせた様だった。

公園までの往路は、住宅から出て挨拶や手を振ってくれるお年よりもおり、“住民の目も届いていることも安心”と確認。また、自動車の往来はなく道路を渡る時に一旦停止し左右を確認して渡り、それほどの危険はなさそうだとのコメントを頂く。復路の川沿いは前日までの雨もあり,少々水かさがあって流れも速かった状態だった。往路より道幅がやや狭く車の数も多くなるため、子供たちの手は必ず離さず、つないでいること。所々柵の間隔が広いところがあるので気を付けること等を付け加えられた。

★中野様・柴田様★

優しく手をひいたり、抱っこしたり、公園で遊んでくれたり・・

手が疲れたり、腰が痛くなったのではなかったでしょうか？　少し蒸し暑い日でしたので、汗もかかれたと思います。子供たちと一緒に過ごしていただき、大変ありがとうございました。今後も、子供たちが安全・安心にお散歩ができるよう職員全員で注意・確認しながら過ごしたいと思います。

パトカーが園庭に来たのは、初めてのことだったかも（笑）またお時間があるときは、是非子ども達の顔を見にお立ち寄りください。

ありがとうございました。そしてお疲れ様でした。

（７）平成 28 年 3 月 15 日　消防訓練の実施

すくすく親子教室の方々と合同で実施した。当日の参加人数は、子ども 13 人

職員６人で 10 時 30 分より開始となった。火事との連絡を受け非常ベルが鳴る中、避難に向けての行動を開始した。子ども達の上着を着せ、靴を準備した園庭側の戸を開けて、一人一人靴を履かせ園庭を通って働く婦人の家の駐車場まで誘導した。

働く婦人の家の駐車場に全員が到着した時点で報告を入れ、全員が避難した事を確認した。(避難時間４分)

その後、消防署の方より好評をいただき、以下のアドバイスを頂いた。

・大きい声で皆に教えること
・避難ルートは、危なくないルートを逃げる
・避難ルートになる場所は、整理しておく
・マットやカーテンは、防火のものが望ましい
・すぐ消火→できない場合は、大きい声知らせながら逃げる

反省

子ども達も以前に行っていることで、慌てることなく落ち着いて行動することができ、一人も泣く子がいなかった。何度も訓練を繰り返すことにより

慌てずに避難できるよう日々の訓練を繰り返し行いた１－１１　保護者アンケート

★触れ合える行事を取り入れて欲しい

・親子行事・遠足・ベビーホームのお友達との関わり方の様子が見てみたい。
・運動会・遠足

・どんなことでも良いので、ほかの親子の人達との交流の場があると良い。
・様子が見たいので、参観日など
・是非是非取り入れて欲しい。親子行事・遠足

希望の曜日・時間帯は？（平日１人・土曜日 10 人　・AM7 人・ＰＭ０人　）
★取り入れなくて良い
・兄弟がいて、誰か見てくれる人がいないと厳しい
★その他
・年に２回くらいでいいような・・

第3部　SROI事業評価

日本 NPO センター タケダ・いのちとくらし再生プログラ
「母との子の虹の架け橋」助成事業評価　要約版

2016年　1 月 25 日

慶應義塾大学　大学院 政策・メディア研究科 特任助教 伊藤　健

1. 評価の背景と目的

タケダ・いのちとくらし再生プログラムの一 環としての特定非営利活動法人「母と子の虹の架け橋」に対する助成事業の評価を、慶應義 塾大学 SFC 研究所へその評価を委託し、2013 年度に 645 万円で提供された資金助成が、どのように その後の事業活動に有効に活用されているか、ひいては受益者の便益にどのように貢献しているかに ついての事業評価を実施した。

2. 本評価において用いる手法とその特徴

(1) SROI の手法としての歴史とその発展の経緯

社会投資収益率（SROI）は、1997 年から 1999 年にかけて、米国 Roberts Enterprise Development Fund(REDF) によって開発された社会性評価の手法である。

(2)　SROIの手法的特徴

SROI分析によって作成される「インパクト・マップ」によって、そのプロジェクトが産出す る社会的価値について、インプット、アウトプット、アウトカムという段階ごと、ステークホルダー ごとにその内訳が明らかにされる。

3. 本評価の対象の概要と評価の範囲

(1)対象の概要

母と子の虹の架け橋は、2011 年 9 月からは避難所から仮設住宅に開設した「ママハウス」にその活 動拠点を移し、母子のケア、しゃべり場、各種講座やプログラム実施、相談事業を実施、講座はベビ ーダンスやヨガ、クッキングといった場作り、娯楽的なものから秘書検定等のスキル的なものまで多 岐にわたり実施している。

2012年5月からは釜石市内に託児施設「虹の家」を開設、女性の就業促進のための託児事業を開始。

平日午前9時から17時、午前7時半から、午後6時半までの延長を含めて対応。2014年にはC型託児施設「ベビーホーム」を定員15名で新設、法令上の義務付けではないが、保育士・看護師各1名を雇 用するなど、ケアのクオリティに主眼を置いた運営を行い、釜石の子育て世帯に対する支援を実施し ている。

これらの活動の変遷は、第 1 章で詳説した釜石の被災地としての社会ニーズの移り変わりを反映す るものであり、支援の対象も被災者から釜石の子育てコミュニティ全体へ

と拡大し、事業の性格も緊 急支援的なものから恒常的な女性の社会的経済的自立に対する支援へと軸足を移している。

（表１：母と子の虹の架け橋の活動フェーズと活動内容、主要な成果）

時期	第１期（2011 年４月から８月） ５ヶ月間	第２期（2011 年９月から 12 年４月） ８ヶ月間	第３期（2012 年５月から 2014 年 11 月）２年７ヶ月間
主要な目的	避難所での妊産婦の緊急支援	仮設住宅での母子支援	釜石市における子育て支援
活動内容	・震災に際して、避難所での妊産婦が十分に保護されていないことから、活動を開始 ・産前から産後１ヶ月まで妊産婦 7	・釜石市の仮設住宅内に「ママハ ウス」を 開設 ・午前 10 時から 16 時まで母子のケ ア、しゃべり場、各種講座やプロ グラム実施、相談事業を実施。 ・年間延べ母子家族含め 2000 名程度が利用。（平均する と１日 10 名程度）講座はベビーダンスやヨガ、クッキングといった場作り、娯楽的な ものから秘書検定等のスキル的な ものまで多岐にわたり実施。	・託児施設「虹の家」開設、女性の就業促進のための託児事業を開始。 ・ 平日午前 9 時から 17 時、午前 7 時半から、午後 6 時半までの延長を 含めて対応。児童３名に対してス タッフ１名体制。 ・2014 年には C 型託児施設「ベビー ホーム」を 定員 15 名で新設、法令 上の義務付けではないが、保育 士・看護師各１名を雇用している。
主要な成果	・ 避難所での妊産婦の基本的な権利を 保護	・ 被災者が避難所から仮設住宅へと居住の場を 移したのに伴い、支 援活動の場も移動 ・「ママハウス」は 6 ヶ月で延べ 4000 名の参加者を得た ・ スタッフとなる参加者	・ 被災者だけではなく、釜石における 子育て世帯のニーズである、就業と子育ての両立ニーズに応え ・「虹の家」は月あたり 120 名、1 日あたり平均 10 名の保育を実施、釜 石の子育て世帯の就業を支

【①社会投資収益率（SROI）の算出】 ・・

受益者の便益を貨幣価値換算した形で算出したのが表 43 である。釜石地域の女性の便益については、アンケートで得た純粋なインパクトの割合(31%)に対して、2 つの託児施設の合計利用者数(50 名)を乗じて「母と子」のサービスがなければ就労できなかっ たであろう人数(15 名)を得て、それに、パートタイム・フルタイムの割合（それぞれ 50%)に基づき、釜石での標準的な賃金を賃金統計から得て（フルタイム 191,000 円/月）、パートタイム時給 850 円、週 18 時間と想定）をかけて合計の便益を算出した。また、行政の便益については、同様に、上記のような就労状況に対して、どの程度の税収の増加があるかについて、所得税を算出した。加えて、もし「母と子」のサービスがなければ、負担をする必要 のあったと思われる認可保育園の定員増加のコストについても算出し、加えて行政の便益とした。こうした算出されたインパクトは、釜石地区の女性の便益が 1 年間で 2,269.8 万円、行政の便益を所得税の増加分 124.9 万円、認可保育園のコスト回避を 1,188.7 万円と算出、合計が 3,583.4 万円となった。

【表２：インパクトの算出】

受益者	アウトカム	数量　(2013 年度)	財務プロキシ	合　計金額
釜石地域の女性	託児サービスによ る就労	2 拠点合わせて 50 名 x31%=15 名	・　フルタイム:岩手県・女性・30 - 40 代の平均賃金 191,000 円 ・ パートタイム：平均的な賃金時給 850 円と想定し、週 18 時間 x 4 週=61,200 円と換算	2,269.8 万円
	講座受講による就 労	N/A	N/A	N/A
	就業による税収の　増加	上記１５名の収入 をもとに算出		124.9 万円
地域自治体	認可保育園の定　員増加のコスト回 避	就労を目的に申 し込みをした 187 名をフルタイム 換算	・ 受入実績：０歳児 20%、１歳児 28%、２歳児 49%、3 歳児 3% をもとに助成 金の金額換算を行う	1,188.7 万円
総計				3,583.4 万円

【表３：ステークホルダーとアウトカムの定義】

受益者	アウトカム	財務プロキシ	検討事項
釜石地域における妊産婦	精神的安定（エンパワーメント） 託児サービスへのアクセスの獲得 就労等につながる資格取得・スキル獲得 上記による就労	・ 託児サービスが存在しない場合の行政コストの節減 ・ 無料講座受講による経済便益 ・　就労による収入の増加	・ 各種活動がどのように就労に 対してインパクトがあるのか、 寄与率等についてのサーベイの実施が必要
地域の 非営利組織	ママサポーターの育成による人材供給	–	リクルーティングや人材育成の 効果についての金銭価値に換 算したインパクトの算定が必要

行政	就業による税収の増加	・所得税・地方税の税額の増加	就労実績についてのデータを基に換算する
中間支援組織（日本NPO センタ	- -		リソース提供者としての位置づけ

これに対して、インプットについては、日本 NPO センター「タケダ・いのちとくらし再生プログラ ム」による助成金 645 万円を含む、2013 年の総事業費 1,666.6 万円2 をインプットとすると、2013 年度の事業成果には、2012 年度の事業による成果も含まれているが、ここでは「2013 年度の事業実施がなければ、そもそも単年度の SROI は 2.15 となり、本事業の社会的投資収益が算出された。これは、本事業には、1 万円の 投資（助成）あたり 2.15 万円の社会投資収益があるということを意味している。

【表４：社会投資収益率（SROI）の算出】

総現在価値	3,583.4	（万円）
投資	1,666.6	（万円）
社会投資収益率	2.15	倍

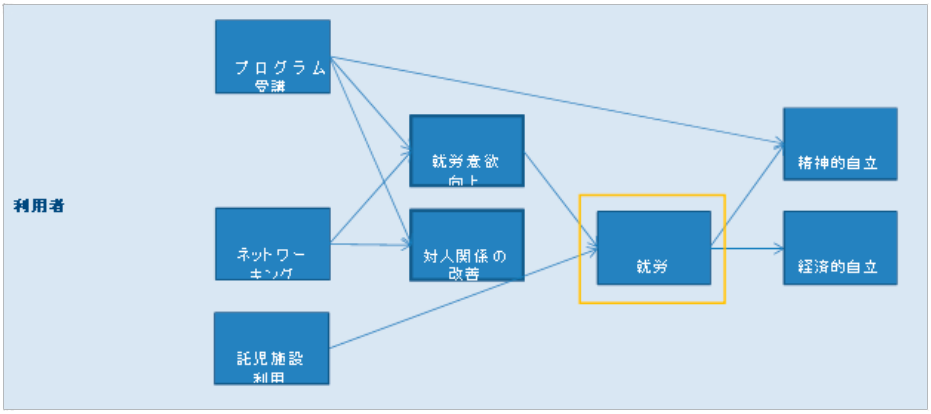
４．総合評価

総合的には、今回の事業評価の対象となった特定非営利活動法人「母と子の虹の架け橋」は、助成 や投資に見合う社会的インパクトを創出し、主たる受益者である釜石地区の女性たちの経済的・社会 的自立に貢献している様子が理解できる。直接的には「母と子」が運営する託児事業がその直接的なインパクトを創出しているが、同時に日本 NPO センターの助成金で運営している各種プログラムも、女性たちのコミュニティの醸成やネット ワークの構築に貢献していることが伺える。母と子の虹の架け橋の生み出した社会的インパクトは大きく以下の２点である。

(1) 釜石地区の子育て世代女性のエンパワーメント「母と子の虹の架け橋」の事業ミッションは、「ママと子らの笑顔を広げ、心身の安定及び就労の促 進と生活復興に寄与すること」であるが、「母と子」の活動は、避難所、仮設住宅から釜石市内へとそ の活動範囲を広げ、ミッションを実現するための子育て世代女性のエンパワーメントのための活動を 展開してきた。活動範囲を広げる中で、仮設住宅にある「ママハウス」を拠点として展開される各種講座や相談活動は、「母と子」の中核的事業であり、女性の社会的・経済的自立へのエンパワーメントを意図している。こうしたエンパワーメントについて、今回は事後評価ということもあり、そのインパクトの定量化は難しいが、事例としては、こうした事業の参加者から、スタッフとして事業に参加するようになった

り、講師として講座を担当するようになった事例も数例あり、その成果を伺うことができる。

【図１：アウトプット、アウトカムの因果関係（アウトカムマップ】



また、後述する就労によるインパクトについても、こうしたエンパワーメントの結果、子育て期の 女性は家庭にいるべきだとする釜石の伝統的な社会では必ずしも奨励されないことも多い、子育てと 就労の両立について、前向きに挑戦しようとする仲間を得て、経済的自立へと歩みを進める利用者もいることは事実だろう。

(2)母と子の虹の架け橋による託児事業によるインパクト

一方、より直接的にインパクトを生み出しているのが、託児事業による就労の支援である。「母と子」が運営する 2 か所の託児施設は、その利用者の雇用を直接的に実現しており、同時に女性たちの社会的な自立も実現していると言える。調査では「ここがなければ就労できなかった」というような直接 的なフィードバックも得ることができた。

就労によるインパクトは、受益者本人とその家庭に対する経済的なインパクトをもたらすだけでは ない。釜石市の行政にとっては、税収の増加を生み出す以外に、財政に対する長期的な懸念から、待 機児童が発生していることを理解しながらも、長期的な人口減少を考慮すると、認可保育園の定員を 増やせないという課題がある。「母と子」による託児施設の設置・運営は、釜石市行政にとっては、認 可保育園に対する助成金や、本来市の職員として雇用しなければならない保育士やスタッフの人件費 について、「母と子」が外部の資金や受益者の保育費によって一時的に肩代わりすることによって、市の保育政策を支えるのみならず、長期的な財政の健全化に貢献しているとも言える。

こうした 2 つの領域でのインパクトは、先述の SROI 評価による分析にて述べられた通り、資金拠出 を上回る社会的インパクトをもたらしている。

日誌

4月8日（水）：第一回ゆるっと会議　のぞみ病院9階　参加者　櫻井・理事長、正木課長補佐、東、いっぽいっぽの加藤氏、カリタスの長島明子氏、

4月18日　NPO基盤強化　神田

4月20日　２７年度第1回理事会

4月23日　保育士採用面接

4月24日　子どもサポート基金活動報告会　TPK仙台カンファレンスセンター4F
参加者　理事長

4月28日　日本NPOセンターの西口氏、ママハウス視察

5月11日　「ベビーホーム虹」のスタッフ、上中保育所にて実習（5/11.12.18.19.25.26）開始

5月11日 小規模保育協議会総会　千代田区　理事長参加

5月22日　読売光と愛の事業団、尾上氏、虹の家の改修現場視察

5月25日　「母と子の虹の架け橋」の総会

5月27日　タケダ成果報告会　大手町KDDビルTKPカンファレンスセンター、理事長報告

６月3日　釜石市長室　26年度事業報告　理事長・山野目出席

６月7日―8日　学びあいフォーラム　仙台　岩沼屋　理事長参加

６月10日　園長会議　子ども課主催　理事長・山野目出席

６月15日　花巻市女性ネットワーク幹事会　理事長出席

６月19日　花巻ボランティア連絡協議会　花巻市社会福祉協議会２F　理事長出席
ニチイと講座の事前協議（花巻ママハウスにて）

６月21日　お産と地域医療の会　総会　学び学園にて　理事長参加

６月22日　地域福祉づくり研修会　ホテル紅葉館（花巻）　理事長参加

7月3日　大阪コミュニティー財団　成果報告会　四谷主婦会館　理事長出席

7月4日　日本NPOセンター　チームビルディング（関係構築）研修　仙台岩沼屋、理事長出席

7月16日　27年度岩手県社会福祉研修　コーチング（人が定着・肯定的で・前向きに伸びて行く）　研修　アイーナ812会議室　理事長

7月22日　NPO相談会　主催：シニアパワー　参加者　山野目・及川・千葉・理事長、県釜石合同庁舎にて

7月23日－24日　「NPOと行政の対話フォーラム」横浜市　24日基調鼎談　かながわ県民センターにて第2分科会　理事長報告

7月26日　「ベビーホーム・虹」全体ミーティング

7月30日　地産地消　県公会堂　理事長

7月31日　「ベビーホーム虹」・「虹の家」第1回施設長会

8月10日　加藤静香氏　ケースのアドバイス

8 月 17 日　神戸市社会福祉協議会視察　ママハウス　寄付　14 万余…受入れ
8 月 19 日　被災死した子供不登校子供の放課後教室・・いっぽいっぽの加藤氏、カリタスの長島明子氏が 3 時―5 時開催。ママハウスは、この時間帯は幼児を抱えるスタッフなので、家事・育児の時間帯であり、参加・協力は難しいか。
8 月 21 日　WAM 内定説明会　エルソーラ仙台　理事長参加
8 月 23 日　認定保育講座開講、以後 7 日間（8 月 28 日、9 月 5 日・6 日、
8.月 25 日　保育者養成講座認定研修」開講、以後、9 月 5 日・6 日・27 日、10 月 25 日の計 40 時間研修　受講者は「ベビーホーム虹」及び「虹の家」の従事者
8 月 28 日　今だからこそ交流会　釜石大土地域産業育成センター　理事長参加
9 月 3 日　県男女共同参画センターへ山屋センター長を訪問、女性相談室のアドバイザーを依頼。理事長・照井
9 月 9 日　ゆるっと会議　のぞみ病院 9 階　参加団体、国境なき子供たち・JPF・「母と子の虹の架け橋」・子ども課
9 月 9 日　　放課後教室の協議（釜援隊・いっぽいっぽ・母と子の虹の架け橋）、唐丹・平田・松倉は、児童館の空白域で、松倉はいっぽいっぽ主体で運営中。
10 月 19 日　タケダいのちとくらし　第 5 回継続助成・中間情報交換会　理事長・保坂出席
10 月 22 日　釜石　主任保育士会　赤崎・久保・若菜出席、
10 月 28 日　妊産婦等子育て家事支援サポーター派遣事業　説明会　「花巻ママハウス」にて
11 月 12 日　地域での連携による生活困窮者支援の新たな方向性　渋谷　シダックスホール WAM 主催　理事長
11 月 15 日　花巻市女性のつどい　女性も男性も『自分の人生を豊かに生きるために　地域と家庭の中で、認知症の人と共に　学び学園　花巻市女性団体ネットワークの会主催、理事長・松井
11 月 15 日　いのちのお話フェスタ　釜石コスモス公園にて　保坂・
11 月 15 日　平成 27 年度　花巻市女性のつどい　女性も男性も『自分の人生を豊かに生きるために』～地域とか英の中で、認知症の人とともに～　女性団体ネットワークの会の幹事団体「母と子の虹の架け橋」として、市共催開催　若菜・松井
11 月 18 日　パープルリボンサポーター養成講座　理事長・柏舘・和田
　　カリタス釜石・釜石市・母と子の虹の架け橋の共同開催
11 月 21 日　ひとり親家庭セミナー　インクルいわて　県司法書士会館　理事長
11 月 26 日　釜石　街づくり連絡会　和田
12 月 5 日　お産と地域医療の会　花巻における産科医療の問題協議　理事長
12 月 18 日-19 日「未来をデザイン！－女性と描く復興とこれからの地域社会－」
　　理事長
12 月 26 日　釜石、「花巻ママハウス」の助成団体のイベント　ファミリーフェスタ開催

2016年

1月16日　オガールプラザ　「これからのNPO」シンポジューム　理事長

1月23日　ひとり親セミナー（リンクル岩手主催）　岩手県民会館　理事長

1月30日　お産と地域医療を考える会　花巻市　理事長

2月18日-22日　アズワンコミュニティー、ノールール・ノーリーダーの組織運営
理事長

2月24日　タケダと日本NPOセンターの釜　石訪問　同道　理事長

3月9日　東日本大震災復興支援財団活動報告会　・シェアハウス（ウエル洋光台）視察
理事長

3月12日　花巻ボランティア連絡会　理事会　理事長

3月23日　WAM報告会　TKPガーデンシティー　理事長

資料編

各種案内・新聞記事

ママハウス4月号 NEWS

ご入園・ご進級おめでとうございます！
ぽかぽか暖かい陽気に包まれて、新年度がスタートですね☆

親子食育セミナー受講

【３月９日（月）17：30～19：30終了 】
【講師】　飛高 佳代 氏（アイフィールド代表・管理栄養士ライフスタイルインストラクター）
【場所】　カリタス釜石一階研修室
【内容】　食に対する考え方の基本を知る。簡単で手軽に続ける健康法。
　　子連れOK!!　お弁当付。
【参加者数】大人・子ども17名　参加。

【参加者の声】
・子連れでも参加しやすい講座で嬉しく思います。忘れかけていた「よくかんで食べること」をまた今日から意識しようかと思います。

・成人病予防の視点でも充分に通用しますし、ためになる内容だと思いました。

4月3日(金)春休み親子でパンケーキ作りのお知らせ

春休み中の特別企画!!　おやこでパンケーキ作り!!　当日作った生地(4枚程度分)のお土産つき!!
・天然酵母や国産こむぎ等使用
　・3時のおやつの時間までに完成!!
・年長さんから小学校低学年のお手伝いが出来る
　　お子様と親子での参加です。
・定員4家族　参加費：1家族/800円
　・当日は託児が出来ませんので、小さいお子様との参加はできません。ごめんなさい。
・小麦・たまご・牛乳を使用のためアレルギーをお持ちの方はお控え願います。平田第6仮設談話室 13時～

アイスや生クリームのモリモリ盛り乗せ!!トッピングで、バナナやチョコレートものっけ盛り!!

ママ達からの声が実績の元に

寝相アートを皆でやってみたい。
名刺やグリーティングカード等
オリジナルのものを作りたい。写真の撮り方を学びたいなど楽しい企画。
就職に役立つ学び講座」「PCスキルアップ講座」の開催。
その他にも「こんなことあったならいいな」「これやってみたい！」などなど、ご意見お聞かせください。

各講座のお問い合わせ　託児お申込みは一週間前までにママハウスまでお願いします。
ママハウス（TEL・FAX　0193-55-5422　MAIL: mamahouse.heita@gmail.com）

耳寄り情報　「きらり★人材プロジェクト」株式会社マイナビ東北支店
地域のハローワークやジョブカフェ等と連携して中小企業・小規模事業者の魅力をおしらせし、あなたの興味にあった企業と出会いサポート　℡　0120－017－366（月～金　9：30～17：30）

母と子の虹の架け橋
釜石ママハウス 4月のお便り

語っぺし、お茶っこ飲むべし、ゆっくりすっぺし
仲間になっぺし "ママハウス"
電話・FAX：　0193－55－5422
メール：　mamahouse.heita@gmail.com
HP：　http://mamahouse.jimdo.com/
ブログ：http://blogs.yahoo.co.jp/mamahouse_heita/
場　所：　平田第6仮設団地24－5　（野球場隣、旧サッ
開館時間：10:00-16:00
休館日：日曜日・月曜日・祝祭日・お盆(8/12～8/16)
　　年末年始(12/28～1/5)

保育者養成講座

子どもが大好き！釜石で子育て支援にたずさわりたい人、大歓迎！
ＮＰＯ法人 母と子の虹の架け橋では、新たに始める小規模保育事業Ｃ型のスタッフを育成する『保育者養成講座』を開催します。子どもたちとふれあう小規模保育事業所で保育のお仕事をしませんか？※小規模保育Ｃ型は 0歳から2歳のお子さんを、定員10人まで保育するサービスです。

- **開　催　日**　平成27年5月7、13、14、15、20、21、27、28日他実習2日間（全10回）
- **時　　間**　10:00～16:30(昼休憩1時間)　※講座によって時間変動あり
- **場　　所**　カリタス釜石・市内保育園(実習)
- **受講対象者**　・講座終了後、小規模保育事業C型でお仕事が出来る方
　・すべての日程を受講可能な方
- **特　　典**　・全課程を修了された方は、釜石市が地域型保育事業等に従事できる「保育者」として認定します。又、ベビーシッターの受験資格が得られ、試験合格者はベビーシッターの資格が付与されます。
- **自 己 負 担**　テキスト代　5,122円(ニチイ学館に支払)
- **お問い合わせ**　ママハウス　TEL・FAX　0193-55-5422
- **申込み締切**　平成27年4月23日(木)

★お申込み　↓ＦＡＸにてお申込みの方は記入後切り取らずにこのまま送信してください

お名前	電話番号(携帯)	年齢
様		
住所	メールアドレスあれば	

2015年　4月　ママハウスカレンダー

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
					パン教室 13:30～15:30	
5	6	7	8	9	10	11
休館日	休館日	読み聞かせ＋αの会 13:30～14:00				
12	13	14	15	16	17	18
休館日	休館日	カラーセラピー 体験 午後～		クッキングサロン 10:00～13:00		
19	20	21	22	23	24	25
「夢を子どもに～大人ができること」 14:00～15:30	休館日	ママハグ 親子ヨガ 11:00～12:00				春を探しにいこう！ 13:00～15:00
26	27	28	29	30		
休館日	休館日					

4月カレンダー

4/3(金)　パン教室
　13:30～15:30　¥800　平田第6仮設談話室
/7(火)　読み聞かせ＋αの会
　13:30～14:30　¥300(材料費)　ママハウス
/14(火)　『こんな資格あるんです！』カラーセラピー編
　午後～　¥500(お茶菓子付)
/16(木)　クッキングサロン
　10:00～13:00　¥500　平田第6仮設談話室
/19(日)　『夢を子どもに～大人ができること』
　14:00～15:30　イオンタウン釜石イベントスペース
　※当日はキッズスペースもあります！
/21(火)　ママハグ親子ヨガ
　13:30～14:30　¥500　平田第6仮設談話室
/25(土)　パパも一緒にネイチャーレンジャー『春を探しに行こう！』
　13:30～15:00　持ち物：ぼうし、水分補給

協力機関・団体　釜石市、釜石市教育委員会、岩手県立釜石病院、釜石社会福祉協議会、日本！！NPOセンター、地域創造基金みやぎ、カリタス釜石、いわて未来づくり機構、かながわ東日本大震災ボランティアステーション、市民社会創造ファンド、フィランソロピー協会、(株)ハッセンホレーション、(株)デロンギ、(株)タニタ、いわて復興連携センター、JAいわて花巻女性部、@リアスNPOサポートセンター、セーブ・ザ・チルドレン、平田公園仮設団地まちづくり協議会。

事業運営団体　：　NPO法人　母と子の虹の架け橋（虹の会）

母と子の虹の架け橋

釜石ママハウス
5月のお便り

タケダ いのちとくらし再生プログラム

今月のイベント

マステ DE フォト

マスキングテープを使ってかわいくデコレーション！　あなたの大切な写真をかわいくみませんか？世界にひとつだけのアルバム作りを楽しもう！

【日　時】　5月8日(金)
【時　間】　10：00～12：00
【場　所】　平田第6仮設団地　談話室
【参加費】　￥300

キャラ　カレー

作って楽しい！見てうれしい！食べておいしい！
いつもの食材も工夫次第でかわいく仕上がります
今人気のデコカレーでベイマックスを一緒に作りましょう♪

【日　時】　5月9日(土)
【時　間】　10：00～13：00
【場　所】　平田第6仮設団地　談話室
【参加費】　￥600

読み聞かせ+αの会　わらべ歌

季節の絵本やおすすめの絵本を読んでいます。楽しさいっぱいの読み聞かせとわらべ歌の会です。ご参加お待ちしています！

【日　時】　5月12日(火)
【時　間】　10：30～11：30
【場　所】　釜石ママハウス
【参加費】　無料

フットケア

リンパの流れを促すマッサージを足裏からひざ裏までします。
身体の中からリフレッシュ！フットケアで足が軽くなりますよ！

【日　時】　5月16日(土)
【時　間】　10：30～12：30
【場　所】　平田第6仮設団地　談話室
【参加費】　無料

協力機関・団体　釜石市、釜石市教育委員会、岩手県立釜石病院、釜石社会福祉協議会、日本ＡＩＤＳＰＯＳＴＥＲＳＰＯＲＴＳＰＯＲＴＳＰＯＲＴ

母と子の虹の架け橋 釜石ママハウス

6月のお便り

語っぺし、お茶っこ飲むべし、ゆっくりすっぺし
仲間になっぺし “ママハウス”
電話・FAX： 0193−55−5422
メール： mamahouse.heita@gmail.com
HP： http://mamahouse.jimdo.com/
ブログ：http://blogs.yahoo.co.jp/mamahouse.heita/
場 所： 平田第6仮設団地24−5 （野球場隣、旧サッカー場）
開館時間：10:00-16:00
休館日：日曜日・月曜日・祝祭日・お盆（8/12〜8/16） 年末年始(12/28〜1/5)

フットケア

リンパの流れを促すマッサージを足裏からひざ裏までします。フットケアで足が軽くなりますよ！
【日 時】6月4日（木）
【時 間】10：30〜12：30
【場 所】平田第6仮設団地 談話室
【参加費】￥300

こんな資格あるんです！ アロマセラピー編

ハーブティーを飲みながら、ゆっくりアロマセラピーのお話をしませんか？ハンドマッサージで癒しのひと時を…
【日 時】 6月9日(火)
【時 間】 10：30〜11：30
【場 所】 平田第6仮設団地 談話室
【参加費】 ￥300

6月の行事

読み聞かせ＋αの会 折り紙

絵本カーも来ます！誰でも好きな本を借りられますよ〜ご参加お待ちしています！
【日 時】 6月12日(金)
【時 間】 10：30〜11：30
【場 所】 平田第6仮設団地 談話室
【参加費】 無料

ベビーダンス

赤ちゃんと一緒に楽しく運動不足を解消しましょう♪
【日 時】6月18日（木）
【時 間】10：30〜11：30
【場 所】青葉ビル
【参加費】無料

クッキング ひっつみ作り

岩手の郷土料理“ひっつみ”をみんなで作りましょう♪ その他メニューはお楽しみに☆
【日 時】 6月19日(金)
【時 間】 10：00〜13：00
【場 所】 平田第6仮設団地 談話室
【参加費】 ￥600

親子パン教室

卵・牛乳・バターを使わず体にやさしいパン作りです。フライパンとポリ袋を使うのでお家でも簡単に作れますよ！うれしいお持ち帰り付き
【日 時】6月27日（土）
【時 間】10:30〜12：30
【場 所】平田第6仮設団地 談話室
【参加費】￥300 ※次回はピザパン作り

2015年 6月 ママハウスカレンダー

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
休館日	休館日			フットケア 10:30〜12:30 （談話室）		
7	8	9	10	11	12	13
休館日	休館日	アロマテラピー 10:30〜11:30 （談話室）			よみ聞かせ＋αの会 10:30〜11:30 （談話室）	
14	15	16	17	18	19	20
休館日	休館日			ベビーダンス 10:30〜11:30 （青葉ビル）	クッキング ひっつみ作り 10:00〜13:00 （談話室）	
21	22	23	24	25	26	27
休館日	休館日					親子パン教室 10:30〜12:30 （談話室）
28	29	30				
休館日	休館日					

毎月楽しめる催しを企画しております。当月に入ってから日時が変更になる場合があります。情報はYahooブログにて随時更新中！ 母子支援施設ママハウス 検索

協力機関・団体 釜石市、釜石市教育委員会、岩手県立釜石病院、釜石社会福祉協議会、日本NPOセンター、地域創造基金みやぎ、カリタス釜石、いわて未来づくり機構、かながわ東日本大震災ボランティアステーション、市民社会創造ファンド、フィランソラピー協会、㈱ベネッセコーポレーション、㈱デロンギ、㈱タニタ、いわて復興連携センター、JAいわて花巻女性部、㈳リアスNPOサポートセンター、セーブ・ザ・チルドレン、平田公園仮設団地まちづくり協議会

6月 ママハウス NEWS

5/8 マステ DE フォト

参加者の声
・一人ひとり個性が出て、とても楽しくできました。
・見本のフォトフレームを見て、とても可愛くて作ってみたいと思っていたので今回参加できて良かったです。
・たくさんのマステがあって、テンションがあがりました。

5/9 クッキング キャラカレー

・いつも食べているカレーをキャラクターにするだけで、子供たちも大喜びでした。家でも絶対作ろうと思います。

・お料理の数も多くてビックリしました。ペイマックスよかった！家でもやりたいです。

5/16 フットケア

・すごく気持ちよかったです。今度は全身やってもらいたいくらいです！
・とってもリラックスできました。次回もあれば参加したいです。
・はじめてフットケアをしてもらいましたが、とても気持ちよくて受けてよかったです。次回もお願いしたいです。

5月のフォトギャラリー

5/12 読み聞かせ＋α の会

参加者の声
・アットホームな雰囲気でよかった
・子どもがイヤイヤ期なのかなんでもやだーでしたが、親のほうが楽しむことができました

保育者養成講座

・保育者は病気のときの対応や、ケガの対処法などきちんと覚えていないといけないことを再認識しました。
・実際研修で保育園に行くと、掃除や除菌が徹底されていて勉強になりました。子供がなついてくれて楽しかった。

耳寄り情報 「きらり☆人材プロジェクト」株式会社マイナビ東北支店
地域のハローワークやジョブカフェ等と連携して中小企業・小規模事業者の魅力をお知らせし、あなたの興味にあった企業と出会いをサポート
℡0120−017−366（月曜〜金曜 9：30〜17：30）

ママ達からの声が笑顔の元に

ママハウスは母と子の笑顔を広げることを支援する施設です。情報交換・一息つく場・交流の場です。また就労に役立つ講座も開催しています。ママが笑顔になることで、子供も笑顔でいられるお手伝いをいたします。楽しい企画・開催してほしい講座等ご意見募集中です！

母と子の虹の架け橋

釜石ママハウス

タケダ いのちとくらし 再生プログラム
武田薬品 × 日本NPOセンター協働事業

語っぺし、お茶っこ飲むべし、ゆっくりすっぺし
仲間になっぺし　“ママハウス”

電話・FAX：0193−55−5422
メール：mamahouse.heita@gmail.com
HP：http://mamahouse.jimdo.com/
ブログ：http://blogs.yahoo.co.jp/mamahouse_heita/
場所：平田第６仮設団地24−5（野球場隣、旧サッカー場）
開館時間：10:00-16:00
休館日：日曜日・月曜日・祝祭日・お盆（8/12～8/16）年末年始（12/28～1/5）

7月のお便り

麻バッグ作り
かぎ針だけで、かわいいバッグが作れます!好みのサイズ・形の麻バッグを作りましょう!
【日　時】7月4日(土)
【時　間】10:00～15:00
【場　所】平田第6仮設団地談話室
【定　員】6名(要予約)

親子で英会話 inママハウス
初心者でも安心!
ママ講師の海外でのお話等も聞ける、楽しい学びの時間になりますよ!
【日　時】7月8日(水)
【時　間】10:30～11:30
【場　所】ママハウス
【参加費】無料
【申込み】7月7日まで

読み聞かせ+αの会
絵本カーが来ます!
どなたでも本を借りることができます。お友達を誘って遊びに来てください!
【日　時】7月10日(金)
【時　間】10:30～11:30
【場　所】平田第6仮設団地談話室
【参加費】無料

アロマハンドトリートメント
ハーブティーを飲みながら、ハンドマッサージでゆっくり癒しのひと時を…
【日　時】7月11日(土)
【時　間】10:30～12:30
【場　所】平田第6仮設団地 談話室
【参加費】¥300
(ハーブコーディアル・ハーブティー付)
【定　員】4名

フットケア
ツボ押し and リンパマッサージで免疫力アップ!足のむくみも解消してシェイプアップも!
【日　時】7月16日(木)
【時　間】10:00～12:30
【場　所】平田第6仮設団地談話室
【参加費】¥300
【定　員】4名

ベビーダンス
赤ちゃんと一緒に楽しく運動不足を解消しましょう♪
【日　時】7月23日(木)
【時　間】10:30～11:30
【場　所】青葉ビル
【参加費】無料

親子DE ロディヨガ
RODYと楽しく遊びながらバランス感覚・運動神経・心と知性の健やかな発育を促しませんか?
【日　時】7月29日(水)
【時　間】10:30～11:30
【場　所】青葉ビル
【参加費】無料
※3歳以上の親子
【定　員】5組(要予約)

毎月楽しめる催しを企画しております。当月に入ってから日時が変更になる場合があります。情報はYahooブログにて随時更新中! ママハウス　検索

7月の行事

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
						麻バッグ作り 10:00～15:00（談話室）
5	6	7	8	9	10	11
休館日	休館日		親子で英会話 10:30～11:30（ママハウス）		よみ聞かせ+αの会 10:30～11:30（談話室）	アロマハンドトリートメント 10:30～12:30（談話室）
12	13	14	15	16	17	18
休館日	休館日			フットケア 10:00～12:30（談話室）		
19	20			23	24	25
休館日	休館日			ベビーダンス 10:30～11:30（青葉ビル）		
26	27	28	29	30		
休館日	休館日		ロディヨガ 10:30～11:30（青葉ビル）			

■協力団体　釜石市、釜石市教育委員会、岩手県立釜石病院、釜石社会福祉協議会、日本NPOセンター、地域創造基金みやぎ、カリタス釜石、いわて未来づくり機構、かながわ東日本大震災ボランティアステーション、市民社会創造ファンド、フィランソラピー協会、㈱ベネッセコーポレーション、㈱デロンギ、㈱タニタ、いわて復興連携センター、JAいわて花巻女性部、@リアスNPOサポートセンター、セーブ・ザ・チルドレン、平田公園仮設団地まちづくり協議会

ママハウスNEWS

ママハウスではIT・簿記講座など企画中です!
次回講座もお楽しみに★

6月のフォトギャラリー

6/4　フットケア
参加者の声
・すごくリラックスできて気持ちよかったです。
・いたれりつくせりで満足できました。とても時間をかけてくれてリフレッシュできました。
・自分でゆっくり出来る時間がないので、子どもを見てもらえてありがたかったです。気持ちよくリラックスできて、またリピートしたいです。

6/9　こんな資格あるんです!アロマセラピー編
参加者の声
・アロマの香りに癒されました。アロマだけでなく、たくさん話もできて楽しい時間でした。
・アロマのお話しから、家庭・子どもの話までゆっくりとした時間を過ごさせてもらえました。香りとハンドマッサージで癒されました。

6/12　読み聞かせ+αの会
・子どもが身をのりだして絵本のよみ聞かせを楽しんでいてよかったです。
・久しぶりによみ聞かせに参加できて楽しかったです。
・ざっくりしてて楽しかったです。本を借りれてよかったです。
・久しぶりに会う方、初めての方がいて、また新たな会になったと思います。

6/18　ベビーダンス
参加者の声
・初めてだったので緊張しましたが、アットホームで子どもと一緒に出来るダンスで楽しめました。
・産後、運動する機会がなかったので、赤ちゃんを抱っこしながら出来る運動が出来てよかった。同じママ同士で交流がもてたり、情報が聞けてよかった。

6/19 クッキング ひっつみ作り
・ひっつみ作り楽しかったです。
・生地作りを体験できて楽しかったです。サラダもとてもおいしかったです。家でも作ってみたいです。
・みんなで作ったので楽しかったです。

耳寄り情報　「きらり☆人材プロジェクト」株式会社マイナビ東北支店
地域のハローワークやジョブカフェ等と連携して中小企業・小規模事業者の魅力をお知らせし、あなたの興味にあった企業と出会いをサポート
Tel 0120−017−366　（月曜～金曜 9:30～17:30）

ママ達からの声が笑顔の元に
ママハウスは母と子の笑顔を広げることを支援する施設です。情報交換・一息つく場・交流の場です。また就労に役立つ講座も開催しています。ママが笑顔になることで、子供も笑顔でいられるお手伝いをいたします。楽しい企画・開催してほしい講座等ご意見募集中です!

親と子の虹の架け橋

釜石ママハウス

8月のお便り

語っぺし、お茶っこ飲むべし、ゆっくりすっぺし
仲間になっぺし“ママハウス”

電話・FAX： 0193－55－5422
メール： mamahouse.heita@gmail.com
HP： http://mamahouse.jimdo.com/
ブログ：http://blogs.yahoo.co.jp/mamahouse_heita/
場 所： 平田第６仮設団地２４－５ （野球場隣、旧サッカー場）
開館時間：10:00-16:00
休館日：日曜日・月曜日・祝祭日・お盆（8/12～8/16）年末年始（12/28～1/5）

キッズダンス

お子さんと一緒に
楽しくダンス♪
【日 時】8月4日（火）
【時 間】10：30～12：00
【場 所】鵜住居ｻﾎﾟｰﾄｾﾝﾀｰ
【参加費】無料・要予約
【対 象】1歳～小学校低学年
（兄弟の参加OK）

フットケア

ツボ押し and リンパマッサージで免疫力アップ！足のむくみを解消してシェイプアップも！
【日 時】8月6日(木)
【時 間】10：00～12：30
【場 所】平田第６仮設団地
談話室
【参加費】￥300
【定 員】3名

読み聞かせ＋絵本 Car

絵本カーが来てどなたでも本を借りることができます。お友達と遊びに来てください♪
【日 時】8月7日(金)
【時 間】10:30～11:30
【場 所】平田第６仮設団地
談話室
【参加費】無料

パン教室

フライパンとポリ袋で簡単！
卵・牛乳・バターを使わず体にやさしいパン作りです。
【日 時】8月22日（土）
【時 間】10：30～13：00
【場 所】平田第６仮設団地
談話室
【参加費】￥800
【定 員】4組
※ｶｾｯﾄｺﾝﾛ・ふた付ﾌﾗｲﾊﾟﾝがある方ご持参願います。

親子で英会話

初心者でも安心！お子さんと一緒に楽しく学びましょう♪
【日 時】8月25日(火)
【時 間】10：30～11：30
【場 所】平田第６仮設団地
談話室
【参加費】無料
【対 象】1歳半前後～

ベビーダンス

赤ちゃんと一緒に楽しく運動♪
【日 時】8月27日（木）
【時 間】10：30～11：30
【場 所】青葉ビル
【参加費】無料・要予約
【対 象】首の座った赤ちゃん
【持ち物】抱っこ紐、水分補給

クッキングサロン

お子さんも食べれる！辛くない夏野菜カレーを作ります！
デザートはお楽しみに★
【日 時】8月28日(金)
【時 間】10：00～13：00
【場 所】平田第６仮設団地
談話室
【参加費】￥600

8月 ママハウスカレンダー

毎月楽しめる催しを企画しております。当月に入ってから日時が変更になる場合があります。情報はYahooブログ・Facebookにて随時更新中！ ママハウス 検索

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
休館日	休館日	鵜住居キッズダンス 10:30～12:00（鵜住居サポセン）		フットケア 10:00～12:30（談話室）	よみ聞かせ＋絵本Car 10:30～11:30（談話室）	
9	10	11	12	13	14	15
休館日	休館日					休館日
16	17					22
休館日	休館日					パン教室 10:30～13:00（談話室）
23/30	24/31	25	26	27	28	29
休館日	休館日	親子で英会話 10:30～11:30（談話室）		ベビーダンス 10:30～11:30（青葉ビル）	クッキング 10:00～13:00（談話室）	

協力団体 釜石市、釜石市教育委員会、岩手県立釜石病院、釜石社会福祉協議会、日本 NPO センター、地域創造基金みやぎ、カリタス釜石、いわて未来づくり機構、かながわ東日本大震災ボランティアステーション、市民社会創造ファンド、フィランソラピー協会、㈱ベネッセコーポレーション、㈱デロンギ、㈱タニタ、いわて復興連携センター、JA いわて花巻女性部、㏈リアス NPO サポ・チルドレン、平田公園仮設団地まちづくり協議会

ママハウス NEWS

今後ＩＴ・簿記講座など企画中です！
次回講座もお楽しみに★

ママハウスでは不安や悩み・困っていることなどの相談も受付ています。
電話・ﾒｰﾙでの相談も可能です。
お気軽にお問合せください

麻バッグ作り

参加者の声
・講師の先生がゆっくり丁寧に教えてくれたのでわかりやすかったです。
・編むのに時間はかかりますが、完成が楽しみです！
・時間をかけて編んだ分、大切な宝物にします！

親子で英会話

参加者の声
・日常的なシチュエーションでもっと出来たらいいなあと思います。
・おもしろワードを教えて欲しいです。

読み聞かせ＋α の会

・子どもの読み聞かせが参考になりました。家でも読んであげたいです。
・新しい絵本との出会いがありました。子どもも身を乗り出して楽しんでいました。
・小さい子どもでも指差しなどで絵本に興味をひいていて関心しました。

アロマハンドトリートメント

参加者の声
・すっかり癒されました。普段、子どもと離れている時間がないので大切なひと時でした。
・好きな香りを選んでマッサージしてもらえるので、癒しのひと時でした。

フットケア

参加者の声
・子どもと離れ、久々にリラックスできました。力加減がちょうどよく気持ちよかったです。
・とっても気持ちよかったです。癒されて日頃の疲れがとれました。
・どんな感じなのか楽しみにしていました。香りにまで気遣っていただいてプチ贅沢な気分でした。

ママ達からの声が笑顔の元に

ママハウスは母と子の笑顔を広げることを支援する施設です。情報交換・一息つく場・交流の場です。また就労に役立つ講座も開催しています。ママが笑顔になることで、子供も笑顔でいられるお手伝いをいたします。楽しい企画・開催してほしい講座等ご意見募集中です！

耳寄り情報 「きらり☆人材プロジェクト」株式会社マイナビ東北支店
地域のハローワークやジョブカフェ等と連携して中小企業・小規模事業者の魅力をお知らせし、あなたの興味にあった企業と出会いをサポート
TEL0120－017－366（月曜～金曜 9：30～17：30）

ママハウス　NEWS

ママハウスでは、不安や悩み・困っていることなどの相談も受け付けています。
電話・メールでの相談も可能です。
お気軽にお問合せください。

フットケア

・ツボ押しの力加減も心地よく、最高です！！
・音楽とアロマに癒されます。
施術後は講師自らの手作りお菓子でおもてなし♪♪
お茶も気分に合わせて選べます(*^o*)
ケアの間、託児もあります。

今後、
ＩＴ・簿記講座など
企画中です。
次回講座も
お楽しみに★

読み聞かせ＋絵本 car

・夏休みなので小学生も一緒に参加しました。
自分で面白そうな本を借りられて、喜んでいました。
・何度か利用していますが、回を重ねるごとに、子供の本に対する集中力が高まってきている気がします。

ベビーダンス

・子どもと一緒に
体を動かせて
楽しかったです。
・久しぶりに会った
ママたちと子育てや家庭の話しも出来て
気分転換にもなりました。

パン教室

・好きな食感なパンだったので嬉しかったです。
家でも絶対作ろうと思います！
・なにより子供がおいしく食べてくれました。とても楽しかったです。

ベビーホーム虹、虹の家

3 歳未満児の保育従事者　スタッフ研修／実施

8/23.　9/5.6.27. 10/18.25 延 6 日間 40 時間
より良い保育のために　　小川幼稚園すくすく
＜カリキュラム＞
子供の家庭福祉、子供の心身の発達、
子供の健康管理、子供の栄養管理
子供の安全と環境、子供の保育

耳寄り情報　「きらり☆人材プロジェクト」株式会社マイナビ東北支店
地域のハローワークやジョブカフェ等と連携して中小企業・小規模事業者の魅力をお知らせし、あなたの興味にあった企業と出会いをサポート
TEL０１２０－０１７－３６６（月曜～金曜　９：３０～１７：３０）

ママ達からの声が笑顔の元に

ママハウスは母と子の笑顔を広げることを支援する施設です。情報交換・一息つく場・交流の場です。また就労に役立つ講座も開催しています。ママが笑顔になることで、子供も笑顔でいられるお手伝いをいたします。楽しい企画・開催してほしい講座等ご意見募集中です。

協力機関・団体　釜石市、釜石市教育委員会、岩手県立釜石病院、釜石社会福祉協議会、日本 NPO センター、地域創造基金みやぎ、カリタス釜石、いわて未来づくり機構、かながわ東日本大震災ボランティアステーション、市民社会創造ファンド、フィランソラピー協会、㈱ベネッセコーポレーション、㈱デロンギ、㈱タニタ、いわて復興連携センター、JA いわて花巻女性部、@リアス NPO サポートセンター、セーブ･ザ･チルドレン、平田公園仮設団地まちづくり協議会

母と子の虹の架け橋

タケダ いのちとくらし再生プログラム

釜石ママハウス
９月のお便り

語っぺし、お茶っこ飲むべし、ゆっくりすっぺし
仲間になっぺし “ママハウス”
電話・FAX：　０１９３－５５－５４２２
メール：　mamahouse.heita@gmail.com
HP：　http://mamahouse.jimdo.com
ブログ：http://blogs.yahoo.co.jp/mamahouse_heita/
場 所：　平田第６仮設団地２４－５　（野球場隣、旧サッカー場）
開館時間：10:00-16:00
休館日：日曜日・月曜日・祝祭日・お盆(8/12～8/16)
年末年始(12/28～1/5)

第1回！！

ママハウスDEフリーマーケット

お気に入りだったこの服、もううちの子には入らない・・・
今度は誰かのお気に入りになるかも！

ママハウス初企画！フリーマーケット出店者募集
日　時：H27年9月19日（土）１０時～１４時
会　場：カリタス釜石　駐車場
内　容:ベビー・キッズ服、ハンドメイドなど出店してみませんか？
出店料:１区画￥５００（駐車スペース１台分）

６区画の募集となります。
申し込み締め切り：H27年9月15日（火）
お問合せ･お申し込みはママハウス釜石まで

売りたい人も、買いたい人も、１９日はカリタス釜石にGO！！

フットケア

ツボ押し＆リンパマッサージで足のむくみ解消！
［日　時］９月４日（金）
［場　所］平田第６仮設団地　談話室
［参加費］￥３００
［定　員］３名

ベビーダンス

赤ちゃんと一緒に楽しく運動♪
［日　時］９月１０日（木）
［場　所］青葉ビル
［参加費］無料・要予約
［対　象］首の座った赤ちゃん

読み聞かせ＋絵本ｃａｒ

絵本カーがやって来ます！
どなたでも本を借りる事ができます。お友達と遊びに来て下さい♪
［日　時］９月１５日（火）
［場　所］平田第６仮設団地　談話室

クッキング

キャラ弁を作ります☆運動会･遠足にいかがですか？お友達に自慢しちゃお～♪
［日　時］９月１７日（木）
［場　所］平田第６仮設団地　談話室
［参加料］￥８００
［定　員］５名

アロマハンドトリートメント

ハーブティーを飲みながら、お好きな香りを選んでゆっくり癒しのひと時を…
【日　時】９月１８日（金）
【時　間】１０：３０～１２：３０
【場　所】平田第６仮設団地 談話室
【参加費】￥300
【定　員】３名

食育セミナー

【日　時】１０月１日（木）
【時　間】１０：３０～１２：００
詳細はブログ・facebook などで更新します！

日	月	火	水	木	金	土
			2	3	4	5
					フットケア 10:30～12:30（談話室）	
6	7	8	9	10	11	12
休館日	休館日	読み聞かせ 13:30～14:30（談話室）		ベビーダンス 10:30～11:30（青葉ビル）		
13	14	15	16	17	18	19
休館日	休館日	読み聞かせ＋絵本ｃａｒ 10:30～11:30（談話室）		ｸｯｷﾝｸﾞ 10:00～13:00（談話室）	アロマハンドトリートメント 10：30～12：00（談話室）	フリーマーケット 10:00～14:00（カリタス釜石）
20	21	22	23	24	25	26
休館日	休館日	休館日	休館日			
27	28	29	30	10月1日		
休館日	休館日			食育セミナー 10:30～12:00（カリタス釜石）		

母と子の虹の架け橋

釜石ママハウス 10月のお便り

Happy Halloween

語っぺし、お茶っこ飲むべし、ゆっくりすっぺし
仲間になっぺし “ママハウス”

電話・ＦＡＸ： ０１９３－５５－５４２２
メール： mamahouse.heita@gmail.com
HP： http://mamahouse.jimdo.com/
ブログ：http://blogs.yahoo.co.jp/mamahouse_heita/
場 所： 平田第６仮設団地２４－５ （野球場隣、旧サッカー場）
開館時間：10:00~16:00
休館日：日曜日・月曜日・祝祭日・お盆（８/12～8/16）年末年始(12/28～1/5)

スペシャルボディを手に入れる！ 雑穀おはなし会

美肌！ダイエット！妊活！菌活！冷え症改善！メタボ解消！選び抜かれた 12 種類の雑穀を効果に合わせて自分でブレンドしてみませんか？

【日 時】10 月 1 日（木）
【時 間】10:30～12:00
【場 所】カリタス釜石
【参加費】￥2000
（自分で作るオリジナル雑穀 150ｇと雑穀スペシャルカレーlunch 付き）

読み聞かせ +絵本 car

たくさんの絵本と読み聞かせ♪♪

【日 時】10 月 13 日（火）
【時 間】10:30～12:00
【場 所】平田第６仮設団地談話室
【参加費】無料

ベビーダンス

赤ちゃんと一緒に楽しく運動♪

【日 時】10 月 15 日（木）
【時 間】10:30～11:30
【場 所】青葉ビル
【参加費】無料・要予約
【対 象】首の座った赤ちゃん
【持ち物】抱っこ紐、水分補給

あったらいいなあ
やれたらいいなあ
を叶えよう★★★

クッキングサロン

みんなでワイワイやってます！！

【日 時】10 月 23 日（金）
【時 間】10:30～12:30
【場 所】平田第６仮設団地談話室
【参加費】￥600
★10/10 までメニュー募集★

フットケア

ツボ押し and リンパマッサージで免疫力アップ！足のむくみを解消してシェイプアップも！

【日 時】10 月 22 日（木）
【時 間】10:30～13:00
【場 所】平田第６仮設団地談話室
【参加費】￥３００
【定 員】３名

パン教室

櫻井ママの手作りパン☆

【日 時】10 月 29 日（金）
【時 間】10:30～13:00
【場 所】平田第６仮設団地談話室
【参加費】￥800
【定 員】４組
カセットコンロ・ふた付きフライパンがある方はご持参願います。

公募のお知らせ
ママハウスではママのやってみたい！を叶えるため、1 グループにつき上限 10 万円の助成をします。詳しくはお気軽にお電話ください。

10月カレンダー

	火	水	木	金	土
			1 食育セミナー 10:30～12:00（カリタス）	2	3
休館日	6	7	8	9	10
12 休館日	13 読み聞かせ＋絵本car 10:30～11:30（談話室）	14	15 ベビーダンス 10:30～11:30（青葉ビル）	16	
19 休館日	20	21	22 フットケア 10:00～13:00（談話室）	23 クッキング 10:00～13:00（談話室）	24
26 休館日	27	28	29 パン教室 10:30～13:00（談話室）	30	31

協力機関・団体 釜石市、釜石市教育委員会、岩手県立釜石病院、釜石社会福祉協議会、日本 NPO センター、地域創造基金みやぎ、カリタス釜石、いわて未来づくり機構、かながわ東日本大震災ボランティアステーション、市民社会創造ファンド、フィランソラビー協会、㈱ベネッセコーポレーション、㈱デロンギ、㈱タニタ、いわて復興連携センター、JA いわて花巻女性部、@リアス NPO サポートセンター、セーブ･ザ･チルドレン、平田公園仮設団地まちづくり協議会

ママハウスNEWS

今後ＩＴ・簿記講座など企画中です！
次回講座もお楽しみに★

ママハウスでは不安や悩み・困っていることなどの相談も受け付けています。
電話・メールでの相談も可能です。
お気軽にお問合せください！

9月のフォトギャラリー

フットケア

参加者の声
・すごく気持ちよく、膝が楽になりました。
・講師の先生といろいろなトークも面白く、楽しめました。

ベビーダンス

参加者の声
・自分も子供も、リラックスして楽しくできました。
・運動できてスッキリ爽快です。
・母がリフレッシュできると子供との接し方も変わるなと感じました。またぜひ参加したいです。

クッキングサロン《キャラ弁作り》

参加者の声
・キャラ弁は今までも作ったことがありましたが、今回のおかずは作ったことのないものだったので、新しく覚えられて良かったです。
・手がかかるけど達成感があるし、みなさんと楽しくしゃべりながらできました。参加して良かったです。

読み聞かせ《読み聞かせグループ・虹の会》

昨年に引き続き今年も、埼玉から「読み聞かせグループ・虹の会」のメンバーが来てくださいました。
ピアノ、フルートの綺麗な音色と透き通った歌声でのアナ雪、猫の二重奏。迫真の演技をしながらのお話は、大人も釘付け。真剣に聞き入ってしまいました。
仮設住宅の狭い一室も、この時ばかりはコンサート会場となり、素敵な時間を過ごせました。

読み聞かせ＋絵本 car

参加者の声
・いつも面白い本を読んでもらって、親子で楽しませていただいています。
・お弁当持参で読み聞かせを聞く事ができ、子供にとってとても居心地のよい場所になっています。
・天気も良く、お外での絵本選びも楽しかったです。

耳寄り情報 「きらり☆人材プロジェクト」株式会社マイナビ東北支店

地域のハローワークやジョブカフェ等と連携して中小企業・小規模事業者の魅力をお知らせし、あなたの興味にあった企業と出会いをサポート

℡0120−017−366（月曜～金曜 ９：30～１７：30）

ママ達からの声が笑顔の元に

ママハウスは母と子の笑顔を広げることを支援する施設です。情報交換・一息つく場・交流の場です。また就労に役立つ講座も開催しています。ママが笑顔になることで、子供も笑顔でいられるお手伝いをいたします。楽しい企画・開催してほしい講座等ご意見募集中です。

母と子の虹の架け橋　釜石ママハウス

11月のお便り

語っぺし、お茶っこ飲むべし、ゆっくりすっぺし
仲間になっぺし “ママハウス”

電話・FAX：　0193－55－5422
メール：　mamahouse.heita@gmail.com
HP：　http://mamahouse.jimdo.com/
ブログ：http://blogs.yahoo.co.jp/mamahouse_heita/
場 所：　平田第６仮設団地２４－５　（野球場隣、旧サッカー場）
開館時間：10:00-16:00
休館日：日曜日・月曜日・祝祭日・お盆（8/12～8/16）年末年始(12/28～1/5)

今後、IT、簿記など、各種講座を企画中です！
次回講座もお楽しみに★

読み聞かせ＋絵本 car

たくさんの絵本の読み聞かせ♪
絵本の貸し出しもあります(^0^)
次回は 12/8 の予定です！

【日　時】11 月 10 日（火）
10:30～11:30
【場　所】平田第６仮設団地談話室
【参加費】無料

☆ベビーダンス☆

赤ちゃんと一緒に楽しく運動♪

【日　時】11 月 12 日(木)
10:30～11:30
【場　所】青葉ビル
【参加費】無料・要予約
【対　象】首の座った赤ちゃん
【持ち物】抱っこ紐、水分補給

肩＋デコルテケア

フットケア講師の肩とデコルテ編❤
次回 12/10 はフットの予定です♪

【日　時】11 月 19 日(木)
10:00～13:00
【場　所】平田第６仮設団地談話室
【参加費】300yen
【定　員】３名・要予約

アロマ＆ハンドマッサージ

アロマの香りとマッサージで
癒しのひとときを♡

【日　時】11 月 26 日(木)
10:00～13:00
【場　所】平田第６仮設団地談話室
【参加費】300yen
【定　員】３名・要予約

いのちのお話フェスタ

【日　時】
11 月 15 日（日）
① 10:00～12:30
母と娘のカラダスマイル保健室
申し込み　締め切り　11 月 12 日（木）
② 13:30～16:30
「生まれる」上映会＆親子で聞くいのちのおはなし
申し込み　不要
【場　所】
産直農家レストランこすもす
【参加費】
① 母娘一組￥2000（アロマクリーム材料費込み）
② 入場料￥500（小学生以下無料）
【対　象】
① これから月経を迎える小 3～中１程度の女児とその母親
② 興味がある親子なら誰でも OK！
赤ちゃん連れでも入場可能です。

ママハウスでは不安や悩み・困っていることなどの相談も受け付けています。
電話・メールでの相談も可能です。
お気軽にお問合せください！

11月カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
	2	3 休館日	4	5	6	7
	休館日	10 読み聞かせ＋絵本car 10:30～11:30（談話室）	11	12 ベビーダンス 10:30～11:30（青葉ビル）	13	14
15 いのちのお話フェスタ 10:00～16:30（創作農家こすもす）	16 休館日	17	18 パープルリボンサポーター養成講座	19 肩・デコルテケア 10:00～13:00（談話室）	20	21
22 休館日	23 休館日	24	25	26 アロマハンドトリートメント 10:00～13:00（談話室）	27	28
29 休館日	休					

ママハウス NEWS

パープルリボンサポーター養成講座

【日　時】11 月 18 日（水）
10:00～16:00　（部分参加 OK）
【場　所】釜石市保健福祉センター（のぞみ病院 9F）
【参加費】無料・要予約
【申込方法】
お電話、FAX にてお申込みください。
釜石市総合政策課男女共同参画室
TEL　0193-22-2111（内線 133）
FAX　0193-22-2686
【申込期間】
平成 27 年 11 月 1 日（日）～11 月 13 日（金）
【備　考】託児有、お弁当の申し込みも可能です。

●講師●　岩手看護短期大学
助産学専攻　西里　真澄　氏
NPO 法人　全国女性シェルターネット
事務局　佐藤　香　氏
NPO 法人　BOND プロジェクト
代表　橋　ジュン　氏

ふぁみ famフェス vol.1 開催決定★

ワイワイお茶でも飲みながら
アイデアを出し合いませんか??
一緒にフェスを盛り上げていきましょう★

ふぁみ famフェス
プロジェクトメンバー
ママボランティア募集!!

12 月 26 日（土）イオンタウン釜石にてふぁみりーフェスの開催が決定しました！
一緒に企画・準備をお手伝いしてくれる方(当日と2～3 回の打ち合わせの参加)を募集しています。
興味がある方はママハウスまでご連絡ください(^)

・ハンドメイドやアクセサリーなどを出店したい方
・バザーの品を提供してくださる方
etc…

随時募集中です！

第 1 回打ち合わせ　11 月 12 日(木)13:00～15:00

子ども放課後教室 平田 MOSICA

10 月 7 日（水）より県営平田災害公営住宅集会所にて、教育委員会主催、子ども放課後教室平田 MOSICA（へいた　もしか）が始まりました。
初日の 7 日も、赤ちゃんから小学生まで約 20 人の子ども達が集まり、粘土や折り紙、ゲームなどをして楽しく遊びました。
子どもたちと一緒にママの参加もあり、ママ同士、異年齢の子ども達やスタッフの交流の場に♪
今後も毎週水曜日 15 時から 17 時に開催しているので、是非遊びに来てください!(^)!

主催：釜石教育委員会
共催：社団法人　いっぽいっぽ岩手
釜援隊
母と子の虹の架け橋　釜石ママハウス

耳寄り情報　「きらりゃ人材プロジェクト」株式会社マイナビ東北支店
地域のハローワークやジョブカフェ等と連携して中小企業・小規模事業者の魅力をお知らせし、あなたの興味にあった企業と出会いをサポート
℡0120－017－366（月曜～金曜　9：30～17：30）

ママ達からの声が笑顔の元に

ママハウスは母と子の笑顔を広げることを支援する施設です。情報交換・一息つく場・交流の場です。また就労に役立つ講座も開催しています。ママが笑顔になることで、子供も笑顔でいられるお手伝いをいたします。楽しい企画・開催してほしい講座等ご意見募集中です。

黒工ボランティア隊の来訪

10 月 24 日（土）黒沢尻工業高校のボランティア隊 12 名が来訪されました。
手作りのバーベキューコンロ、セラミック製ぐいのみを寄贈していただき、平田第 6 仮設住宅団地内の草刈り、談話室の窓ふきをしてもらいました。
寄贈していただいたコンロは貸し出し可能なのでご希望の方はママハウスまでご連絡ください★

協力機関・団体　釜石市、釜石市教育委員会、岩手県立釜石病院、釜石社会福祉協議会、日本 NPO センター、地域創造基金みやぎ、カリタス釜石、いわて未来づくり機構、かながわ東日本大震災ボランティアステーション、市民社会創造ファンド、フィランソラピー協会、㈱ベネッセコーポレーション、㈱デロンギ、㈱タニタ、いわて復興連携センター、JA いわて花巻女性部、@リアス NPO サポートセンター、セーブ・ザ・チルドレン、平田公園仮設団地まちづくり協議会

母と子の虹の架け橋

釜石ママハウス 12月のお便り

タケダ いのちとくらし 再生プログラム

今後、IT・簿記など、各種講座を企画中です！次回講座もお楽しみに★

語っぺし、お茶っこ飲むべし、ゆっくりすっぺし
仲間になっぺし “ママハウス”
電話・FAX： 0193−55−5422
メール： mamahouse.heita@gmail.com
HP： http://mamahouse.jimdo.com/
ブログ：http://blogs.yahoo.co.jp/mamahouse_heita/
場 所： 平田第６仮設団地２４－５ （野球場隣、旧サッカー場）

開館時間：10:00-16:00
休館日：日曜日・月曜日・祝祭日・お盆（8/12〜8/16）年末年始(12/28〜1/5)

読み聞かせ+絵本 car

たくさんの絵本読み聞かせ♪
絵本の貸し出しもあります(^)

【日　時】12月8日（火）
10:30〜11:30
【場　所】平田第６仮設団地
談話室
【参加費】無料

フットケア

ツボ押し and リンパ
マッサージで免疫力UP！

【日　時】12月10日（木）
10:00〜13:00
【場　所】平田第６仮設団地
談話室
【参加費】￥300
【定　員】3名・要予約

手帳 cafe

今年もいよいよ残りわずか！
手帳を新しく替える方も多いのでは？

【日　時】12月11日（金）
10:00〜12:30
【場　所】平田第６仮設団地
談話室
【参加費】無料
【持ち物】今使っている手帳、マステや手帳便利グッズなどあれば

あな吉手帳公認ブロガーでもある「いわておうち教養部」代表・岩崎知子さん（つきごよみ モコさん）を盛岡からお招きし、家事に育児に仕事に…と忙しい女性の為に時間のやりくり「手帳術」を伺いながら、実際にあな吉手帳を手に取ってもらう手帳カフェを開きます。

ベビーダンス

今年度最後の開催です！

【日　時】12月17日（木）
10:30〜11:30
【場　所】青葉ビル
【参加費】無料・要予約
【対　象】首の座った赤ちゃん
【持ち物】抱っこ紐、飲み物

パン教室

燻科ママの手作りパン♪

【日　時】12月24日（木）
10:30〜13:00
【場　所】平田第６仮設団地
談話室
【参加費】￥800
【定　員】4組・要予約
※ホットプレートコンロ・ふた付きフライパンをお持ちの方はご持参願います。

4日、15日、25日の三日間は、ママサロンをしゃべり場として開放します！日頃の愚痴、悩み、不安など、お茶をしながら気軽におしゃべりしませんか？開館時間内は自由に出入りできるので、お気軽にお越しください♪

12月カレンダー

	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5
		平田MOSICA 15:00〜17:00（平田公営住宅集会所）		しゃべり場	
	8	9	10	11	12
休館日	読み聞かせ+絵本car 10:30〜11:30（談話室）	平田MOSICA 15:00〜17:00（平田公営住宅集会所）	フットケア 10:00〜13:00（談話室）	手帳cafe 10:00〜12:30（談話室）	
13	14	15	16	17	18	19
休館日	しゃべり場	平田MOSICA 15:00〜17:00（平田公営住宅集会所）	ベビーダンス 女性相談員養成講座	女性相談員養成講座	
21	22	23	24	25	26
休館日	女性相談員養成講座	休館日	パン教室 10:30〜13:00（談話室）	しゃべり場	Famフェス ママハウス休館日
28	29	30	31		
休館日	休館日	休館日	休館日		

ママハウス NEWS

女性相談員養成講座

・子育ての心配や不安
・夫婦、親子、嫁姑など親族間のこと
・ご近所や職場などの対人関係のこと

そんな時、一緒に考えてくれる人がいると元気が出ます。
現在、相談活動されている方、相談に関心をお持ちの方、講座を修了された方は、ご一緒にサポーターで活躍することもできます。

【日程】12月17日（木）
●大津山愛児氏（釜石市社会福祉協議会）
10:00〜12:00
●吉田直美氏(NPO法人くらしのサポーターズ)
13:00〜15:00
会場：カリタス釜石

12月18日（金）
●山屋理恵氏（NPO法人インクルいわて）
13:00〜15:00
●小山田泰彦氏（司法書士会副会長）
15:10〜16:30
会場：青葉ビル

12月22日（火）
●加藤静香氏（釜石ひまわり基金法律事務所）
10:00〜15:00
会場：釜石市保健福祉センター

【参加費】無料
※託児あります。
【お問合せ・お申込み】
釜石ママハウス
TEL・FAX：0193-55-5422
MAIL：mamahouse.heita@gmail.com

後援：釜石市・カリタス釜石

Famフェス

【日時】12月26日（土）
10:00〜16:00
【場所】イオンタウン釜石
2F イオンタウンホール

あの話題のノンフライヤーも!!
バザー
掘り出し物ざっくざく!!
ベビー用品・メンズ・レディース・雑貨・電化製品…
などなど

ロディヨガ
で楽しく遊ぼう♪

釜石在住の作家さんによる
ハンドメイドショップ
・アクセサリー
・蜜蝋キャンドル
・クラフト
etc…

癒しのひとときを…
アロマハンドマッサージ

いわて子どもの森の「あそびにコンビニ」で有名な"いわて子ども遊び隊"がやってくる!!

アクセサリー感覚♪
耳つぼジュエリー

イケメンお兄さんの
体操教室

誕生学のおはなし♪
子ども達も真剣に聞いています♪

親子でアロマクリーム作り♪
好みの香りのクリームで身も心も癒されました(*^_^*)

耳寄り情報　「きらり☆人材プロジェクト」株式会社マイナビ東北支店

地域のハローワークやジョブカフェ等と連携して中小企業・小規模事業者の魅力をお知らせし、あなたの興味にあった企業と出会いをサポート

℡0120−017−366（月曜〜金曜　９：３０〜１７：３０）

協力機関・団体　釜石市、釜石市教育委員会、岩手県立釜石病院、釜石社会福祉協議会、日本 NPO センター、地域創造基金みやぎ、カリタス釜石、いわて未来づくり機構、かながわ東日本大震災ボランティアステーション、市民社会創造ファンド、フィランソラピー協会、㈱ベネッセコーポレーション、㈱デロンギ、㈱タニタ、いわて復興連携センター、JA いわて花巻女性部、@リアス NPO サポートセンター、セーブ･ザ･チルドレン、平田公園仮設団地まちづくり協議会

ママ達からの声が笑顔の元に

ママハウスは母と子の笑顔を広げることを支援する施設です。情報交換・一息つく場・交流の場です。また就労に役立つ講座も開催しています。ママが笑顔になることで、子供も笑顔でいられるお手伝いをいたします。楽しい企画・開催してほしい講座等ご意見募集中です。

2016年 釜石ママハウス 1月のお便り

母と子の虹の架け橋

タケダ いのちとくらし 再生プログラム

語っぺし、お茶っこ飲むべし、ゆっくりすっぺし
仲間になっぺし“ママハウス”
電話・FAX： 0193－55－5422
メール： mamahouse.heita@gmail.com
HP： http://mamahouse.jimdo.com/
ブログ：http://blogs.yahoo.co.jp/mamahouse_heita/
場 所： 平田第6仮設団地２４－５ （野球場隣、旧サッカー場）
開館時間：10:00-16:00
休館日：日曜日・月曜日・祝祭日・お盆（8/12～8/16）年末年始(12/28～1/5)

今後も様々な講座・イベントを企画中です！次回講座もお楽しみに★

デコルテケア
【日時】1月14日（木）10:00～13:00
【場所】平田第6仮設団地談話室
【参加費】￥300
【定員】3名・要予約

今月はデコルテ編♪ 次回はフットです！

アロマハンドトリートメント
【日時】1月22日（金）10:00～13:00
【場所】平田第6仮設団地談話室
【参加費】￥300
【定員】3名・要予約

アロマの香りとマッサージで癒しのひとときを♡

耳ツボジュエリー
【日時】1月8日（金）10:30～12:30
【場所】平田第6仮設団地談話室
【費用】1粒￥300～

アクセサリー感覚でいかがですか♪

読み聞かせ+絵本car
【日時】1月19日（火）10:30～11:30
【場所】平田第6仮設団地談話室
【参加費】無料

たくさんの絵本の読み聞かせ♪ 絵本の貸し出しもあります♪

1月は講座の都合により、開館日が変更になる週があります。
18日（月）、25日（月）→開館
23日（土）、30日（土）→休館
よろしくお願い致します。

2016年1月カレンダー

火	水	木	金	土
			1	2
			休館日	休館日
5	6	7	8	9
休館日	しゃべり場		耳ツボジュエリー 10:30～12:30（談話室）	
12	13	14	15	16
しゃべり場		デコルテケア 10:00～13:00（談話室）		
19	20	21	22	23
PC講座 / 読み聞かせ+絵本car / PC講座	PC講座	しゃべり場	アロマハンドトリートメント 10:00～13:00（談話室）	
26	27	28	29	30
PC講座 / 起業セミナー / PC講座	起業セミナー / PC講座	しゃべり場		

ママハウス NEWS

PC講座

【日程】<Word編>
1月18日（月）14:00～17:00
1月19日（火）14:00～17:00
1月20日（水）9:00～13:00
申し込み〆切 1月12日(火)
<Excel編>
1月25日（月）14:00～17:00
1月26日（火）14:00～17:00
1月27日（水）14:00～17:00
申し込み〆切 1月19日(火)

【会場】カリタス釜石 1階研修室

【受講料】Word講座（3日間） ￥2000
Excel講座（3日間） ￥2000
※Word・Excelの両講座同時申込みの方は
￥2000+￥2000=￥4000
→￥3000

【定員】10名・要予約

【備考】
申し込み時に簡単なパソコンスキルチェックがあります。

【申し込み・お問合せ】
釜石ママハウス ☎0193-55-5422

女性のためのプチ起業セミナー

【日程】<入門編>
1月26日(火)9:30～12:30
<実践編>
1月27日(水)9:30～12:30

【会場】カリタス釜石

【受講料】無料

【定員】20名・要予約

【対象】起業に興味がある女性

【申し込み・お問合せ】
釜石ママハウス ☎0193-55-5422

1月6日、12日、21日、28日の4日間は、ママサロンをしゃべり場として開放します。
日頃の愚痴、悩み、不安など、お茶をしながら気軽におしゃべりしませんか？
お気軽にお越しください♪
各種相談も受け付けております。
秘密は厳守します。ご安心下さい。

手帳cafe

「あな吉手帳」ってそもそもどんなもの？という疑問もこのcafé のために市外からかけつけてくれたユーザーママさん達のおかげで、実際に手帳を手に取りスッキリ解消！時間のやりくりや手帳術にも感心♡マステやポストイットなど、手帳アイテムの交換会も大いに盛り上がりました!!

子育てボランティア養成講座

地域全体で子育て家庭を応援するため、子育てボランティアの養成講座を開催します。

【日時】
平成28年1月19日(火)・20日(水)・26日(火)・27日(水)、2月16日(火)の午後1時から午後4時まで
※保育実習：2月1日から2月12日の間の2日間

【会場】釜石市保健福祉センター9階 講義室

【対象・募集人数】市内にお住いの20歳以上の方・20名

【講座内容】
子どもの発達と病気、家庭での子どもの安全対策、児童虐待など

【講師】保育士、看護師、保健師、管理栄養士など

【受講料】無料

【申し込み】1月8日(金)まで

申し込み・お問合せ：釜石市子ども課 ☎0193-22-5121

有寄り情報 「きらり☆人材プロジェクト」株式会社マイナビ東北支店
地域のハローワークやジョブカフェ等と連携して中小企業・小規模事業者の魅力をお知らせし、あなたの興味にあった企業と出会いをサポート
℡0120－017－366（月曜～金曜 9：30～17：30）

ママ達からの声が笑顔の元に
ママハウスは母と子の笑顔を広げることを支援する施設です。情報交換・一息つく場・交流の場です。また就労に役立つ講座も開催しています。ママが笑顔になることで、子供も笑顔でいられるお手伝いをいたします。楽しい企画・開催してほしい講座等ご意見募集中です。

協力機関・団体 釜石市、釜石市教育委員会、岩手県立釜石病院、釜石社会福祉協議会、日本NPOセンター、地域創造基金みやぎ、カリタス釜石、いわて未来づくり機構、かながわ東日本大震災ボランティアステーション、市民社会創造ファンド、フィランソラピー協会、㈱ベネッセコーポレーション、㈱デロンギ、㈱タニタ、いわて復興連携センター、JAいわて花巻女性部、@リアスNPOサポートセンター、セーブ・ザ・チルドレン、平田公園仮設団地まちづくり協議会

母と子の虹の架け橋

釜石ママハウス 2月のお便り

タケダ いのちとくらし 再生プログラム

今後も様々なイベント・講座を企画中です！次回講座もお楽しみに★

語っぺし、お茶っこ飲むべし、ゆっくりすっぺし
仲間になっぺし “ママハウス”
電話・FAX： 0193－55－5422
メール： mamahouse.heita@gmail.com
HP： http://mamahouse.jimdo.com/
ブログ：http://blogs.yahoo.co.jp/mamahouse_heita/
場 所： 平田第6仮設団地24－5 （野球場隣、旧サッカー場）
開館時間：10:00-16:00
休館日：日曜日・月曜日・祝祭日・お盆(8/12~8/16) 年末年始(12/28~1/5)

たくさんの絵本の読み聞かせ♪
絵本の貸し出しもあります♪

読み聞かせ+絵本 car

【日時】2月9日(火)
10:30～11:30
【場所】平田第6仮設団地
談話室
【参加費】無料

アロマの香りとマッサージで
癒しのひとときを♡

アロマハンドトリートメント

【日時】2月12日(金)
10:00～13:00
【場所】平田第6仮設団地
談話室
【参加費】¥300
【定員】3名・要予約

今春入園入学予定のお子さんのために、
みんなでワキアイアイとチクチクしませんか？♡

ミシンレッスン

【日時】2月16日(火)、23日(火)
10:30～14:00
【場所】平田第6仮設団地
談話室
【参加費】無料
【定員】5名程度
【持ち物】裁縫道具(糸、ものさし等)、布、寸法表

2月は毎週水曜日、ママサロンをしゃべり場として開放します。
お気軽にお越しください♪
また、各種相談も受け付けております。
秘密は厳守しますのでご安心ください。

ツボ押し＆リンパマッサージで免疫力アップ!!
足のむくみも解消してシェイプアップも♪

フットケア

【日時】2月18日(木)
10:00～13:00
【場所】平田第6仮設団地
談話室
【参加費】¥300
【定員】3名・要予約

本格的な冬がやってきて家に引きこもりがちな毎日ですが、ヨガで心身共にリフレッシュしませんか？
ヨガ Tea もポカポカしますよ♪

ママのためのヨガ

【日時】2月25日(木)
10:30～12:00
【場所】平田第6仮設団地
談話室
【参加費】¥500(ヨガ Tea 付き)
【定員】5組程度
【持ち物】あればヨガマット
あるいはバスタオル

2月カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
	休館日		しゃべり場			合同企業説明座談会
7	8	9	10	11	12	13
休館日	休館日	読み聞かせ+絵本car 10:30～11:30（談話室）	しゃべり場	休館日	アロマハンドトリートメント 10:00～13:00（談話室）	
14	15	16	17	18	19	20
休館日	休館日	ミシンレッスン 10:30～14:00（談話室）	しゃべり場	フットケア 10:00～13:00（談話室）		
21	22	23	24	25	26	27
休館日	休館日	ミシンレッスン 10:30～14:00（談話室）	しゃべり場	ママのためのヨガ 10:30～12:00（談話室）		

ママハウス NEWS

参加無料

話す！知る！理解する！

合同企業説明座談会 in 釜石

合同企業説明座談会とは？
1社に対し、1グループ5～6名の少人数制とし、面接形式の質疑応答ではなく、座談会形式で話し合いを重ねていきます。
求職者と求人企業の距離が近いことから、相互理解を深めることができます。

参加対象
すべての求職者

「しごと探しガイダンス」同日開催!!
求人企業の業種や職種の違い、また求人企業の探し方や見方について理解を深めていただくセミナーです。求職者の皆様がスムーズに希望に合った企業に出会っていただくことを目的としています。

説明会前の事前準備

2月6日(土) 釜石情報交流センター
チームスマイル・釜石 PIT(多目的集会室)
住所：釜石市大町1丁目1番地10号
※駐車場はございません。「釜石大町駐車場」ほか近隣駐車場をご利用ください。

●しごと探しガイダンス
13：00～13：50（受付/12：45～13：00）
●合同企業説明座談会
14：00～16：30（受付/13：50～14：00）

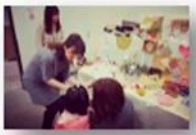
お問合せ・お申込み：株式会社マイナビ 宮城支社
☎0120－017－366

共催：株式会社マイナビ 宮城支社
岩手県沿岸広域振興局
後援：岩手労働局
釜石市 産業振興部 商工労政課
釜石ママハウス

Fam フェスのご報告

たくさんのご来場ありがとうございました！

12月26日（土）イオンタウン釜石にて開催されたファミリーフェスタは、来場者約200名と大盛況に終えることができました。自分たちが考えたものが実際に形になり、喜びもひとしお、会場はたくさんの笑顔につつまれました。



岩手日報にも掲載されました♪

どのブースも盛り上がっています♪
ママ達の「あったらいいな」が実現しました(^)

ママ達からの声が笑顔の元に

ママハウスは母と子の笑顔を広げることを支援する施設です。情報交換・一息つく場・交流の場です。また就労に役立つ講座も開催しています。ママが笑顔になることで、子供も笑顔でいられるお手伝いをいたします。楽しい企画・開催してほしい講座等ご意見募集中です。

協力機関・団体 釜石市、釜石市教育委員会、岩手県立釜石病院、釜石社会福祉協議会、日本NPOセンター、地域創造基金みやぎ、カリタス釜石、いわて未来づくり機構、かながわ東日本大震災ボランティアステーション、市民社会創造ファンド、フィランソラピー協会、㈱ベネッセコーポレーション、㈱デロンギ、㈱タニタ、いわて復興連携センター、JAいわて花巻女性部、@リアスNPOサポートセンター、セーブ・ザ・チルドレン、平田公園仮設団地まちづくり協議会

母と子の虹の架け橋

クケゲ いのちとくらし再生プログラム

釜石ママハウス 3月のお便り

語っぺし、お茶っこ飲むべし、ゆっくりすっぺし
仲間になっぺし "ママハウス"

電話・FAX：0193－55－5422
メール： mamahouse.heita@gmail.com
HP： http://mamahouse.jimdo.com/
ブログ：http://blogs.yahoo.co.jp/mamahouse_heita/
場 所： 平田第6仮設団地24－5 （野球場隣、旧サッカー場）
開館時間：10：00－16：00
休館日：日曜日・月曜日・祝祭日・お盆(8/12～8/16) 年末年始(12/28～1/5)

フットケア講師のデコルテ編♡
肩こりもスッキリ♪

デコルテケア

【日 時】3月3日(木)
10:00～13:00
【場 所】平田第6仮設団地
談話室
【参加費】¥300
【定 員】3名・要予約

たくさんの絵本の読み聞かせ♪
絵本の貸し出しもあります♪

読み聞かせ+絵本 car

【日 時】3月8日(火)
10:30～11:30
【場 所】平田第6仮設団地
談話室
【参加費】無料

みんなでワイワイ♪
楽しくクッキング♪

クッキングサロン

【日 時】3月10日(木)
10:00～13:00
【場 所】平田第6仮設団地
談話室
【参加費】¥800
【定 員】5組・要予約

3月は講座の都合により、開館日が変更になる週があります。
7日(月)→開館
12日(土)→閉館
よろしくお願い致します。

ナタリーさんと英語の絵本や歌を楽しんだ後、おやつを一緒に作って食べましょう♪海外ならではの子育て法や遊び方を聞くチャンス！

英語 DE あそぼ!!

【日 時】3月15日(火)
10:30～12:00
【場 所】平田第6仮設団地
談話室
【参加費】親子1組¥600
（1人追加ごとに¥200）
【定 員】5組・要予約

櫻井ママの手作りパン♪

パン教室

【日 時】3月25日(金)
10:30～13:00
【場 所】平田第6仮設団地
談話室
【参加費】¥800
【定 員】4組・要予約
※カセットコンロ・ふた付きフライパンをお持ちの方はご持参願います。

3月カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
		しゃべり場	平田MOSICA 15:00～17:00 (平田公園快楽倉庫)	デコルテケア 10:00～13:00 (談話室)	アロマテラピー講習会 10:30～12:00 (青葉ビル)	『ずっと、いっしょ。』上映会
6	7	8	9	10	11	12
休館日		読み聞かせ+絵本car 10:30～11:30 (談話室)	平田MOSICA 15:00～17:00 (平田公園快楽倉庫)	クッキング 10:00～13:00 (談話室)	しゃべり場	PC講座 / 休館日
13	14	15	16	17	18	19
休館日	休館日	英語DEあそぼ!! 10:30～12:00 (談話室)	平田MOSICA 15:00～17:00 (平田公園快楽倉庫)	しゃべり場		
20	21	22	23	24	25	26
休館日	休館日	会計・経理講座	平田MOSICA 15:00～17:00 (平田公園快楽倉庫)	しゃべり場	パン教室 10:30～13:00 (談話室)	
27	28	29	30	31		
休館日	休館日	しゃべり場	平田MOSICA 15:00～17:00 (平田公園快楽倉庫)			

ママハウス NEWS

アロマテラピー講習会

アロマの基本と自宅でできるハンドマッサージをみんなで楽しく学んでみませんか？
気軽にアロマを活用して、リラックスできる癒しの時間をみんなで共有しましょう！

【日 時】3月4日（金）
10:30～12:00
【場 所】青葉ビル
【参加費】¥1000
（材料費込み・お土産アロマ付き）
【定 員】10組程度・要予約
【持ち物】・バスタオル1枚
・フェイスタオル1枚
【備 考】託児あります。
予約時に合わせて申し込みをお願いします。
【お申込み・お問合せ】
釜石ママハウス ☎0193-55-5422

使える！パソコン講座

●新学期・新生活にも大活躍★
お名前シートや名刺をパソコンで作ってみよう！
●パソコン初心者 OK！
さらっと Word・Excel（差し込み印刷）

【日 時】3月12日（土）
10:00～16:00
10:00～12:00（2h）
～お昼休憩～
13:00～16:00（3h）
【場 所】職業訓練校
【参加費】¥500
【定 員】10名・要予約
【備 考】託児はありません。
託児先のご案内のみとなりますのでご了承ください。
【お申込み・お問合せ】
釜石ママハウス ☎0193-55-5422

会計・経理講座

家計簿をつけるのと会計・経理はどう違うの？
主婦レベルでも簿記3級を目指すには!?
初心者にもやさしい会計の勉強会です♪

【日 時】3月22日（火）
13:00～15:00
【場 所】カリタス釜石
【参加費】無料
【定 員】15名
【持ち物】筆記用具
【備 考】託児希望の方はご相談ください。
（講座開催1週間前まで）
【お申込み・お問合せ】
釜石ママハウス ☎0193-55-5422

「ずっと、いっしょ。」上映会

入場無料

3月5日（土） -うまれるシリーズ第2作-
キッススペース完備！
【開場】9：45
【開演】10：00
【会場】釜石 PIT
（大町1-1-10）

この上映会は、母と子の虹の架け橋 釜石ママハウスによる「H27 年度 母と子の笑顔広げる助成金」を利用して行われる事業です。

助成金事業 第二弾!!

ママハウスでは不安や悩み・困っていることなどの相談も受け付けています。
秘密は厳守しますのでご安心ください。
なお、3月1日、11日、17日、24日、29日は、ママサロンをしゃべり場として開放します。
お気軽にお立ち寄りください。

互寄り情報 「さらり☆人材プロジェクト」株式会社マイナビ東北支店

地域のハローワークやジョブカフェ等と連携して中小企業・小規模事業者の魅力をお知らせし、あなたの興味にあった企業と出会いをサポート

℡0120－017－366（月曜～金曜 9：30～17：30）

協力機関・団体 釜石市、釜石市教育委員会、岩手県立釜石病院、釜石社会福祉協議会、日本NPOセンター、地域創造基金みやぎ、カリタス釜石、いわて未来づくり機構、かながわ東日本大震災ボランティアステーション、市民社会創造ファンド、フィランソラピー協会、㈱ベネッセコーポレーション、㈱デロンギ、㈱タニタ、いわて復興連携センター、JA いわて花巻女性部、@リアス NPO サポートセンター、セーブ・ザ・チルドレン、平田公園仮設団地まちづくり協議会

ママ達からの声が笑顔の元に

ママハウスは母と子の笑顔を広げることを支援する施設です。情報交換・一息つく場・交流の場です。また就労に役立つ講座も開催しています。ママが笑顔になることで、子供も笑顔でいられるお手伝いをいたします。楽しい企画・開催してほしい講座等ご意見募集中です。

「虹の家」通信
「ベビーホーム・虹」通信

岩手県復興支援の担い手の運営力強化実践事業補助金

元気の出る家

「虹の家」通信

第35号（2015.4.24）

みんなで　がんばろう●日本
公益財団法人東日本大震災復興支援財団
釜石市大只越町 2-4-27　0193-22-7733
HP:nijinoie-kamaishi.jimdo.com
メール：nijinoie.kamaishi@gmail.com

ママたちの学びたい・働きたい・リフレッシュしたいを応援します！

新入園したお友達もだいぶ慣れてきました。ママが恋しくて泣いていた赤ちゃんもいつの間にか笑顔を見せてくれるようになりました。在園児も自分の好きな遊び、好きな絵本を見つけて楽しく過ごしています。虹っ子達にとって虹の家が安心の場、楽しい場となりますよう温かな雰囲気づくりを心掛けていきたいと思います。

元気いっぱいの虹っ子たち！

4月からは0歳児のお友だちも多く、泣き声あり、寝顔あり、可愛い姿を見せてくれています。

上旬には、卒園したお友だちが一時預かりで来てくれました。一緒に遊んでくれたりお弁当のお世話をしてくれました。

仙寿院の広場の工事が始まり、遊べなくなりました。残念！その分石応寺の金魚さんと毎日会えます。先日、すごく大きなカエルがいてびっくりしました。

新年度始まりの会

4月3日、花巻ママハウスのスタッフから頂いた手作りのイヌとネコのマリオネットを、『イヌのおまわりさん』の歌に合わせて操りました。

「楽しかったよ」

こいのぼり　ありがとう!!

桜木町仮設団地会長大和田さん、副会長菊池さんのお世話で、こいのぼりを頂きました。お部屋の中を元気に泳いでいます。

子供たちも大喜びです。有難うございました。

ミュージックグループ 虹　4月23日

オープニングに「チュウリップ」「ちょうちう」の歌に合わせ、おどりました。

いないいないばーパネルを使い、動物の名前のあってっこをしました。

「虹の家」　小規模保育Ｃ型へ

本年６月予定の移転を機にＣ型保育に転換の予定です。入所申請及び決定は市役所子ども課となりますので、ご希望の方は市子ども課(TEL22-5121)へお問い合わせください。

移転先：中妻町 1-16-10
移転日：H27年６月１日（予定）
保育料：各家庭の収入に応じて市が決定します。（広報釜石４月号をご参考にして下さい）

小規模保育？　Ｃ型？

定員 10 名の少人数制で、家庭に近い雰囲気の保育を行います。0～2 歳児 3 名に保育従事者 1 名の割合での保育ですので、ゆったりとした保育が出来ます。

耳寄りニュース

特定非営利活動法人　母と子の虹の架け橋　小規模保育事業Ｃ型
釜石市中妻町１丁目１６－１０　高橋ビル１Ｆ
TEL＆FAX　0193-55-6601
HP:nijinoie-kamaishi.jimdo.com
メール：nijinoie.kamaishi@gmail.com

元気の出る家　読売光と愛の事業団助成
第１号
2015.6.3 発行

「虹の家」通信

「虹の家」が“小規模保育所Ｃ型”に生まれ変わりました！

母と子の虹の架け橋　理事長　若菜　多摩英

「母と子の虹の架け橋」は、ある日、ママがポソッと“仕事が見つかったのに保育所に入れない”と嘆いていられたことをきっかけに、2012 年５月開設以来、延べ 5,940 人のお子様にご利用頂いています。これからも、「虹の家」の子どもたちは、午前は散歩を中心に光・土・風の中で自然と触れ合って遊びます。花や虫などじっくり観察する様は小さな科学者ですね。午後は室内で、本や楽器・遊具とゆったり遊びます。ボランティアのピアノ演奏・リトミックや歌なども楽しみます。三つ子の魂 100 までと良く言いますが、この３年間の心と身体の発達は目を見張るほど！　保育者１人で子供３人の体制で、子どもの心と身体の発達を見守ります。

８名の虹っ子です

０歳児　４名
１歳児　２名
２歳児　２名
８名での
スタートです

ミュージックグループ虹

誰でも参加できます。

みんな来てね!!

『おうまの親子』を歌ったよ。
保育者の為に『ちょうちょ』ジャズバージョンもサービスしてくれました

6月 HAPPY BIRTHDAY

24日
HARU くん　１歳

２歳児でも、すでに虫歯があるお子さんが増えています。歯が生えてきたらケアを始めましょう。

- 生え始め：授乳後,食後濡らしたガーゼで
- 前歯２本になったら：歯ブラシで
- 生えそろったら：奥歯ものぞきながら
- 自立しても仕上げみがきをしっかりと!!
- 歯磨き粉は吐き出せるようになってから

スタッフ紹介

保育士：赤崎成子・久保瑠梨子・藤井有希
看護師：岩鼻　公子
保育者：澤口すずよ・藤原潔・岩間ゆかり
大久保祐子・菊池美佳

保育士・看護師・保育者の全員が市認定保育者のカリキュラムを受講し受験済みです。よろしくお願いします。

初心に戻って･･･

６月３日開所のＣ型保育に備え、職員全員が既定のカリキュラムを受け、市の認定保育者を目指しました。保護者様のご協力、誠に有難うございました。今まで以上に保育のプロとしての技術と自覚を発揮したいと思っています。

改めてよろしくお願いします。

研修の模様

① 剣に講義を聴いています。本日は感染症について。
②折り紙。折ったことのない折り方も教わりました。
③沐浴実習。久しぶりの沐浴でも、手が覚えていました。
④心肺蘇生法。人工呼吸、何度やってもドキドキします。

特定非営利活動法人　母と子の虹の架け橋　小規模保育事業Ｃ型
元気の出る家　読売光と愛の事業団助成
第２号
2015.7.1 発行

「虹の家」通信

釜石市中妻町１丁目１６－１０　高橋ビル１F
TEL＆FAX　0193-55-6601
HP:nijinoie-kamaishi.jimdo.com
メール：nijinoie.kamaishi@gmail.com

虹の家が生まれ変わって早やひと月、虹っ子たちは明るく広い園舎で、うっとうしい梅雨もなんのその、のびのびと毎日を楽しんでいます。

一時保育の時から一緒だったお兄さん二人もすっかり成長して、新しく入った赤ちゃんたちを優しくあやす姿も見られる様になりました。

開所式の模様

虹の家新園舎

泣かずに受けたよ内科健診

嘱託医は平野春人先生。優しい先生で、泣く子もいませんでした。

ミュージックグループ虹

ペープサートで、カタツムリの歌とお話をしてくれました。

ビフォウアフター挿入歌でお馴染みの『TAKUMI/匠』のピアノ演奏で虹の家開所を祝っていただきました。

7月 HAPPY BIRTHDAY

７日 JINくん　１歳
もうすぐ１歩がでそうです

17日　YUIちゃん１歳
食べっぷりがとっても素敵です

おさんぽ　なかよし公園

ブランコにすべり台、蝶々を追いかけたり、石を並べたり・・・。

給食が始まりました

可愛いおべんとう箱に入ったお給食、みんなで食べる、みんなが同じごはん、そしておやつ。待ちに待った給食が６月15日からはじまりました。

ある日の献立
豆腐ハンバーグ
野菜炒め　フルーツ
パンプキンサラダ
手作りおやつ
フルーツゼリー

IBCテレビ「ニュースエコー」の取材もお構いなしに、「おかわり!!」食欲旺盛です。

たなばた　かざり

作ったよ！　かざったよ！

「この色とこの色をくみあわせてぇ･･･」

リンゴ病

東京都で流行警報が出ました。
全国的に広がる恐れもあります。
妊娠中の方は注意が必要です。

症状：両頬にくっきりとした紅疹。その後腕、ももに網目状の紅疹が出ます。
登園は医師の指示で。

今月の行事

７日　七夕お誕生会
１４日 身体測定
２１日ミュージック
２８日 避難訓練
未定　歯科健診

特定非営利活動法人　母と子の虹の架け橋　小規模保育事業Ｃ型　　釜石市中妻町１丁目１６－１０　高橋ビル１Ｆ
元気の出る家　読売光と愛の事業団助成
TEL＆FAX　0193-55-6601
HP:nijinoie-kamaishi.jimdo.com
メール：nijinoie.kamaishi@gmail.com

第３号
2015.8.1 発行

「虹の家」通信

年々上昇する気温に、温度計とにらめっこの毎日です。元気過ぎるお日様のせいで、お散歩にも行けない日も増えました。それでも、水遊びやお部屋で走りまわる、楽しげな虹っ子たちの声は元気満タン。子どもって、多少のことではめげません。だからこそ、周りの大人たちが気遣ってあげなくてはいけないんですね。気付いた時には・・・とならないように。

夏は感染症も多い季節です。良く食べ、良く遊び、良く眠る環境づくりで、病気にも、熱さにも負けないよう、お家の方との連携プレイで暑すぎる夏を乗り切りたいと思います。

大きなお口を開けて 歯科健診

７月 13 日歯科健診を行いました。嘱託医の久喜薫子先生のご厚意で、希望児にはフッ素も塗って頂きました。みんな上手にお口を開け無事健診が終わりました。

「虫歯な～し!!」

フッ素塗布です。みんな静かに待てるようになりました

種まき 何をうえたのかな？

お兄さんたちが、プランターにアサガオとひまわりの種を植えました。先ずは土を入れて次に種を・・・。花が咲くのが楽しみです。元気な葉っぱがグングン伸びてきています。

7月22日虹っ子プール開き

ミュージックグループ虹

『浜辺のうた』『この道』をソプラノで歌って頂きました。　澄み切った歌声にみんな聞きほれていました。

次回は８月 24 日（月）10 時 45 分～
３歳前後までなら誰でも参加できます

ある日の給食

- ご飯
- 茶わん蒸し
- すき昆布
- なめこ汁
- フルーツ

釜石でも増えています 手足口病

その名の通り手のひら、足の裏、口の中に水泡が出て、痛みがひどい時は食べられなくなる事も。

似たような症状に、水痘やヘルパンギーナがあります。

今月の行事

11 日　身体測定
24 日ミュージック
25 日　避難訓練
未定　ボランティアによる演奏会

特定非営利活動法人　母と子の虹の架け橋　小規模保育事業Ｃ型　　釜石市中妻町１丁目１６－１０　高橋ビル１Ｆ

元気の出る家　　読売光と愛の事業団助成

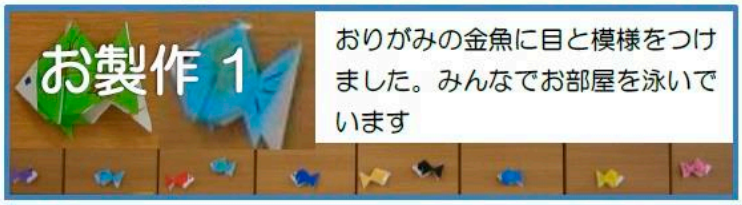
第４号
2015.9.1 発行

「虹の家」通信

TEL＆FAX　0193-55-6601
HP:nijinoie-kamaishi.jimdo.com
メール：nijinoie.kamaishi@gmail.com

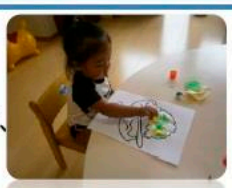
風の冷たさに秋を感じます。過ごしやすくなった半面日中と朝夕の温度差に、油断は禁物です。お家の方々は、猛暑の名残で体調を崩してはいませんか？　虹っ子達は暑い夏も乗り切り元気いっぱい、再開したお散歩にルンルン気分!!　歩き方も、ついひと月前よりグ～ン（？）と上手になっているような気が・・・。子どもの成長は実に早いものですね。(^O^)

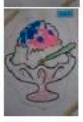
お製作１



おりがみの金魚に目と模様をつけました。みんなでお部屋を泳いでいます

お製作２





ちぎった折り紙をペタペタ貼って、とっても美味しそうなかき氷が出来ました。食べる真似っこをして「つめた～いッ!!」の声。頭がキ～ンとなりそうなくらい上手にできましたよ。

９月　おたんじょうび　おめでとう

SOU くん　２歳
いろんなものに興味をもってとっても研究（？）熱心です。

RYOU くん　３歳
同年齢のお友達といつも一緒。遊びの中にも成長がみられます。

KOKO ちゃん　１歳
虹の家１番の末っ子。曲の出る絵本が大好き。自分で操作も出来るようになりました。

お散歩

いつものお散歩コースの途中に石でできたカメさんがいます。毎回立ち寄り頭をなでなでしてきます。

み～んな大好きなカメさんです。

アサガオ　咲いたよ!!

お兄さんたちが７月にまいたアサガオの花がやっと咲きました。自分たちが蒔いた種から、こんな花が咲いたことに感激しているようでした。毎日の水やりご苦労様でした。

９月９日　は　救急の日

岩手県医師会（子ども救急相談）

夜間、急な病状の対処や、応急処置を、常在の看護師に相談できます。

TEL019-651-9000
又は、#8000
相談時間　19:00～23:00

困ったとき相談してみては・・・？

８月24日　ミュージックグループ虹

飛び出す絵本にみんなくぎ付けです。
『さんぽ』の曲に合わせて、行進。
トンネルもくぐりました。
次回は９月２８日(月)　10:30～
どなたでも参加出来ます。

9月現在の園児数	0歳児	1歳児	2歳児
	3名	4名	3名

今月の行事

９日お誕生会
15日身体測定
28日ミュージック
29日　避難訓練

特定非営利活動法人　母と子の虹の架け橋　小規模保育事業Ｃ型　　釜石市中妻町１丁目１６－１０　高橋ビル１Ｆ
TEL＆FAX　0193-55-6601
HP:nijinoie-kamaishi.jimdo.com
メール：nijinoie.kamaishi@gmail.com

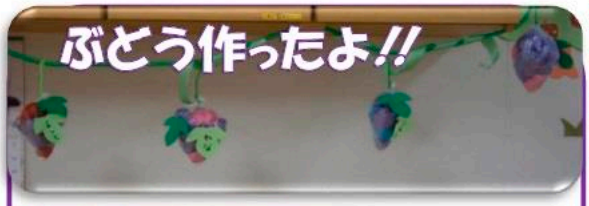
元気の出る家　読売光と愛の事業団助成
第５号
2015.10.1 発

「虹の家」通信

風の冷たさが秋を感じさせますね。釜石の紅葉はまだまだのようですが、朝夕の温度差は日に日に大きくなってきました。この温度差が体調を崩す要因の一つです。鼻水の出るお子様、お熱のお子様も増えてきています。

読書の秋、運動の秋、食欲の秋・・・。虹っ子たちにもこの過ごしやすい季節を、読み聞かせやお散歩、味覚を延ばす薄味のお給食でタップリと楽しませてあげたいと思っています。

ぶどう作ったよ!!



丸めた新聞紙を色紙で包んで…。美味しそうなブドウの出来上がり～!! おへやに飾ったよ。

汽車ぽっぽ

「シュッシュッぽっぽ」上手につながりましたね。一人遊びからグループへと日々成長しています。

9月28日（月）ミュージック虹

「にらめっこしましょアップップ!!」みんな上手にできましたよ(+o+)

次回は・・・・・・・・・・・
10月26日（月）10時半～
誰でも参加できます。

ボランティアグループ『虹の会』

『虹の会』の皆さんが埼玉県からいらして下さいました。一時預かり保育の時にもお世話になりました。素敵な猫のうたや、フルート演奏で『ドラえもん』・『童謡メドレー』、虹っ子に大人気の『三匹のやぎのがらがらどん』の寸劇には、すっかりお話の世界に引き込まれていました♪♪

遅咲きのひまわり

アサガオと一緒にまいたひまわり、「むりかな～」とあきらめかけていましたが、9月になって、やっと咲きました。

みんな大喜びでした。

お給食

9月1日の献立

○中華丼　○味噌汁
○ブロッコリーマヨ和え
○キウイ、ぶどう

野菜たっぷりの献立でしたが、ほぼ完食!!でした（^O^）

楽しく食べよう

研修で『楽しく食べるとは』について学びました。
普段、何気ない食事風景をチョット振り返ってみませんか？

≪避けたい７つのこ食≫

孤食：一人で食べる　　濃食：濃い味つけ
個食：複数で食卓を囲んでいても、食べてるものがそれぞれ違う。
粉食：粉から作られた物（パン、麺類など）ばかりたべる。
小食：ダイエットの為に、必要以上に食事制限をすること。
固食：同じものばかりたべる。　　子食：子供だけで食べる

今月の行事

5日口腔内観察（市歯科衛生士）
14日身体測定
26日ミュージック
27日 避難訓練

特定非営利活動法人　母と子の虹の架け橋　小規模保育事業Ｃ型　　釜石市中妻町１丁目１６－１０　高橋ビル１Ｆ
TEL＆FAX　0193-55-6601
HP:nijinoie-kamaishi.jimdo.com
メール：nijinoie.kamaishi@gmail.com

元気の出る家　読売光と愛の事業団助成
第６号
2015.11.1 発

「虹の家」通信

秋も深まり、風の冷たさに思わず体をこわばらせます。虹の家でも朝夕には暖房を入れるようになりました。おさんぽ途中の草花や、公園の虫たちも、蝶々からとんぼやバッタへと、季節の移り変わりを感じさせてくれます。

公園では、すべり台やブランコで心行くまで遊び、ドングリや落ち葉、小さな虫たちと、秋を満喫。自然がいっぱいの中で、今日も虹っ子達は大満足で走り廻っています。

みんな　になったよ!!

どんぐり　コロコロ　可愛いでしょ

書いたり、貼ったりして作ったよ

給食おいしいな

「頂きます」が待てない時もある程みんな楽しみな時間です。

HAPPY BIRTHDAY

RENAちゃん　２歳

お人形のおんぶがマイブーム。チョッピリお姉ちゃんになりました。

虫歯は早く治しましょう

市の歯科衛生士さんによる
口腔内観察をしました

大きなお口で「あ～ん」
泣きませんでしたよ
「虫歯ナシ＼(^o^)／」

歯みがき 始めました

開園から半年も過ぎ、気になっていた食後の歯磨きを開始しました。

２歳児さんは自分で磨いた後仕上げみがきを、１歳児さんは保育者が、０歳児さんは、うがいの代わりに麦茶を飲んでいます。

シュッシュッ
上手でしょ!!

ミュージック虹

26日、生ピアノの演奏でラジオ体操をしました。みんな、毎朝の体操より気合が入っていたようです

どなたでも参加できます
次回：11月30日（金）
10:30～11:00

集団生活で感染症の流行を防ぐには「持ち込まない、持ち帰らない」が鉄則です。
そのために出来ることは、まずは手洗い、うがいです。

RS ウイルス

聞きなれない方もいるかも知れませんね。2才までにはほとんどの人が感染するといわれています。

○長引くせき　　○月齢低いほど重症化しやすく、気管支炎、肺炎に移行しやすいといわれています。

新型ノロウイルス

新型の何が怖いのでしょう。

○以前と比べ症状、感染力が強い。
○新型なのでほとんどの人が、抗体（戦う力）を持っていない。
○だから感染しやすく、重症化しやすい。
○今までの検査で陰性に出る事がある

今月の行事

5日　お誕生会
10日　親子遊び
17日　身体測定
26日　避難訓練
30日ミュージック虹

特定非営利活動法人　母と子の虹の架け橋　小規模保育事業Ｃ型　　釜石市中妻町１丁目１６－１０　高橋ビル１Ｆ
TEL＆FAX　0193-55-6601
HP:nijinoie-kamaishi.jimdo.com
メール：nijinoie.kamaishi@gmail.com
元気の出る家　読売光と愛の事業団助成
第７号
2015.12.1 発行

「虹の家」通信

12月

急に寒くなったかと思えばポカポカ陽気と、日によって気温差が大きいですね。
いつものお散歩コースのなかよし公園では、一面に敷き詰められた枯葉を腕一杯にかき集め、それから花吹雪の様に舞い散らせては歓声を上げ、何度も何度も繰り返しています。
１歳児さんも、随分長い距離を歩けるようになりました。
もうすぐお正月、新年を迎える前と迎えた後、1～2ヶ月のわずかな間でも成長が見られることと思います。お正月はの～んびりと過ごせると良いですね。

11月10日 パネルシアター

東京　パネルシアターサークル「ぴーかぶー」の澤村明子さん

「よろしければお家の方もいかがですか」と声を掛けたところ、沢山のパパ、ママ、おばあちゃんが来てくれました。初めての試みでしたが、普段見られない虹の家での生活や、給食の様子も見ることが出来たと喜んで頂けました。
「こぶたぬきつねこ」など童謡に合わせて、パネルに貼ったり動かしたり、大人も子供も楽しそうに見入っていました。

歌がだ～い好きな虹っ子たち。パパ、ママと一緒で楽しさ倍増!! の様子でした。

パパも飛び入り参加してくれました。パパは冷や汗、子どもは大喜びでした。

今日の手作りおやつは アンパンマン パンケーキ

見て見てすごいでしょう。「食べるのもったいないな～。」と言いながら、パクッ!! あっという間に完食。

木製四輪車をありがとう

宮崎市の別宮工芸さんより市役所を通じて寄贈していただきました。

津波避難訓練　11月5日

釜石市津波避難訓練に虹の家も参加しました。本番さながらの警報を耳にし、虹っ子たちも普段の訓練より真剣に臨めました。実際には、虹の家まで津波は来ないかも知れません。でも、建物が倒壊するかもしれません。もしもの時のために、以前にお渡しした保存版の避難地図、時々確認しましょう。

ミュージック虹

ペープサート

『大きなかぶ』を見た後、みんなでカブを抜いたよ。

どなたでも参加できます。
次回は12月21日　10時30分～

ご注意ください フード・ひも

フードやひも付きの洋服は、おともだちに引っ張られたり、遊具に引っかかる事も考えられ、危険です。出来るだけ避けましょう。

今月の行事

15日　身体測定
10日　避難訓練
21日ミュージック
25日クリスマス会（園児のみ）
29～3日　お休み

特定非営利活動法人　母と子の虹の架け橋　小規模保育事業Ｃ型　　釜石市中妻町１丁目１６－１０　高橋ビル１Ｆ
TEL＆FAX　0193-55-6601
HP:nijinoie-kamaishi.jimdo.com
メール：nijinoie.kamaishi@gmail.com

元気の出る家　読売光と愛の事業団助成
第８号
2016.1.1 発行

「虹の家」通信

あけましておめでとう

保育園は４月～３月の年度制ですので、子ども達にはこれといった変化も無く、新年が始まります。親御様方は、年末、遅くまでお仕事だった方、大掃除と年始の準備など恒例の仕事をこなし、ちょっと長めのお休みも、いつもとは違った少し気ぜわしい休暇だったのではないでしょうか。それでも、お正月の華やかさの中、幼い心も愉しい想い出が刻まれたことと思います。２ 児さんは卒園までの３ヵ月間を、思いっきり楽しく過ごしましょう

こんな『ミノムシ』が出来ました

０歳児　　１歳児　　２歳児

同じミノムシでも年齢でこんなに違います。同じなのは、みんな楽しく作っていることでしょうか。

０歳児さんは目、口、体はシールや折り紙をペタペタ、１歳児さんは目も口もクレヨンで体は模様紙をちぎって、２歳児さんはロールペーパーの芯全体に、ちぎった紙を貼りました。

１月　おたんじょうび　おめでとう!!

YOSHITO くん　２歳

12 月に再入園。すぐに勘を取り戻して自由に走り廻っています。

今月の　ミュージック虹

クリスマスペープサートの後、園にプレゼント（ボール）を頂きました。

講師の佐々木美佐子先生から
メッセージを頂きました

♪音楽教室を通して♪

子どもは、こちらの声掛けに自分たちで考えて反応してくれていて、感動です!0・1・2・3歳の子供達なのに、先生たちとの言葉のキャッチボールも出来、落ち着いてお話も聞けていて素晴らしいですね。私たちは、ピアノの演奏・リトミック・お話会など、その時々に用意して伺っていますが、子供らの可愛さでこちらの方が幸せ感やエネルギーを頂いています。　（抜粋文）

平成 28 年 1 月現在の園児数			
０歳児	１歳児	２歳児	計
３名	４名	３名	10 名

クリスマス会

先月 25 日、虹っ子達のクリスマス会をしました。カラフルな三角帽子をかぶって歌を歌ったり、タンバリンでリズムをとったり、先生のマジックに目を輝かせた一幕も・・・。

タンバリン演奏

プレゼント
どれがいいかな

ダンス
上手でしょ!!

給食もクリスマスバージョンで、盛り上がりました

今月の行事

～3日　お休み
7日　誕生会
13日　身体測定
１4日　お正月遊び
19日　実態調査
２1日　避難訓練
25日　音楽教室

特定非営利活動法人　母と子の虹の架け橋　小規模保育事業Ｃ型　　釜石市中妻町１丁目１６－１０　高橋ビル１Ｆ

元気の出る家　読売光と愛の事業団助成

第９号
2016.2.1 発行

「虹の家」通信

TEL＆FAX　0193-55-6601
HP:nijinoie-kamaishi.jimdo.cor
メール：nijinoie.kamaishi@gm

ホームページをリニューアルしました。ブログで園の生活を覗いてみませんか。虹の家釜石で検索

10 年に 1 度と言われる寒波や、インフルエンザをも ものともせず、今日も虹っ子たちは部屋中をめいっぱい使って遊びまわっています。

楽しく遊んでいる最中にも、時には思い通りにならなくて泣くお子さんもいます。それを見て２歳児のお兄さんたちが、「どうしたの？」「だいじょうぶ？」と、慰めている光景を見かけることが増えました。縦割り保育（異年齢保育）の良さですね(^O^)。「成長しているなぁ」と笑みがこぼれます。

てぶくろ出来たよ!!

♪あったかいんだから～♪

０歳児さんはシールをペタペタ貼って素敵な模様になりました。１歳児さんは細かく切った毛糸を、まんべんなく貼って、あったかそうな手袋が出来ました。

冬の遊びと言えば・・・かるた　コマ回し

０歳児さんも理解して、札を取れたのには驚きました。

手作りのコマに大喜び。「今度は僕の番だよ!!」

おさんぽ

公園で遊べない日は、お散歩の途中の小鳥さんのお家にお邪魔して、塀の隙間からインコを覗いてきます。色とりどりのインコに、みんな大はしゃぎです。

音楽教室 ミュージック虹

果物のマラカスに大はしゃぎ。「おもちゃのチャチャチャ」を演奏（？）しました。

どなたでも参加できます。

2月 HAPPY BIRTHDAY

26日 YUIちゃん　２歳

やっと２歳に…とは思えない位、はっきりと意思表示ができます。

お給食はフルーツを先に食べたい YUI ちゃんです。

大型絵本頂きました

一時保育『虹の家』の時にピアノを頂いた東京合唱団様から大型絵本(ぐるんばのようちえん)が届きました。紙芝居のような絵本に釘付けでした。

有難うございました。

紅茶うがいガ～ペッ!!

インフルエンザの季節です。登園時、おやつ前、給食前（お散歩後）紅茶うがいをします。０歳児さんは水で練習です。

お家でもやっている様で、みんな上手ですよ。

手洗い場も新しくなりました

今月の行事

３日　豆まき会
10日　誕生会
18日　身体測定
17日　避難訓練
23日　音楽教室

特定非営利活動法人　母と子の虹の架け橋　小規模保育事業Ｃ型　　釜石市中妻町１丁目１６－１０　高橋ビル１Ｆ

元気の出る家　読売光と愛の事業団助成

第１０号
2016.3.1 発行

「虹の家」通信

TEL＆FAX　0193-55-6601
HP:nijinoie-kamaishi.jimdo.com
メール：nijinoie.kamaishi@gmail.com

ホームページのブログを、毎月数回更新しています。園での生活を覗いてみませんか。虹の家釜石で検索

２月末、いつもの公園に梅の花が咲いていました。「春が来た～」と、記念撮影。おひなさまの製作も飾られ、あっという間に今年度も最後の月に。ぞうチームさんの３人ともいよいよお別れです。いえいえ、３人の新たな出発の始まりです。虹の家はチョッピリ淋しくなるけれど、また新しいおともだちが来てくれるのも楽しみです。６月の開所以来、お家の方々にも助けられ、虹の家は研修や、種々の情報を取り入れ、どんどん進歩しています。次年度もよろしくお願いします。

あかりをつけましょ ぼんぼりに～

おひなさまつくったよ

２歳児さんはロールペーパーに千代紙を貼り、０．１歳児さんは折り紙に指で模様を入れ、お顔も書いて、紙皿に上手に貼りました。可愛いでしょ！

消防車と一緒に

避難訓練の後は、消防士さんと一緒にパチリ
赤い車に興奮気味の虹っ子たちでした。

おには～そと～!! ふくは～うち～!! 虹の家にオニが来た!!

みんなで丸めた新聞紙の豆で、力いっぱいオニ目がけて投げ、心のオニと一緒に退治しました。２歳児さんは「こわかったけど、やさしかったよ。」「野菜を食べるって約束したよ。」と手を振ってお別れしました。

段ボールオニに０歳児も和やかに「おには～そと」

リアルなオニにも勇敢に立ち向かう２歳児さん

音楽教室 ミュージック虹

ペープサートに合わせ「こんこんくしゃん」を一緒に歌いました。

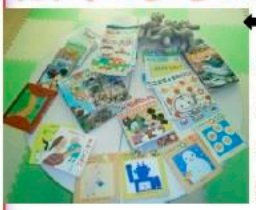
真剣なまなざしです。どなたでも参加できます

そつえん おめでとう

今年度は３人のお兄さんが卒園します。集団生活に慣れなかった３人も、今では小さいお友達の面倒も見てあげれるようになりました。

給食も食べれるものが増えました。お当番さんも上手に出来るようになりました。最後まで、楽しもうね。

絵本ありがとう



「国境なき子ども達たち」様より沢山いただきました。いつも有難うございます

釜石「こすもす公園」様より。絵もお話もとっても素敵です。

今月の行事

３日　ひなまつり会
10日　避難訓練
15日　身体測定
中旬　音楽教室
30日　おわかれ会

小規模保育事業Ｃ型

「ベビーホーム・虹」通信

第８号（2015.4.1）

特定非営利活動法人
母と子の虹の架け橋

〒026-0045　釜石市小川町 4-2-7
TEL･FAX　0193-27-8871
http://nijinoie-kamaishi.jimdo.com/
E-mail babyhome-niji@ark.ocn.ne.jp

子ども・ママ・パパたちの笑顔が輝くよう応援します！！

３月の子どもたちの様子

春の訪れを感じるようになり散歩に出かけられる日も増えました。冬の間室内で遊んでいた子供達も暖かくなった風を体感し、ちょっぴり芽を出した草花を見ながら、川原を歩きました。公園では久しぶりのすべり台や砂遊びが楽しそうでした。

嘱託医による定期健診

３月 10 日は、岩井小児科医院　岩井利男先生による内科健診、３月 19 日は歯科福成医院　福成和幸先生による歯科健診が行われました。ベビーホーム・虹で初めての健診。大泣きする子も数名おりましたが、なんとか無事に終えることができました。

保護者の方へお知らせ

☆土曜日の預かり保育について

土曜日、仕事のため預かり保育希望の方は木曜日までにお知らせください。

☆給食・おやつについて

月曜日、水曜日がこすもすさんの給食でしたが、23 日（木）から木曜日、金曜日もパン給食及び月曜日～金曜日のおやつが開始になります。お弁当は火曜日のみですが、毎日の水分、給食用のスプーン・フォーク等は毎日持参する様お願いします。

☆保育料の集金について

毎月 20 日頃に集金袋をお渡ししますので 25 日までに納入お願いいたします。保育料については、釜石市子ども課から連絡がきましたらお知らせします。

～利用状況～
（４月１日現在）

区分	男	女	計
０歳児	1	1	2
１歳児	8	2	10
２歳児	0	2	2
計	9	5	14

９人のお友達が、市内の保育所・幼稚園に入園が決まり、ベビーホーム･虹を卒園しました。みんな元気でね！

そして、４月より新しく８人のお友達が入りました。みんなで仲良く、楽しく過ごしましょうね☆

４月から子ども･子育て支援制度がスタートします！ベビーホーム・虹は新スタイルの保育施設で、働く保護者をサポートします。

０歳から２歳までのお子様の保育、申し込みは市にて受け付けています。
未就学児の第２子以降の保育料は無料　　釜石市子ども課（２２－５１２１）

小規模保育事業Ｃ型

「ベビーホーム・虹」通信

第９号　(2015.5.1)

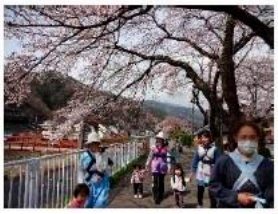
特定非営利活動法人
母と子の虹の架け橋

〒026-0045　釜石市小川町 4-2-7

TEL･FAX　0193-27-8871
http://nijinoie-kamaishi.jimdo.com/
E-mail babyhome-niji@ark.ocn.ne.jp

子ども・ママ・パパたちの笑顔が輝くよう応援します！！

４月の子どもたちの様子



桜も咲き、お散歩も楽しみました。新しく４月から入所した子供たち８人は、１日の生活に大分慣れて一人ひとり思いのまま遊んでいます。

ただ、一つの難点は「お昼寝」眠っているなぁと思うと何やら体がむずむず、手足が動き体が左右に動きむっくり起きだす。泣き出す子もいれば、そのまま遊んでしまう子も。泣き出した子は、「さぁ～たいへん」抱っこをしたりおんぶをしたり汗だくですが、眠っている顔は「天使の寝顔」です。私たちの心の安らぎです。

パン給食が始まりました！

4/23 からパン給食がスタートしました。もちもちとした食感のパンやかわいらしいパンなど、手作り天然酵母パンの国さんのパンです。子供たちも残すことなく完食しています。

おいしいねぇ～

～利用状況～

２名のおともだちが、市内の保育所に入園が決定し５月１日からまた新しいおともだちが２名入ります。Ｋくん２歳、Ｒちゃん２歳です。よろしくお願いします！

（5 月1日現在）

区分	男	女	計
0 歳児	1	1	2
1 歳児	7	2	9
2 歳児	1	2	3
計	9	5	14

保護者の方へお知らせ

①5/1 からの給食・おやつについて
　月・火・水　こすもすさんのお弁当給食
　木・金　　パン給食　　月～金　おやつ（午前、午後）
　土曜日利用の際は、各自お弁当・おやつ持参。
　給食・おやつはベビーホーム・虹で提供しますが水分、給食用のスプーン、フォーク等は毎日持参する様お願いします。

②衣類等各自用意していただく物には全て名前の記入をお願いします。

③暑くなってきましたので、散歩時の帽子・汗拭きタオルの持参をお願いします。

④土曜日の保育は、木曜日までにお知らせ下さい。
　パパとママ両方お仕事の時にお預かりいたします。

看護師より　市内の保育園等でアタマジラミが発生しています。これからの季節、汗もかきやすくなりますので、頭皮も含め入浴・洗髪で清潔に気を付けましょう。また、日中気温の変化もあったりしますので上着や半袖など変化に応じやすい服装もお願いします。

０歳から２歳までのお子様の保育、申し込みは市にて受け付けています。
未就学児の第２子以降の保育料は無料　　釜石市子ども課（２２－５１２１）

小規模保育事業Ｃ型

「ベビーホーム・虹」通信

第 10 号　(2015. 6. 1)

特定非営利活動法人
母と子の虹の架け橋

〒026-0045　釜石市小川町 4-2-7
TEL･FAX　0193-27-8871
http://nijinoie-kamaishi.jimdo.com/
E-mail babyhome-niji@ark.ocn.ne.jp

子ども・ママ・パパたちの笑顔が輝くよう応援します！！

５月の子どもたちの様子

暑い日と寒い日が交互にやってきたり、５月は体調を崩しやすい日々でしたね。ベビーホームの子ども達は五月病とは無縁で毎日元気です。長い連休明けでもいつもとかわらぬ笑顔で接してくれました。普段からおうちでたくさん愛されているので、心が満たされているんでしょうね。

子ども達は、お散歩が大好きで、すべり台や砂場遊びで洋服もまっ黒になる事もたびたび。室内で音楽をかけるとノリノリで体を動かします。そんな子ども達なので毎日お昼寝はぐっすりでした。

このたび、特定非営利活動法人「母と子の虹の架け橋」は、一時預かり保育事業「虹の家」を６月１日移転と同時に、小規模保育事業Ｃ型「虹の家」として改めて開設させて頂く事となりましたのでお知らせいたします。

移転先　釜石市中妻町１丁目 16-10
高橋ビル１階
０１９３－５５－６６０１

ベビーホーム・虹スタッフ紹介

施設長（看護師）	山野目　久子
保育士	岩間　久美子
市認定保育者	久保　麻奈美
市認定保育者	小笠原　尚子
市認定保育者	伊藤　あかね
市認定保育者	菊池　千和子
市認定保育者	鈴木　清子
市認定保育者	多田　純
看護師	後藤　由美子
事務	菊池　里枝
市認定保育者	佐藤　里美(6/1 採用)

今後保育士１名配置予定で２名体制になります。

～利用状況～
（６月１日現在）

区分	男	女	計
0 歳児	1	1	2
1 歳児	7	2	9
2 歳児	1	2	3
計	9	5	14

入退所

☆入所　Ｍくん　０歳

☆退所　Ｈくん　０歳

看護師より

市内外で溶連菌感染症が流行しています。せき、くしゃみ、だ液などから感染します。手洗い・うがいはしっかり行いましょう。また飛沫感染しないよう、人が多い場所では、マスクを使うのが有効です。

０歳から２歳までのお子様の保育、申し込みは市にて受け付けています。
未就学児の第２子以降の保育料は無料　　釜石市子ども課（２２－５１２１）

小規模保育事業Ｃ型

「ベビーホーム・虹」通信

第 11 号　(2015. 7. 1)

特定非営利活動法人
母と子の虹の架け橋

〒026-0045　釜石市小川町 4-2-7
TEL･FAX　0193-27-8871
http://nijinoie-kamaishi.jimdo.com/
E-mail babyhome-niji@ark.ocn.ne.jp

子ども・ママ・パパたちの笑顔が輝くよう応援します！！

６月の子どもたちの様子

暖かかったり、寒かったりと気候の変化が大きい中、鼻水が出ている子ども達も多くいましたが、元気いっぱいにおともだちと遊んでいました。滑り台が出来る様になったり、話す言葉が増えてきたりと、今月も子ども達の日々の成長が感じられ、ますます一歩一歩成長していく子ども達が楽しみです。

工藤さんありがとうございました！

以前からベビーホーム・虹に物品等のご寄附を頂いている千葉在住の工藤秀次さんがお仕事の関係で来釜し、ディズニーグッズを届けてくださいました。みんな「かわいい～！」と大興奮。なかよくみんなで分けました。

ありがとうございました。

看護師より

岩手県より夏の熱中症予防について周知依頼がきています。気温の高い日が続くこれからの時期に備え、ベビーホーム・虹でも換気や、こまめな水分補給、散歩での休憩をとり子どもたちの体調変化に気をつけたいと思います。お家の方にも、子ども達にはこれからの暑い夏、なるべく通気性のよい、吸湿性・速乾性のある衣類の着用、水分補給の準備をお願い致します。

よろしくお願い致します！

～人事異動～

７月１日付けで、保育士　藤井有希先生が虹の家よりベビーホーム・虹に異動になりました。
皆さんよろしくお願いします。

～嘱託医紹介～

今年度も嘱託医に岩井小児科医院　岩井利男先生に決まりました。年２回の内科健康診断及び健康管理業務についてのご指導・ご助言を頂く予定です。
７月中に第１回目の内科健診を予定しております。

～利用状況～　（７月１日現在）

新しいおともだちが入りました。
Ｍちゃん１歳です。

区分	男	女	計
０歳児	1	2	3
１歳児	8	2	10
２歳児	0	2	2
計	9	6	15

０歳から２歳までのお子様の保育、申し込みは市にて受け付けています。
未就学児の第２子以降の保育料は無料　　釜石市子ども課（２２－５１２１）

小規模保育事業Ｃ型

「ベビーホーム・虹」通信

第 12 号　(2015. 8. 1)

特定非営利活動法人
母と子の虹の架け橋

〒026-0045　釜石市小川町 4-2-7

TEL･FAX　0193-27-8871

http://nijinoie-kamaishi.jimdo.com/

E-mail babyhome-niji@ark.ocn.ne.jp

子ども・ママ・パパたちの笑顔が輝くよう応援します！！

７月の子どもたちの様子

強い日ざしがふり注ぎ、いよいよ夏本番となりました。暑さにも負けずに、ベビーホームの子ども達はエネルギー全開です。ビニールプールで水遊びをパシャパシャ！！とびっきりの笑顔で夏ならではの遊びをたくさん楽しんでいます。

いつもありがとうございます！ Music グループ虹さま

子供たちはピアノに合わせて歌ったり、踊ったり体を動かし皆それぞれに楽しんでいました。

消防車もきたよ。避難訓練

避難訓練を行いました。その日はあいにくの小雨でしたが、みんなで働く婦人の家まで一生懸命避難しました。訓練の後は、消防車に乗せてもらいましたよ～記念写真もパチリ！

夏風邪って、どんな風邪？

夏の暑さと湿気を好むウイルスが引き起こす風邪の総称です。子供がかかりやすい疾患に①プール熱(咽頭結膜熱)②ﾍﾙﾊﾟﾝｷﾞｰﾅ③手足口病などが挙げられます。急な発熱やのどの痛み、食欲不振などの症状が現れ、１ケ月ほど便にウイルスが混じることもあります。

～利用状況～

（8 月1日現在）

区分	男	女	計
0 歳児	1	2	3
1 歳児	7	2	9
2 歳児	1	2	3
計	9	6	15

保護者の方へお知らせ

①水あそびが始まりました。体をふくタオルは毎日交換お願いします。持ち物には必ず記名をお願いします。

②8 月 13 日 14 日 18 日 19 日は、お弁当の持参をお願いします。

③送迎時の玄関前の駐停車について
玄関前の道路は道幅が狭くなっております。一方通行ではないため対向車も通りますので、なるべく片側に寄せて駐停車するようご協力お願いします。

7/31 でベビーホーム・虹が開設して１年がたちました。29 名の子供が利用し 14 名の子供が他の保育所・幼稚園への入園が決まり巣立っていきました。今後ともベビーホーム・虹をよろしくお願いします☆

０歳から２歳までのお子様の保育、申し込みは市にて受け付けています。
未就学児の第２子以降の保育料は無料　　釜石市子ども課（２２－５１２１）

小規模保育事業Ｃ型

「ベビーホーム・虹」通信

第 13 号　(2015.9.1)

特定非営利活動法人
母と子の虹の架け橋
〒026-0045　釜石市小川町 4-2-7
TEL･FAX　0193-27-8871
http://nijinoie-kamaishi.jimdo.com/
E-mail babyhome-niji@ark.ocn.ne.jp

子ども・ママ・パパたちの笑顔が輝くよう応援します！！

８月の子どもたちの様子

朝夕涼しくなり、お天気もすっきりしない日が続いていますが、ベビーホームのお友達は元気いっぱい！！上旬にはお水遊びを存分に楽しむことができました☆お盆明けは、残念ながら雨が多く戸外遊びが少なくなってしまいましたが、お部屋ではお友達や保育者と関わりを持って様々な遊びを楽しんでいます。

音楽に合わせて歌ったり、行進したり手拍子をしたりと、ピアノの音に触れ楽しさを全身で表現していますよ～☆☆

おたんじょうびおめでとう

Ｋちゃん　　３歳
H24 年９月４日
Ｍくん　　１歳
H26 年９月２日

利用状況
（9 月1日現在）

入所 Ｎくん１歳
退所 Ｎちゃん１歳

区分	男	女	計
0 歳児	2	2	4
1 歳児	7	1	8
2 歳児	1	2	3
計	10	5	15

看護師より

手足口病・リンゴ病等感染症が流行しています。ベビーホーム・虹でも手足口病の子ども達が多くおりました。熱や下痢などお子さんがいつもと違うなと思ったら検温等をし、ベビーホーム・虹に来た朝も状態をお知らせ下さい。知らせて頂くことが感染症の流行予防にもつながります。

ご協力よろしくお願い致します。

Music グループ虹さんが来園し、音楽に触れて遊びを楽しみました。＂キラキラ体操＂や＂携帯＂など体を動かし楽しむ子どもの姿が見られました。動物のペープサート、アヒルの絵本（英語にも触れる）を見たり、アンパンマンの歌をみんなで元気に歌いました。次回は９月 28 日９時 50 分の予定です♪

お知らせ

入所している児童の家庭状況確認のため実態調査を行っています。配布した家庭状況調査票に記入し、ベビーホーム・虹まで提出して下さい。提出期限は、９月 11 日（金）です。よろしくお願い致します。

０歳から２歳までのお子様の保育、申し込みは市にて受け付けています。
未就学児の第２子以降の保育料は無料　　釜石市子ども課（２２－５１２１）

小規模保育事業Ｃ型

「ベビーホーム・虹」通信

第 14 号　(2015.10.1)

特定非営利活動法人
母と子の虹の架け橋
〒026-0045　釜石市小川町 4-2-7
TEL･FAX　0193-27-8871
http://nijinoie-kamaishi.jimdo.com/
E-mail babyhome-niji@ark.ocn.ne.jp

子ども・ママ・パパたちの笑顔が輝くよう応援します！！

９月の子どもたちの様子

music グループ虹さんと一緒に音楽を楽しむ子どもたち

朝夕と冷え込むようになり、季節はすっかり秋へと移り変わりました。長い連休をはさんだ９月ですが変わらず元気いっぱいの笑顔で登園してくれました。“動物園に行ったよ”“遊園地に行ったよ”とうれしそうに教えてくれた２才児さん達。あんよが上手になっていたり、お話する言葉が増えていたりと成長した姿をみせてくれた１才児さん達。とても頼もしい姿をみせてくれる子供たちです。

music グループ虹さん

美佐子先生のピアノに合わせてラジオ体操をしたり、子どもたちは皆よろこんで、いつも踊ったりしない子も手を広げて一緒にダンスをし楽しみました♪

インフルエンザなどの感染症が増えてきます。予防の基本は、手洗いうがいです！

秋の全国交通安全運動

～正しい交通ルールと交通マナー教育の実施～

釜石市小佐野交番のご協力により、ベビーホームから公園へのお散歩コース往復を一緒に歩いていただき、危険箇所の確認、注意事項等のお話をいただきました。制服を着たおまわりさんを怖がったり嫌がったりする子はいなく、かえって抱っこをせがんだり・・一緒に手をつないだり・・公園で遊んだり・・楽しい時間を過ごせた様でした。今後も子どもたちが安全・安心にお散歩ができるよう職員全員で注意・確認しながら過ごしたいと思います！

利用状況　（10 月１日現在）

区分	男	女	計
0 歳児	2	2	4
1 歳児	7	1	8
2 歳児	1	2	3
計	10	5	15

読み聞かせ

「虹の会」さん来園

ピアノ、フルートの演奏、歌や読み聞かせと子ども達は、とても行儀よく静かに聞いていました。

０歳から２歳までのお子様の保育、申し込みは市にて受け付けています。
未就学児の第２子以降の保育料は無料　　釜石市子ども課（２２－５１２１）

小規模保育事業Ｃ型

「ベビーホーム・虹」通信

第 15 号　(2015. 11. 1)

子ども・ママ・パパたちの笑顔が輝くよう応援します！！

特定非営利活動法人
母と子の虹の架け橋

〒026-0045　釜石市小川町 4-2-7

TEL･FAX　0193-27-8871
http://nijinoie-kamaishi.jimdo.com/
E-mail babyhome-niji@ark.ocn.ne.jp

10 月の子どもたちの様子

日に日に秋も深まり、いつもの散歩コースも紅葉を楽しめるようになりました。子ども達は色づいた葉を拾ったり足で踏んで感触を確かめ「秋」を体感しているようでした。

27 年度も半年すぎ、こちらでの生活にも慣れ健康的に成長していると感じています。お友達を思いやる姿や、お手伝いをしてくれる姿が見られて、とても幸せな気持ちにさせられています。

おたんじょうび おめでとう！
ゆうたくん
H25.11.13
２歳

釜石市健康推進課歯科衛生士の小笠原さんに来ていただき、歯科相談＆口腔内観察を行いました。ほとんどの子が泣いてしまいましたが、15 名全員見ていただきました。虫歯予防は、毎日の仕上げ磨きが大切ですね！

市内の保育園でアタマジラミ、RS ウイルス感染症が、流行しています。又インフルエンザの流行する季節になりました。マスクの着用や咳エチケット、手洗いや手指衛生、しっかりと対策をとって、注意していきましょう。

さくらの会さん

琴で演奏して下さったりたくさんの絵本を見せて頂きました。

music グループ虹さん

今回は、体操・手遊びペープサートを楽しみました。

利用状況　(11 月1日現在)

区分	男	女	計
0 歳児	2	2	4
1 歳児	7	1	8
2 歳児	1	2	3
計	10	5	15

お知らせ

親子ふれあいクリスマス会を 12 月 12 日（土）AM に予定しております。詳細については、後日お知らせいたします。
アンケートの報告でもお知らせしましたが、いつでも子供たちの様子を見にいらして下さい！災害時の避難場所の確認ですが、ベビーホーム・虹は、働く婦人の家の２階となっています。

０歳から２歳までのお子様の保育、申し込みは市にて受け付けています。
未就学児の第２子以降の保育料は無料　　釜石市子ども課（２２－５１２１）

小規模保育事業Ｃ型

「ベビーホーム・虹」通信

第 16 号　(2015.12.1)

特定非営利活動法人
母と子の虹の架け橋

〒026-0045　釜石市小川町 4-2-7

TEL･FAX　0193-27-8871
http://nijinoie-kamaishi.jimdo.com/
E-mail babyhome-niji@ark.ocn.ne.jp

子ども・ママ・パパたちの笑顔が輝くよう応援します！！

11 月の子どもたちの様子

日に日に、日が沈むのが早まり、朝晩の冷え込みも厳しくなってきましたね。子供たちと歩くお散歩コースには、木に実っていた渋柿たちが、庭の物干し竿に並ぶ風景があちこちで見られるようになりました。

今年も残すところ１カ月。まだハイハイだった０歳児さん、１歩２歩３歩から・・あっという間に歩けていたり、１日の流れを覚えた１歳児さんが、次の行動を取れるようになっていたり、１人遊びが多かった２歳児さんが、お友達との関わりを覚え子供たちだけで遊ぶ姿が見られるようになったり、春先からの子供たちの多くの変化に成長を感じ、嬉しく思っています。

今月のイベントで、そんな日頃の子供たちの様子をご覧頂ける事を楽しみにしています。

年末年始 12/29 から 1/3 までお休みとなります。
よろしくお願いいたします。

利用状況　(12 月1日現在)

あたらしいおともだち
りのちゃん　０歳児
退園　りくくん　１歳児

区分	男	女	計
0 歳児	2	3	5
1 歳児	6	1	7
2 歳児	1	2	3
計	9	6	15

12 月 12 日（土）親子ふれあいクリスマス会を予定しております。詳しくは案内をご覧下さい。皆で楽しいひとときを過ごしましょう♪

インフルエンザ対策はお早めに

インフルエンザに感染すると、高熱、せきや鼻水、のどの痛み、筋肉痛などのつらい全身症状を伴います。家族からうつることも多いので、みんなで予防を心がけましょう！

予防のために

①予防接種を受けるようにする
②外から帰ったら、必ずうがいと手洗いをする
③栄養のある食事と、水分をしっかりとる
④室内の湿度、温度に気をつけ、こまめに換気する
⑤室温は 20℃前後、湿度は 60%くらいを保つ
⑥人込みを避ける

市内の保育園、幼稚園で RS ウイルス感染症、流行性耳下腺炎などが流行しています。ベビーホーム出入り口に、感染症の発生動向を掲示してあります。ご確認下さい。

送迎時の玄関前の駐停車についてのお願い

玄関前の道路は道幅が狭くなっております。一方通行ではないため対向車も通りますので、なるべく片側に寄せて駐停車するようご協力お願い致します。

０歳から２歳までのお子様の保育、申し込みは市にて受け付けています。
未就学児の第２子以降の保育料は無料　　釜石市子ども課（２２－５１２１）

小規模保育事業Ｃ型

ベビーホーム・虹」通信

第 17 号　(2016.1.1)

子ども・ママ・パパたちの笑顔が輝くよう応援します！！

特定非営利活動法人
母と子の虹の架け橋

〒026-0045　釜石市小川町 4-2-7

TEL･FAX　0193-27-8871

http://nijinoie-kamaishi.jimdo.com/

E-mail babyhome-niji@ark.ocn.ne.jp

新年の挨拶

特定非営利活動法人母と子の虹の架け橋　　理事長　若菜　多摩英

保護者の皆様、明けましておめでとうございます。先の保育参観では大型遊具に飛び乗ったり、ボールを追いかけたり、友達と元気に駆け回る姿を見ることが出来ました。如何でしたか？　看護師初め、保育者一同、お子様の瞳が輝き、健やかに成長されるお手伝いができることで、子どもさんからパワーと幸福を分けて頂いております。“申年(さるどし)は不幸を取り去り、福を招く”と言います。「母と子の虹の架け橋」は、皆様の笑顔が一層、拡がることを願い、この一年のお幸せを心からお祈り申し上げます。

12 月の子どもたちの様子

12 月に入りましたが、木枯らしが吹くこともなく、過ごしやすい日々でした。

子どもたちは、お部屋を活発に走り回り自己主張も強くなってきて、その都度どう対応すればベストなのか考えてしまうこともあります。

お昼寝もほとんどの子がぐっすり眠ってくれています。12 月の最大のイベント親子ふれあいクリスマス会は、皆さんの笑顔で終えられ、うれしく思いました。ありがとうございました。

親子ふれあいクリスマス会写真

利用状況　（1 月 1 日現在）

あたらしいおともだち

のあちゃん　0 歳児

退園　しょうちゃん　1 歳児

区分	男	女	計
0 歳児	2	4	6
1 歳児	5	1	6
2 歳児	1	2	3
計	8	7	15

おたんじょうび　おめでとう

こうたろうくん　H25.1.6　3 歳　元気いっぱい

りるちゃん　H25.1.10　3 歳　楽しく過ごし

あゆかちゃん　H25.1.14　2 歳　ましょうね☆

０歳から２歳までのお子様の保育、申し込みは市にて受け付けています。
未就学児の第２子以降の保育料は無料　　釜石市子ども課（２２－５１２１）

小規模保育事業Ｃ型

「ベビーホーム・虹」通信

第 18 号　(2016. 2. 1)

子ども・ママ・パパたちの笑顔が輝くよう応援します！！

特定非営利活動法人
母と子の虹の架け橋

〒026-0045　釜石市小川町 4-2-7

TEL･FAX　0193-27-8871
http://nijinoie-kamaishi.jimdo.com/
E-mail babyhome-niji@ark.ocn.ne.jp

１月の子どもたちの様子

2016 年、新しい年がスタートしました。12 月は、暖かい日が続きましたが、１月に入って一転厳しい寒さが訪れました。そのため、室内で過ごす日が多くなりましたが、子ども達は、ピアノや音楽のリズムに乗って体を動かしたり、絵本を読み新しい言葉を覚えたりと、室内でも楽しく過ごしていました。

室内遊び・お散歩・お弁当・お昼寝と今までと同様のベビーホーム・虹での生活も、子ども達の成長を感じることが多く、落ち着いた子ども達の姿が見られました。

新しい友達も一人増えて今まで以上に賑やかなベビーホーム・虹です。

おたんじょうび おめでとう

いきくん　H26.2.5　２歳
ともきくん　H26.2.7　２歳

おめでとうございます☆

感染症予防のため玄関で手洗い後入室をお願いします。

Music グループ虹さん

Music 虹さんが来園し、音楽にふれて楽しみました。曲に合わせて体を揺らし、マスカラを持ってシャカシャカして遊び、子ども達は、ニコニコでした。

次回は、2/23 10:45 からです♪

利用状況

（２月１日現在）

退園　ことちゃん

区分	男	女	計
0 歳児	2	3	5
1 歳児	5	1	6
2 歳児	1	2	3
計	8	6	14

冬の乾燥対策

冬の空気の乾燥対策には、室内干しが最適です。ぬれタオルを数枚干しておくだけで加湿され経済的です。

加湿器は性能や使い方により結露やカビの発生が心配され、水タンクやフィルターの衛生管理を怠ると、汚れた霧が発生することになるので注意が必要です。

インフルエンザ

お便りでもお知らせしましたが、他の施設でインフルエンザが発症しています。引き続き手洗い・うがいをお願いします。また、日頃の食事や衣服の調整、早寝早起きなど生活リズムにも気をつけましょう。

０歳から２歳までのお子様の保育、申し込みは市にて受け付けています。
未就学児の第２子以降の保育料は無料　　釜石市子ども課（２２－５１２１）

小規模保育事業Ｃ型

「ベビーホーム・虹」通信

第 19 号　(2016.3.1)

特定非営利活動法人
母と子の虹の架け橋

〒026-0045　釜石市小川町 4-2-7

TEL･FAX　0193-27-8871
http://nijinoie-kamaishi.jimdo.com/
E-mail babyhome-niji@ark.ocn.ne.jp

子ども・ママ・パパたちの笑顔が輝くよう応援します！！

２月の子どもたちの様子

まだまだ寒い日が続くなかにも春の気配を感じられるこの頃……節分の準備で作った鬼のお面は、一人ひとり個性的なお面が出来ました。真剣な顔で製作に取組んでいる姿勢が可愛かったです。

そして喃語でおしゃべりしていた子や恥ずかしそうにしていた子が今では言葉で自己主張をしてくれるようになり、成長のスピードの早さを改めて実感していました。これからも日々成長していく子ども達の手助けをしていけたらと考えています。

おたんじょうび　おめでとう

はるとくん　H26.3.1　２歳

３月の予定

３日　ひなまつり
14 日　music 虹さん
15 日　避難訓練

利用状況　（3 月 1 日現在）

あたらしいおともだち
　ひとはるくん　０歳児

退園
　あゆかちゃん　１歳児
　いきくん　１歳児

区分	男	女	計
0 歳児	4	3	7
1 歳児	4	1	5
2 歳児	1	2	3
計	9	6	15

冬は特にご注意！ノロウイルスによる食中毒

食中毒は夏だけではありません。ウイルスによる食中毒が冬に多発しています！！！ノロウイルスとは？ヒトの小腸粘膜で増殖するウイルスです。感染力が強く、大規模な食中毒など集団発生を起こしやすいため、注意が必要です。**感染経路は？**〈食品からの感染〉感染した人が調理などをして汚染された食品。ウイルスの蓄積した、加熱不十分な二枚貝など。〈人からの感染〉患者のふん便やおう吐物からの二次感染。家庭や施設内などでの飛沫などによる感染。

症状は？〈潜伏期間〉感染から発症まで 24～48 時間〈主な症状〉吐き気、おう吐、下痢、腹痛、微熱が 1～2 日続く。感染しても症状のない場合や、軽い風邪のような症状のこともある。乳幼児や高齢者は、おう吐物を吸い込むことによる肺炎や窒息にも要注意。**どうやって予防するの？**トイレの後、調理をする際、食事の前にはよく手を洗いましょう。子どもなど抵抗力の弱い方が加熱が必要な食品を食べる時は、中心部までしっかり加熱しましょう。

０歳から２歳までのお子様の保育、申し込みは市にて受け付けています。
未就学児の第２子以降の保育料は無料　　釜石市子ども課（２２－５１２１）

新聞記事情報

KAMAISHI SHINBUN
復興釜石新聞
2015年（平成27年）6月6日（土曜日）

子育て世代の女性就労支援

母と子の虹の架け橋

中妻に小規模保育施設「虹の家」

大只越の一時預かり施設移転 再スタート

東日本大震災後に釜石市で子育て中の女性を支援しているNPO法人「母と子の虹の架け橋」（若菜多摩英理事長）は3日、小規模保育施設「虹の家」を中妻町1丁目に開設した。同NPOが2012年5月から大只越町で運営していた一時預かり保育施設を中妻町に移転。増加傾向にある待機児童の解消を目指す市の要請を受け、小規模保育施設として再スタートした。

中妻町に開設された「虹の家」の開所式で紹介される保育士など9人のスタッフ

新しい「虹の家」は120平方メートルほどの広さ。ビル1階の空き室を保育施設に改装した。約700万円の改修費のうち4分の3を県と市が補助。残る4分の1と備品などは、読売光と愛の事業団が助成した。

C型（スタッフ全員が保育士の資格を持たない保育従事者）の小規模保育施設として開設されたが、9人のスタッフのうち3人が保育士の資格を持つほか、看護師も1人配置。保育者1人で子ども3人の心と身体の発達を見守る。

保育時間は月曜日から土曜日までの午前7時半から午後6時半まで。定員は10人だが、当初は0歳から2歳児8人でスタートする。

開所式で若菜理事長は「継続的に、安定的に保育施設を運営できるようになり、ホッとしている。母親が安心して子どもを預けて働けるようになることで、地域全体を明るく元気にしたい」とあいさつ。大只越町の一時預かり保育施設で、子どもたちに遊び場などを提供した仙寿院の芝崎惠応住職に感謝状を贈った。

一時預かり保育施設は開設から3年余りで延べ5940人もの子どもが利用した。同NPOは昨年7月から小川町でも小規模保育施設を運営しており、そのノウハウも生かす。

市内8カ所の保育所は定員を超える約630人を受け入れているが、保育士不足などにより新たに子どもを受け入れるのが難しくなっている。市内の待機児童は、2010年はゼロだったが、6月1日現在では41人に上る。生活再建のため女性に働こうとする意欲が高まり、企業の進出で就労機会も広がった半面、保育環境が整わないことが背景にある。

待機児童解消のため市は昨年から、小規模保育事業者の募集に乗り出した。新たな保育施設の開所に、市子ども課の高橋千代子課長は「少しでも待機児童の減少につながれば」と期待する。

復興釜石新聞　2015年6月6日

復興釜石新聞　2016年（平成28年）1月9日（土曜日）

メニューさまざま ファミリーフェスタ

子育て中の母親らが企画

「こんなのあったらいいなぁ」を実現

ロディヨガなどさまざまな体験コーナーが盛況だったフェスタ

釜石市内の子育て中の母親らが企画した「ファミリーフェスタ」がこのほど、イオンタウン釜石2階のホールで開かれた。家族で楽しめるイベントを目指し、子どもの遊びやアロマサロン、フリーマーケットなど多彩なメニューをそろえ、来場者を喜ばせた。

同フェスタを企画したのは、NPO法人母と子の虹の架け橋（若菜多摩英理事長、花巻市）が平田第6仮設団地内に開設している「釜石ママハウス」のスタッフや利用者ら。幼子を持つ"ママ目線"の「こんなのあったらいいなぁ」を実現しようと、何度も話し合いを重ね初の大イベントに挑戦した。

コンセプトは「世代を超えた関わり」。幼児から高齢者まで幅広く来場してもらい、さまざまな人と交わることで、豊かな人間関係やまちの元気を生むのが狙い。子育てに追われ、資格や趣味を生かしにくい母親たちの技能発揮の場にも充てた。

手工芸が得意な女性は手作りのアクセサリーや雑貨を販売したほか、ストラップなどを作る工作体験コーナーを設けた。アロマトリートメント資格保持者はハンドケアで来場者を癒やした。子ども向けのロディヨガ、親子体操の時間もあった。

5歳と2歳の男児を育てる平田の女性は「幼い子を連れて行ける場が少ないので、こういうイベントはありがたい。子どもは伸び伸び遊べ、ママ同士の触れ合いもあっていい」と家族の休日を満喫した。

被災地の妊産婦支援から始まったママハウスは、年月の経過とともに子育て中の女性の自己実現にも着目。出産で仕事を離れるなど社会参加の機会が減った女性たちに一歩踏み出してもらおうと、さまざまな資格取得の講座を開き、インストラクターとなった女性はイベントで講師を務めるなど活躍の場を広げている。

同ハウススタッフで2児の母親、三浦綾さん（34）は震災の1年後に夫の転勤で釜石に移り住んだ。「知らない土地で）私自身、ママハウスに助けられた部分がある。多くのママたちがハウスでの出会いやつながり、学びの機会を生かし、社会に出ていく勇気につなげられたら。今回のフェスタもその第一歩」と、今後の展開に期待を込めた。

復興釜石新聞　2016年1月9日

KAMAISHI SHINBUN
復興釜石新聞

足音　2015.6.27

若菜多摩英

子育てママの負担軽減

子育てに関わる給付の改善や子育ての環境、就労についてのアンケートでは、「月齢の低い子どもを預けることが難しいので困っている」「年中無休の職場なので、土曜日の半日だけでも利用できるようなシステムが必要」という声もあった。「自分が体調をくずした場合、保育園まで連れて行ってくれる人もいない」「子どもが熱を出したり、病気になったり、急に職場を休まなくてはならないことが多々あり、職場に迷惑をかける都度、マイナス思考になってしまう」などと不安の声もあった。

私も3人の子どもを育てながら共働きをしていたので、実感できる。私自身、そんなジレンマに陥った場合、「命か仕事か」の二択を自分で作り、これは命であると選択し仕事を休んだ。しかし、今日の会議は自分がいなくては始まらないーという日もあった。その時は、子どもに座薬をして保育所に連れて行った。午前中、保ってくれればという思いであったが、保育所からは呼び出しが無く、夕方、恐る恐る迎えに行くと、子どもは友達と元気で遊んでいた。そんなエピソードもあった。

あの時代から40年余り経過しているが、子育てのママの負担が軽減されていないことが残念だ。施設型の病後児保育の他に、こうした場合の家庭への派遣型の子育てサポーター制の必要性も感じる。ママの声には「子どもたちには、自然体験など、色々な経験をさせたい」という、子どもの遊び体験についても要望がみられた。屋外の自然体験活動もニーズがあった。

（わかな・たまえ／NPO法人母と子の虹の架け橋理事長／花巻市）

復興釜石新聞　2015 年 6 月 27 日

足音　2015.9.12

若菜多摩英

基礎から認定研修へ

保育に支障が出ないよう、原理▽教育原理をベースにした力リキュラムで、40時間の構成。他に保育実習も組まれ、計88時間にも及ぶ。

国は、待機児童解消対策として子育て支援制度を検討し、昨年は小規模保育の試行を始め、本年度から本格実施となった。釜石市はいち早くこの制度を適用し、小規模保育所を設置。NPO法人母と子の虹の架け橋は、震災の翌年に開設した未就学年齢児の保育の実践（虹の家）を踏まえ、昨年8月に「ベビーホーム虹」、今年6月からは「虹の家」を小規模保育として運営している。

これらの開設に当たっては、乳幼児の発達と心理などの基礎研修として、子どもの家庭福祉、心身の発達と保育、健康管理、安全と環境など20時間研修と2日間の実習を修了した計18人が保育に携わっている。目下、基礎研修を修了した両園のスタッフは、心身の発達と保育など40時間の認定研修に取り組んでいる。

この認定研修は、現場の日曜日を主体に行っている。8月23日を皮切りに、土曜日が1日で、日曜が5日。スタッフの家族の皆さまの協力を得ての研修である。ご協力ありがとうございます。

スタッフの大半はママさんでもあるので、平日の保育業務をこなしながらの土・日の講座は大変だと思う。けれども、「保育が楽しい」と仕事をしている受講生のスタッフは主体的に学んでいる。

認定研修は、▽児童福祉▽社会福祉▽発達心理学▽精神保健▽小児保健▽小児栄養▽養護原理▽保育

（わかな・たまえ／NPO法人母と子の虹の架け橋理事長／花巻市）

復興釜石新聞　2015 年 9 月 12 日

足音　2015.9.26

若菜多摩英

実践的・主体的学び

今回の研修は、受け身ではなく、主体的な学び方となっているが、皆さん、生き生きと受講され意見交換も活発である。このワークショップでは、講師から出されるテーマを語り合い、自らこれまでの体験などを踏まえた発表などを通して、より深く気づきを得て学ぶ能動的な学習スタイルとなっている。教えられたことを覚えるのではなく、より深く理解できるよう、4名1グループで学びあう、主体的な研修になっている。

現場では、知っていることと、自ら実践的に動けることが異なる。そこで、保育の考え方・行動、子どもの心身の発達と保育、子どもの健康管理、子どもの安全と環境などの各教科は、保育現場の体験をベースにしながら、テーマごとに振り返り、自らが適正に動けるように深く理解できるといったスタイルで行っている。

各グループとも代表による発表時間も必ず設けられており、自分の考え・思いを分かりやすく伝えるスタイルの学び方のため、コミュニケーション力も育てられていることが分かる。ワークショップ型学習では、他のグループはどう考えているのかを知る機会ともなっていて、同じ事象でも受け止め方も異なることへの気づきと、それを受け止める訓練にもなっている。

「このような保育所にしたい」と、受講するスタッフのそれぞれの思いの発表を聞いて、胸が熱くなる思いがした。小規模保育を運営する立場の法人理事長としても、スタッフの学びの状況を受け止めつつ、一人ひとりの個性を生かし、子どもの発達に良き刺激を与えることができ、保育者との信頼感と一体感を得るよう保育を進めていきたいと思った研修である。

（わかな・たまえ／NPO法人母と子の虹の架け橋理事長／花巻市）

復興釜石新聞　2015 年 9 月 26 日

足音　2015.11.21

英摩若菜多

被災地での活動を報告

テーマは「私たちは忘れない 3・11～被災地の明日を見つめて」

東京都足立区の女性センター（現・男女参画プラザ）で毎年11月に開かれている「女性フェスティバル」（足立女性団体連合会主催）に「釜石での活動を紹介して」と声をかけていただき、7日、シンポジウムに参加してきた。

テーマは「私たちは忘れない 3・11～被災地の明日を見つめて」。

私は、2011年4月から花巻で実施した「被災妊産婦ケア」について報告。助産師と家事ボランティアが毎日付き添い、出産と産後のケアを行った当時の話をした。

赤ちゃんはママのところに生まれるのではなく、パパや、お兄ちゃん、お姉ちゃん、おばあちゃん、おじいちゃんなど家族のもとに生まれると考え、産後1カ月間、被災時に同居していた家族全員を温泉地に招き、3食の食事と個室を提供させていただいた時のことである。

同フェスティバル開会中、女団連の会員さんらが横長の大きな和紙で作った絵手紙が、妊産婦さんたちがくつろぐロビーの共有スペースに貼られていて、来客者の目に留まっていた。

会員さんからはお手紙も寄せられた。「子どもは未来の宝です。未来に向かって希望をもって前に進んでいただきたいと心より祈っています」「皆様のご様子他人事と思えず、必要なものがあったら、どんどんお申し付けください」とか、「日々、テレビに映る皆様のご様子を見るにつけ涙しております。お子様がすくすく成長されますように、授乳用の洋服を送ります」といった手紙と、化粧品などの多くの物品も女団連からは提供していただいた。

（わかな・たまえ／NPO法人母と子の虹の架け橋理事長／花巻市）

復興釜石新聞　2015 年 11 月 21 日

足音　2015.12.5

英摩若菜多

被災地の課題を共有

「震災から4年8カ月たっても、まだまだ復興していないこと、細かいところで問題がたくさんあることがあらためて分かった」

前回に続き、東京都足立区で開かれた「女性フェスティバル」（足立女性団体連合会主催）について紹介させていただく。「私たちは忘れない 3・11～被災地の明日を見つめて」をテーマに行われたシンポジウムでは、会場からこんな感想が寄せられた。

「被災地から学ぶことは暮らしの全面にわたること、あらためて学ぶことができた」「これからもお互いのつながりを大事にしていきたい」「他人事とは思えなかった。3・11を忘れないことは自分たちの地域を守ること。寄り添う心が大事なのだと実感した」「被災地で起こったそれぞれのことが、足立区でも起こり得ることであり、そうした場合に足立区ではどのように対応できるのかを考えさせられながら聞いた」「4年以上たっても、まだ仮設住宅に住んでいるのが現状なのだと思った」「『忘れない』ためには努力が要ります」

これらの感想をいただき、私は「被災地は孤立していない。足元の問題として、被災地のさまざまな課題は共有し続けられる」と実感できた。

（わかな・たまえ／NPO法人母と子の虹の架け橋理事長／花巻市）

復興釜石新聞　2015 年 12 月 5 日

足音　2015.12.19　若菜多摩英

女性たちの「三都物語」

東京都足立区で開かれた女性フェスティバルでは、「3・11を忘れない」という思いを共有した女性たちから、こんなメッセージが届けられた。

『人と人がつながる』『人から人へ元気が広がる』を足立区でも今から大事にしていきたい」

「3・11を忘れないことは自分たちの地域を守ること。寄り添う心が大事なのだと実感した」

一方、震災翌月の4月から8月まで花巻市の健考館で被災地妊産婦ケア事業に携わった花巻・北上・盛岡などの助産師さんや家事ボランティアは、こんな思いを抱いたという。

「被災しながらも頑張っている入所者に私自身が力を分けてもらった気がする」「地元に帰りたいと訴えられ、現実とのギャップを感じた」「お母さんが不安な気持ちを抱えながらでも前に踏み出そうとしている姿や、コミュニティーを大事に考えて生きていこうとする家族の姿に心が震えるような気持ちになった」「この一期一会は私にとって人生の宝になる」「生まれてきた赤ちゃんの存在、無条件で周囲を明るく元気にし、みんなを一つにしてくれた」

そして、支援を受けた釜石の女性は「あたたかい支えのおかげで、前向きな気持ちで頑張ることができそう」「助産師さんが毎日マッサージをしてくれ、『大丈夫』『自信を持って』と声を掛けてくれた」「被災者ではなく復興者として頑張りたい」などと前向きに新たな歩みを踏み出した。

足立と花巻、そして釜石の女性たちは震災を契機につながった。被災地の課題や問題は共有し続けられると実感できた。

（わかな・たまえ／NPO法人母と子の虹の架け橋理事長／花巻市）

復興釜石新聞　2015年12月19日

足音　2016.1.13　若菜多摩英

ファミリーフェスタ

家族で楽しめる「ファミリーフェスタ」というイベントが昨年暮れ、イオンタウン釜石で開かれた。会場はカラフルなバルーンで飾られ、ワクワク感が弾んでいた。たくさんのママと子ども、時にパパの姿も見られ大変混み合った。出店はかわいく演出され、多彩な商品が並べられた。お気に入りの服などがきれいにパッケージされ、手に取りやすいよう工夫もされていた。

フロアではロディーヨガやパパ体操が行われていた。私は〝耳つぼ〟ジュエリーを体験。顔全体の張りが出る、頬のたるみがリフトアップするというもので、宝石のような小粒の石のイヤリングを耳に着けていただいた。アロマハンドトリートメントでは優しく香りに包まれ、癒やされた。

ママたちがそれぞれの趣味や特技を生かし、色んな分野の人たちが協力した。来ていただいたお客さまやイベントを仕掛けたママたちからは「内容も盛りだくさんで良かった」「やりきることができて良かった」「色々勉強にもなったし、お客さまとのやりとりも楽しめた」と好評だった。あるママからは「もっと広い場所で、一般の企業さんも巻き込んで」という声も出た。

このイベントは「ママハウス・パートナーシップ事業」の一環。ママ同士がつながる活動を助成するもので、地域の女性たちの目線を生かした街づくりや子育て環境などの女性グループ・団体の創造的活動を支援している。女性グループ・団体の自主活動の発展に寄与したいという趣旨で、1団体10万円、4団体までに助成している。

この助成事業は2月末には完了する。まだ募集しているので、私たちもこんなことしたい―という相談はお早めに。

（わかな・たまえ／NPO法人母と子の虹の架け橋理事長／花巻市）

復興釜石新聞　2016年1月13日

足音　2016.1.23　若菜多摩英

出産とストレス

出産はドラマである。ママたちはツワリと闘い、切迫流産の恐れがある時は家族や職場の同僚らの協力を得て、仕事のやりくりをしつつ、休暇を取り自宅や病院で安静を保つ。

40年ほども前のことになるが、私は、「若菜さん、また産休ですか？」と言われた。ここで泣いてはならじ。無責任発言をする男性に教えてあげなくてはならないと、「……さん、私は産休（当時は育休はなかった）を3カ月頂きますが、向こう3カ月の休暇で40年の労働力を産み出すのよ。あなたの生産性よりよほど高くなくって！」と教えてあげた。彼はびっくりした顔をして、黙ってしまった。マタハラでのマタハラであった。

女性は、職場でのマタハラなどとも向き合い、あの痛さに耐え、新たな命を産み出す。産み出された命は自力で自分の命を守れない弱さだ。子どもの命を守り切れるのは母親しかいない。「私がしっかりしないと…」。生まれ出た命に感動しながらも、無心に乳に吸い付くわが子に命の重さを感じ、「輝いて生きてほしい！私がこの命を守らねば誰が守れるのか」と強く思った。これは多くの女性に共通した思いであろう。

しかし、ずーっと感動しているわけにはいかない現実が押し寄せる。間もなく、不安に突き動かされる。とにかく泣く。なんで泣いているのか分からない。狭い部屋で、一人で泣き止まない赤ちゃんを抱き続ける状況は、不安が嵩（こう）じてストレス満載となるのは時間の問題。私自身、育児は偏頭痛の原因だった。共に赤ちゃんを抱っこしてくれる夫などが傍らに居ればまだしも、「いつまで泣かせる、うるさい！」と言われたら、これがストレスでなくて何だろう。

（わかな・たまえ／NPO法人母と子の虹の架け橋理事長／花巻市）

復興釜石新聞　2016 年 1 月 23 日

足音　2016.3.19　若菜多摩英

未来への投資

「3・11」から5年になるのを前に、東京・汐留で開かれた公益財団法人・東日本大震災復興支援財団の報告会に出席してきた。「母と子の虹の架け橋」は2014年度、同財団の「子どもサポート基金」からの支援を加え、未就学児の一時預かりの「虹の家」を運営してきた。

この財団は人材育成に力点を置いて助成している。報告会では、震災孤児の課題が出されていた。東日本大震災による孤児は、岩手94人、宮城129人、福島が21人で、計244人との報告だった。

孤児の数は毎年増えているとのことで、聞くのもつらいことだ。報告会場では、奨学金を得て高校を卒業し、4月からは東北福祉大へ進学し、将来は児童福祉施設で頑張りたいとの報告もあった。

震災孤児となってしまった子どもらが未来への道が閉ざされるというのでは、二重の被害を受けることになる。震災の風化が懸念されている現在、震災孤児への支援の道が小さくなっては困る。

こうした子らの未来を閉ざさないことが社会の責任であると思って聞いていたが、財団は今後、複数年での助成を考えていると報告してくれた。子供らのためにも、支援する団体にとってもこれほど心強いことはない。

NPOの運営でつらいのは、次年度この事業が継続できるかどうかであり、スタッフに不安を与えていることである。

未来への投資が子供への投資。子どもにかかわる財源の重点配分は、地域活力維持のためにも必要である。未来の担い手は子どもや青少年なのだから。

（わかな・たまえ／NPO法人母と子の虹の架け橋理事長／花巻市）

復興釜石新聞　2016 年 3 月 19 日

アンテナ

子育て世代に優しい町を

釜石市の小規模保育所「虹の家」は、同市中妻町に移転し再スタートを切った。運営するＮＰＯ法人母と子の虹の架け橋の若菜多摩英（たまえ）理事長＝写真＝は「子育て世代が地域で生きるには住居、仕事、保育の３要素が不可欠」と訴える。同市の待機児童は約40人。就労環境が改善する中、仕事は見つかったが保育所に入れられない例もある。「働きたい主婦は多いはず。施設物件の確保が課題だが、一時預かり事業も始めたい」と意欲を燃やす。

岩手日報　2015 年 6 月 17 日

3・11 教訓

—内陸から— 239

「担い手」育成 後押し

花巻の母子支援団体

東日本大震災時、体力的な制限から「社会的弱者」だった妊産婦、彼女たちは今、母となり、子ども全抱え働くという難しい状況に直面している。復興、地域創生の重要な担い手として女性たちが輝くために必要なものは何か―。震災後から活動する花巻市のNPO法人母と子の虹の架け橋（若菜多摩英理事長）が実践するのは、主に居場所づくりと就労支援の2本柱だ。「守られるべき者」から、自立した「地域の担い手」へ、継続した支援で飛躍をサポートする。

「起業を模索中、自分にできることを見つけいきいきと働きたい」。地域の織り上げにつながる可能性を感じた「同法人が実施した起業支援塾に参加した女性たちから寄せられた声に、若菜さんは「地域で働きたい人は多い。その力になれれば本望」と手応えを感じていた。

被災地では震災後、生活再建のため乳幼児を抱えながら就労を希望する母親が増加。一部自治体では保育士不足などと重なり待機児童数の増加が社会問題化した。

「子を預けられず仕事をあきらめた」という嘆きを受け止め、同法人は2012年、母親の就労などに向けた時間確保に活用できる託児施設を設置。14年からは釜石市の委託を受け、小規模保育事業に転換するなど環境改善に努めてきた。

若菜さんは震災前から社会に根付く「働き方」そのものに潜在的な課題があるとみている。育児中は、子どもを預けることができても長時間労働は難しい。家庭の事情や子どもの急な発熱などに柔軟に対応できる環境はなく、正社員として働くことをあきらめる女性は少なくなかった。

経済力は自立、自由獲得の必須条件だ。守られる立場から、自分らしい生き方へ飛躍する手段として、起業やビジネススキルを磨く就労支援講座の人気は高まるばかりという。

同法人はもともと、釜石市の「釜石ママハウス」での妊産婦ケアがメーンだった。「交流事業を通じ、ストレスから母親を解放し、仮設住宅での孤立化を防ぐ役割を担っていたが、需要の変化に合わせ事業を拡大。現在は起業支援や自己啓発セミナーのほか、他団体や自治体と連携し、女性相談員、保育者の育成にも着手している。

母親が自標を持ち、笑顔で暮らせる地域づくりこそ復興につながる―が若菜さんの信念だ。「女性には自分の生き方をつかみ取ってほしい。その道を開く支えとなることが究極の願いです」

釜石市の母子支援施設で子どもたちと交流するスタッフら。母親同士の交流や育児相談の場でもあり、仕事や育児に奔走する母親を支えている（NPO法人母と子の虹の架け橋提供）

焦点 生活の変化に対応を

東日本大震災の発生当初、花巻市の関係団体は早い段階から母子と家族を受け入れる枠組みを構築し、支援をスタート。注目されるのはスピード感だけではない。先を見通し、育児支援にとどまらず女性の自立活動支援のため事業を継続、発展させてきたことだ。

女性の生き方は出産、育児を経て大きく変化する。特に沿岸部は、生活再建のために育児と仕事の両立を目指す女性が増加。経済的自立や自己実現に向けた多様な支援が同時進行で必要になる時期にさしかかっている。

居場所づくりから活動を始め、秘書検定や保育者養成、ビジネスのスキルアップ講座など、女性の就労を後押しする事業を多方面に拡大。2014年度は事業利用者の約半数をキャリア形成に関する講座の受講者が占めるほど人気となった。

現在、釜石市の女性グループによるまちづくりイベントを助成金で後押しするなど「自ら企画し実現する地域人材」を育てている。

弱者から復興の担い手へ―。変化する需要に合わせ、支援する側も形を変えて寄り添い続ける。その先には、進行で必要になる時期復興後の地域の姿が垣間見える。

「花巻支局・小野寺湯

岩手日報 2015年12月31日

●施設紹介

釜石ママハウス

場所：釜石市大字平田 84-5　平田第６仮設団地 24-5
電話・FAX：0193-55-5422
開館時間：10 時-16 時
休館日：日曜日・月曜日・祝祭日・年末年始
メール：mamahouse.heita@gmail.com
HP：http://mamahouse.jimdo.com/
ブログ：http://blogs.yahoo.co.jp/mamahouse_heita

虹の家

３歳未満児の小規模保育所
場所：釜石市中妻町１丁目 16-10　高橋ビル１F
電話・FAX：0193-22-7733
保育時間：７時半-18 時半
保育：月曜日-土曜日　　休館日：日曜日・祝祭日・年末年始
メール：nijinoie.kamaishi@gmail.com
HP：http://nijinoie-kamaishi.jimdo.com/

ベビーホーム・虹

小規模保育所　C 型　（３歳未満児保育）
場所：釜石市小川町 4-2-7
電話・FAX：0193-27-8871
保育時間：７時半-18 時半
休館日：日曜日・祝祭日・年末年始
メール：babyhome-niji@ark.ocn.ne.jp
HP：http://nijinoie-kamaishi.jimdo.com/